

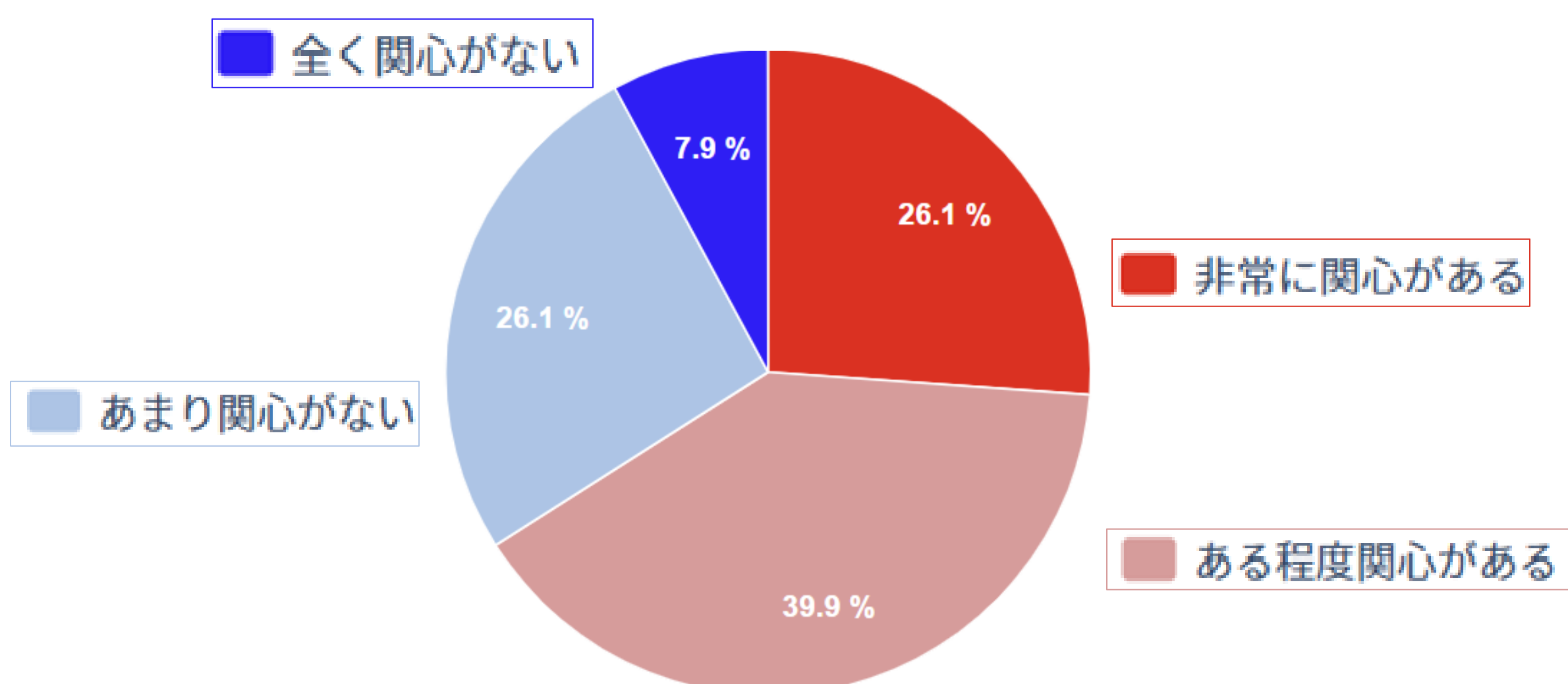
AI・ChatGPTに関する調査

【実施期間】

2024年6月

AIへの関心度

—AIに対する関心度はどの程度ですか？

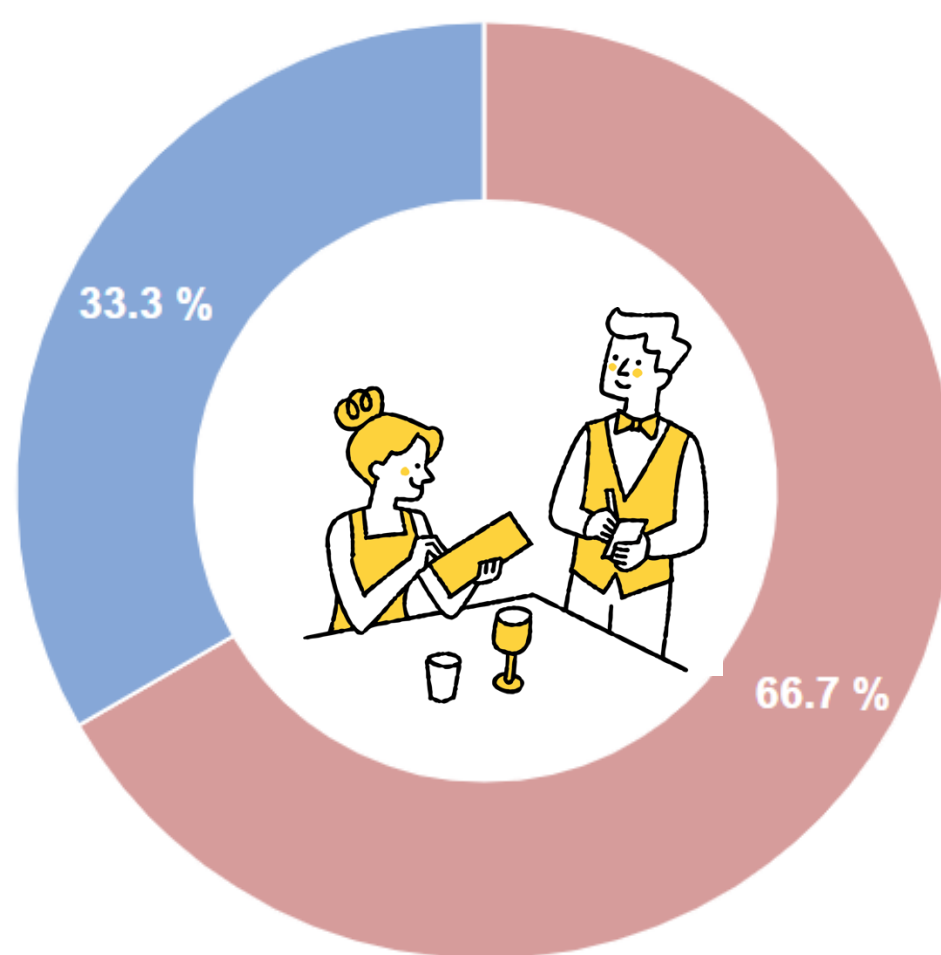
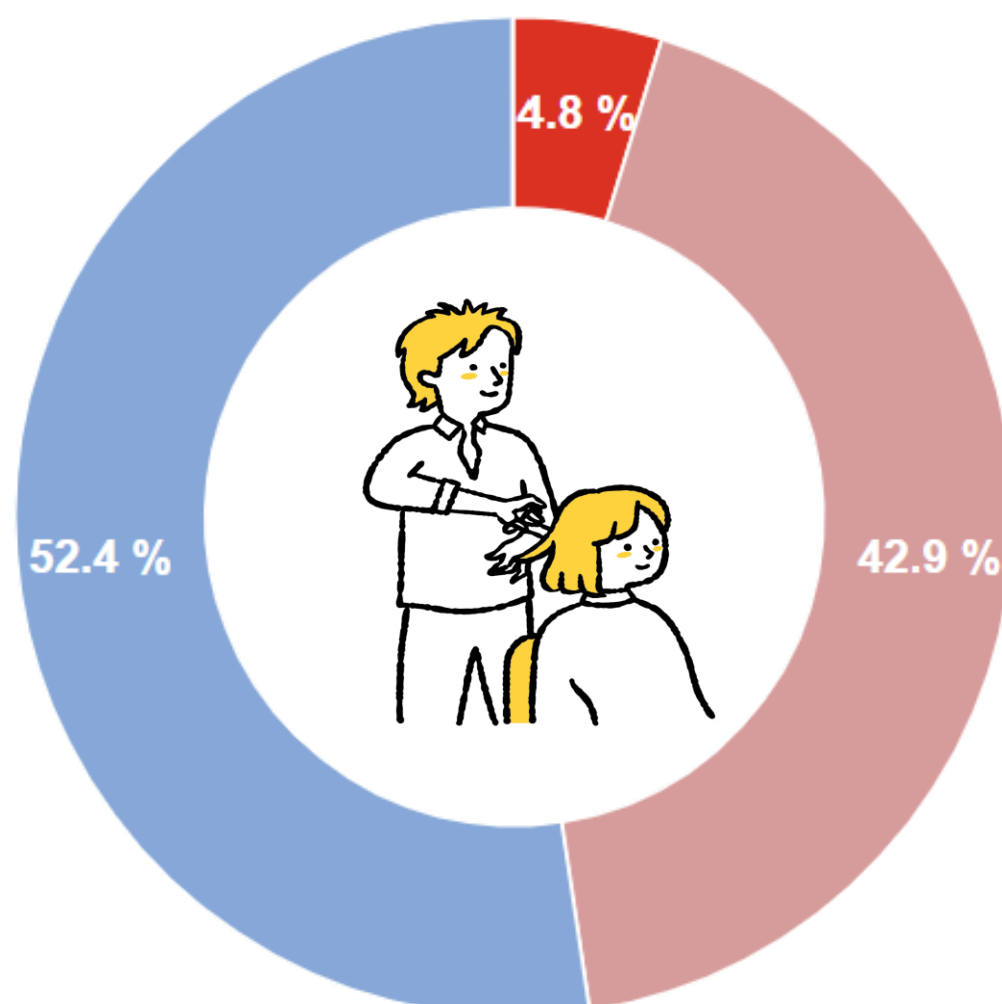


業界でのAIに対する関心度

—あなたの業界全体でのAIに対する関心度はどの程度ですか？

▼ 美容業

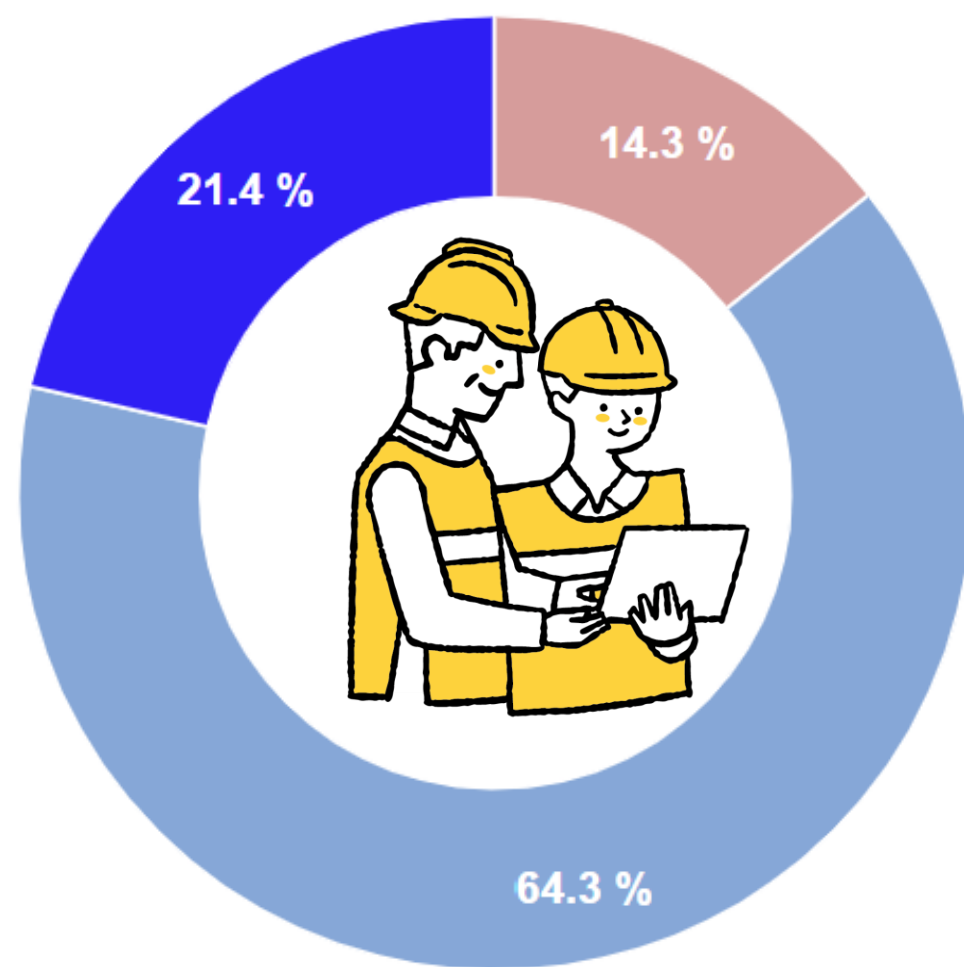
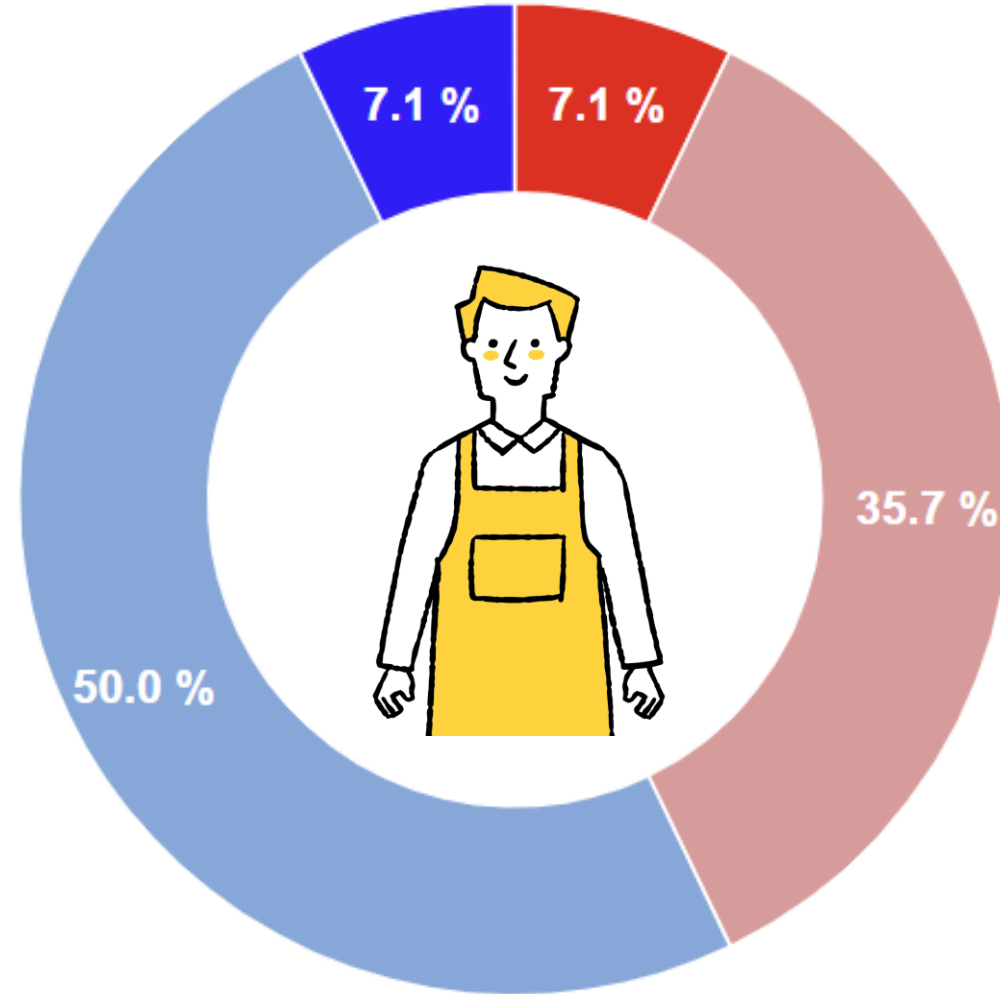
▼ 飲食業



非常に関心があると思う 4.8 % ある程度関心があると思う 42.9 % あまり関心がないと思う 52.4 % 全く関心がないと思う 0.0 %

▼ 小売業

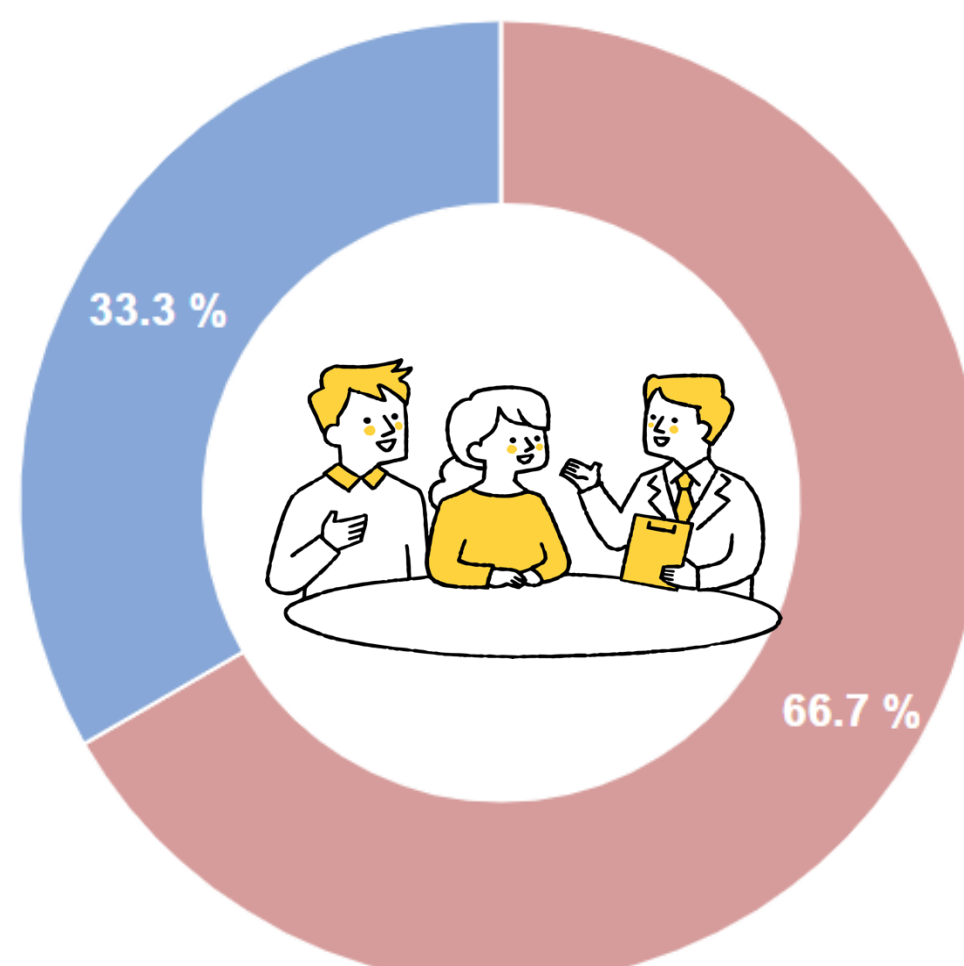
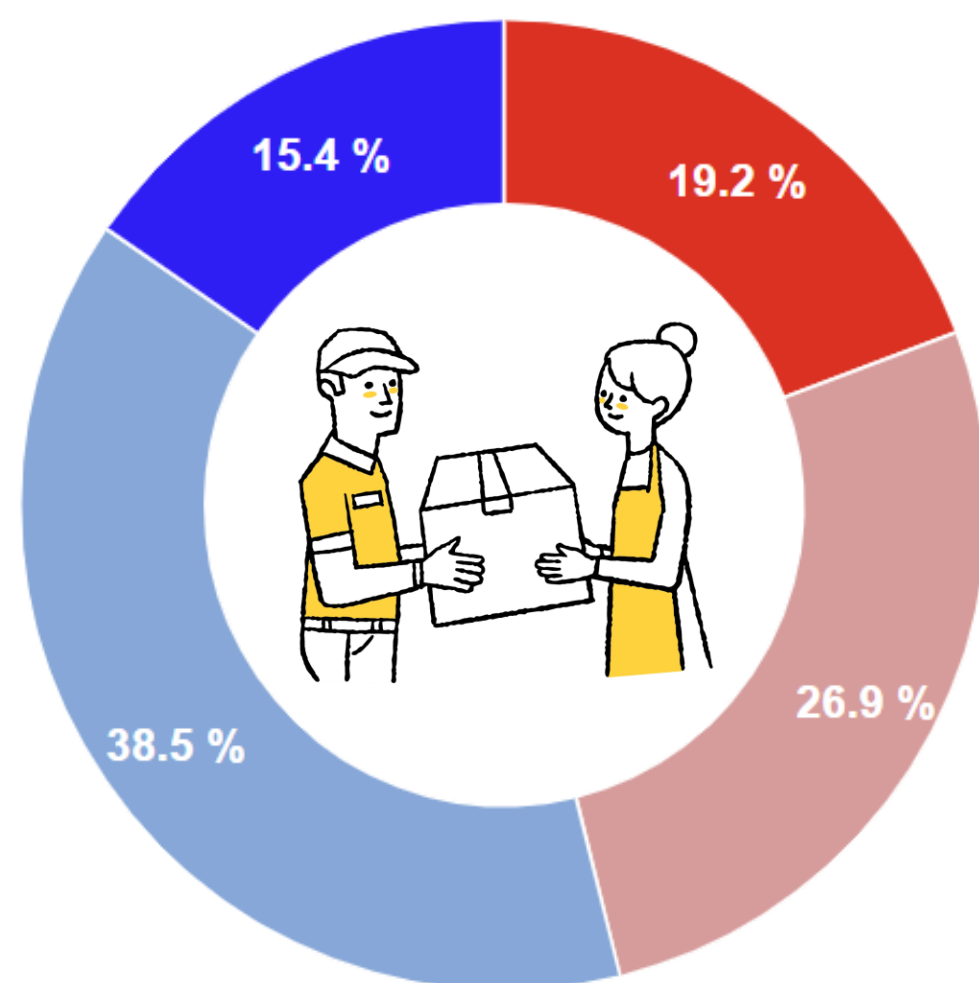
▼ 建設業



非常に関心があると思う 7.1 % ある程度関心があると思う 35.7 % あまり関心がないと思う 50.0 % 全く関心がないと思う 7.1 %

▼ 運送業

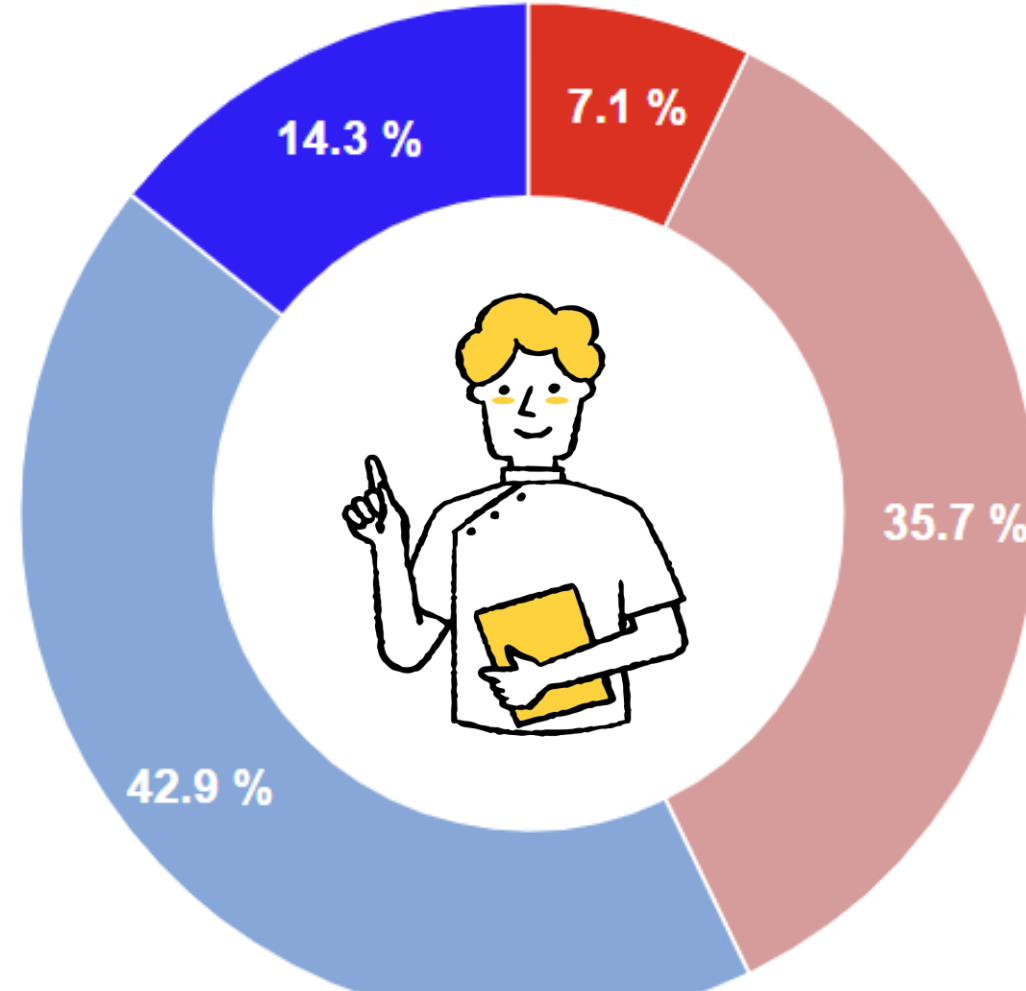
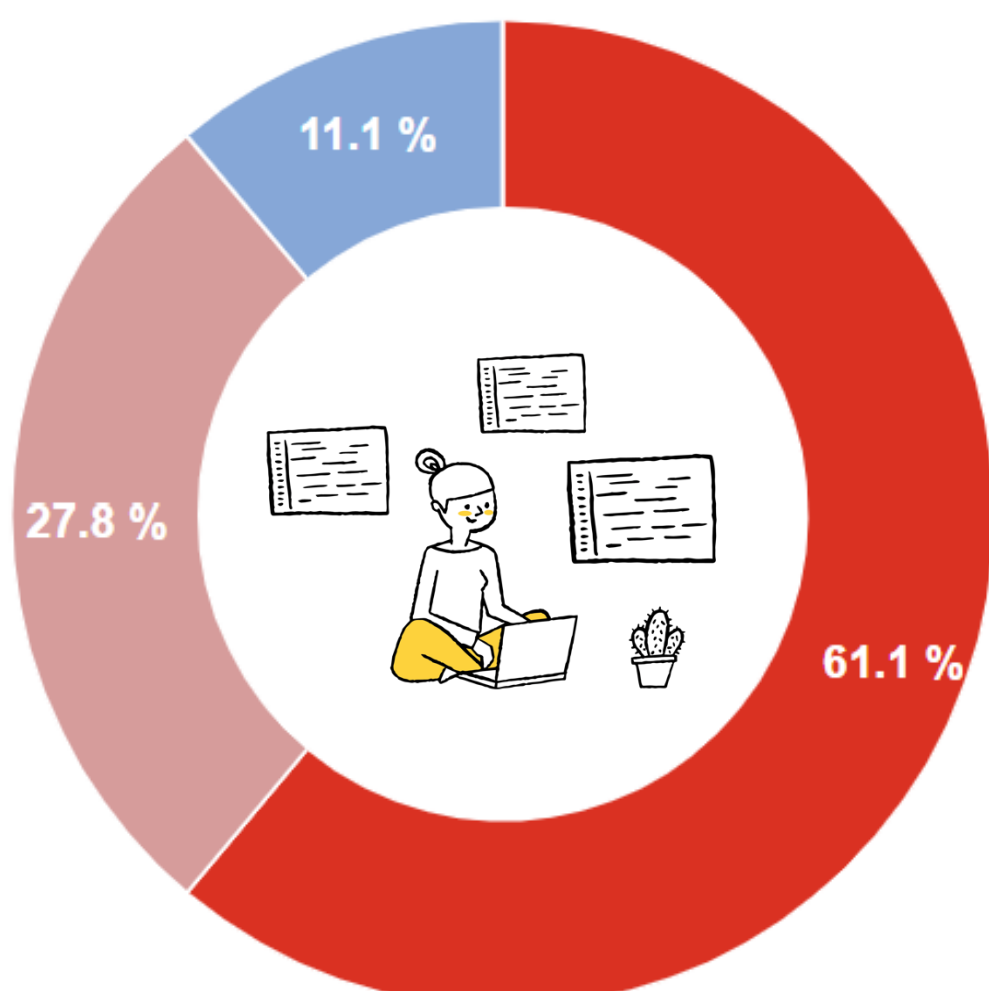
▼ 不動産業



非常に関心があると思う 19.2 % ある程度関心があると思う 26.9 % あまり関心がないと思う 38.5 % 全く関心がないと思う 15.4 %

▼ WEBサービス業

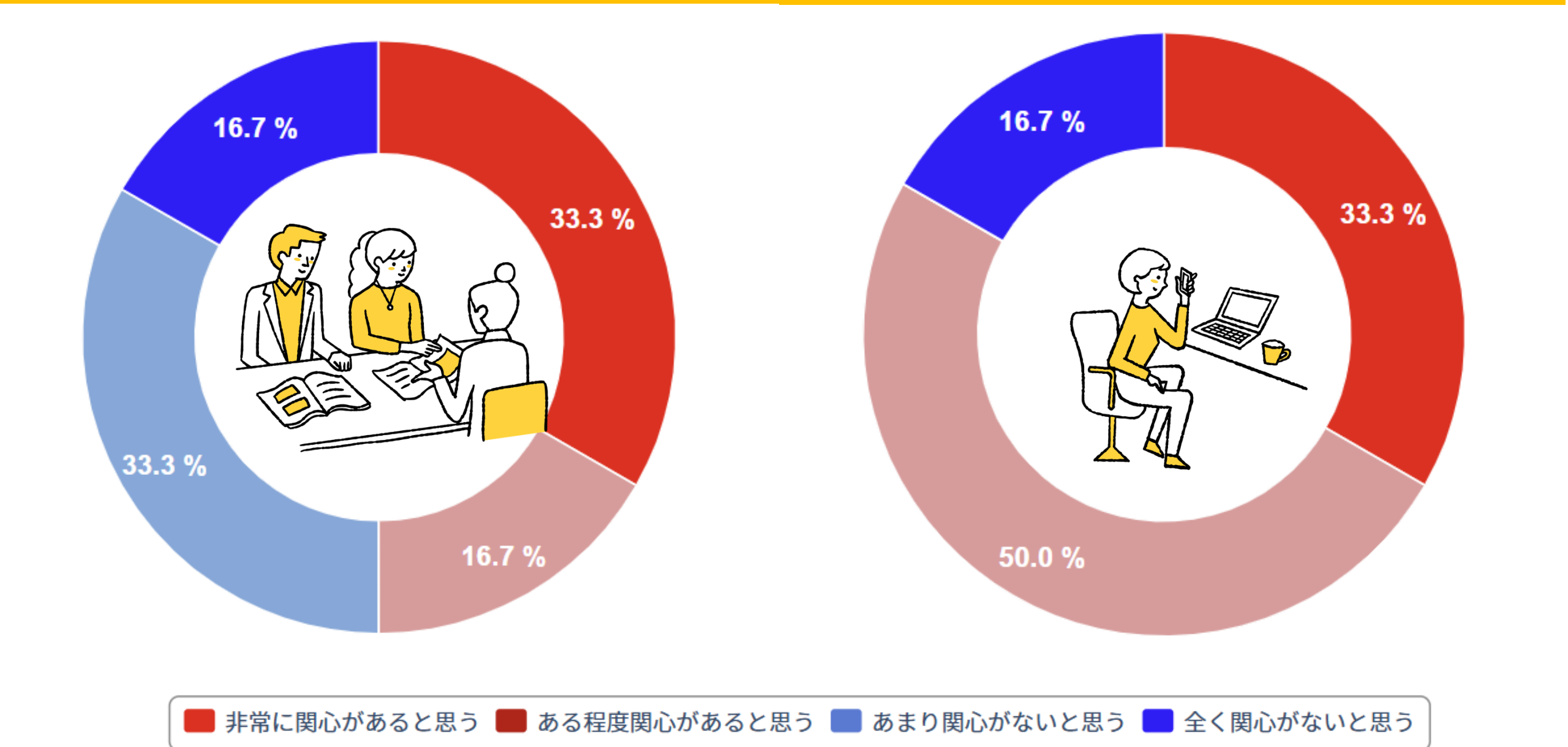
▼ 医療業・福祉業



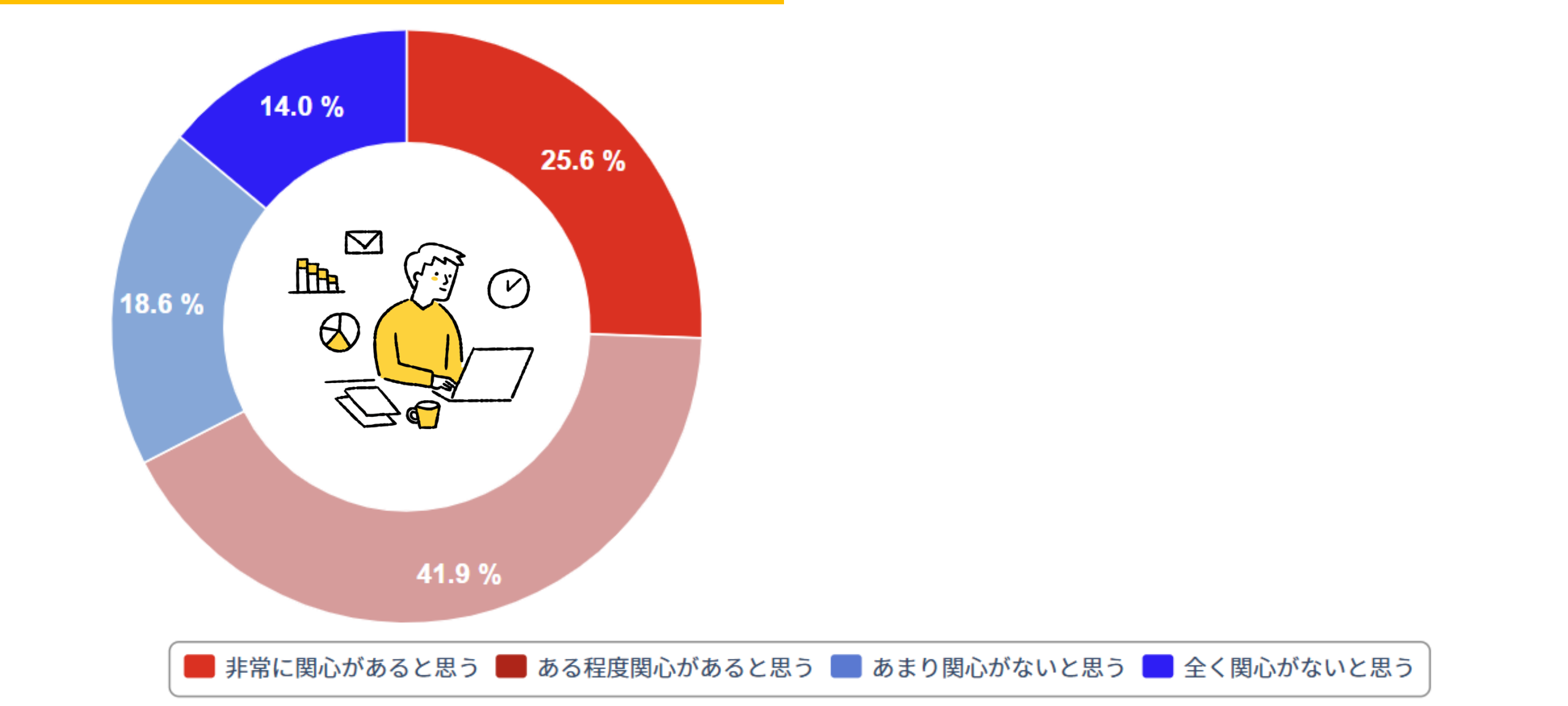
非常に関心があると思う 61.1 % ある程度関心があると思う 27.8 % あまり関心がないと思う 11.1 % 全く関心がないと思う 0.0 %

▼ 専門家(士業・FP・コンサルなど)

▼ 個人投資家



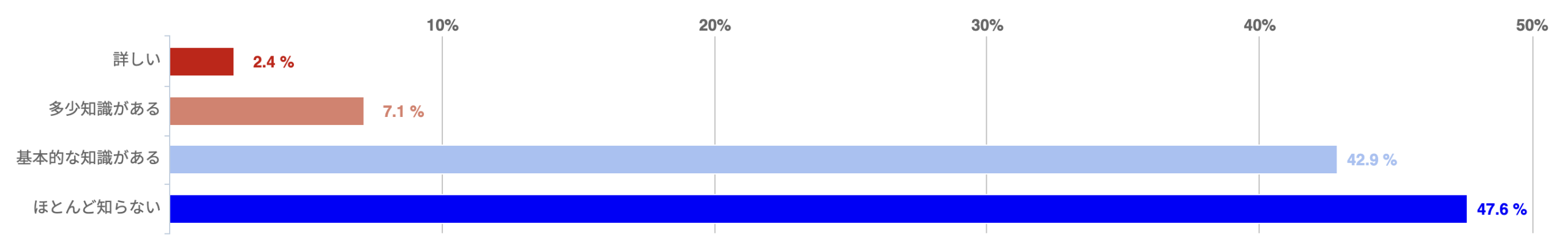
▼ その他



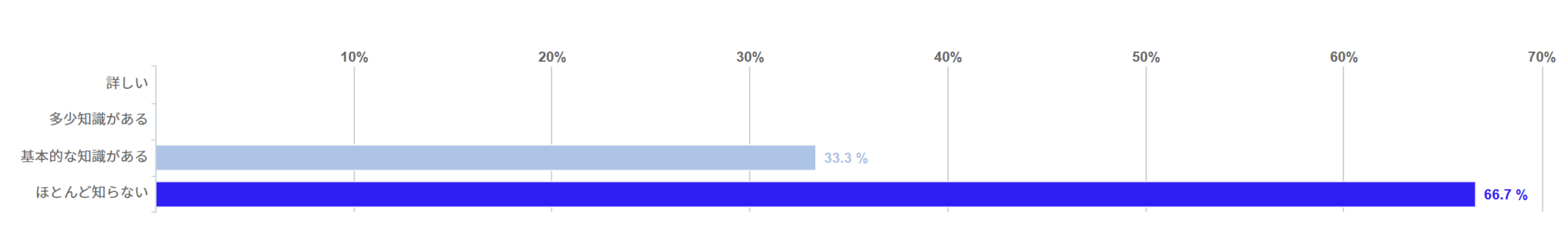
AIについての知識レベル

—AIについての知識レベルはどれくらいですか？

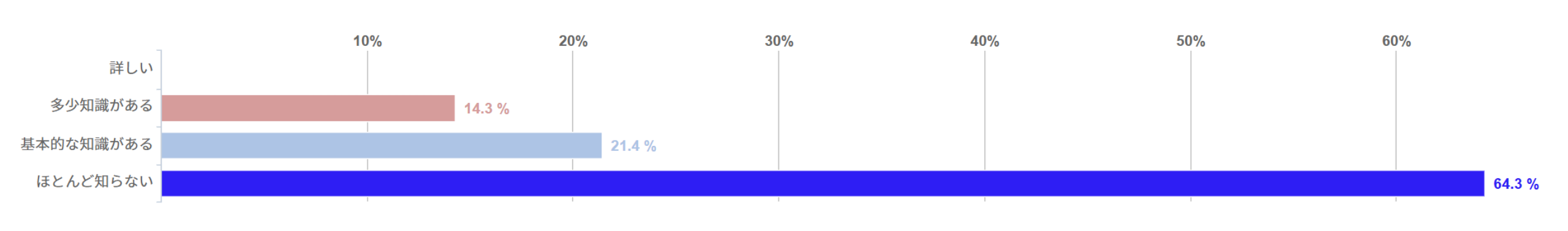
美容業



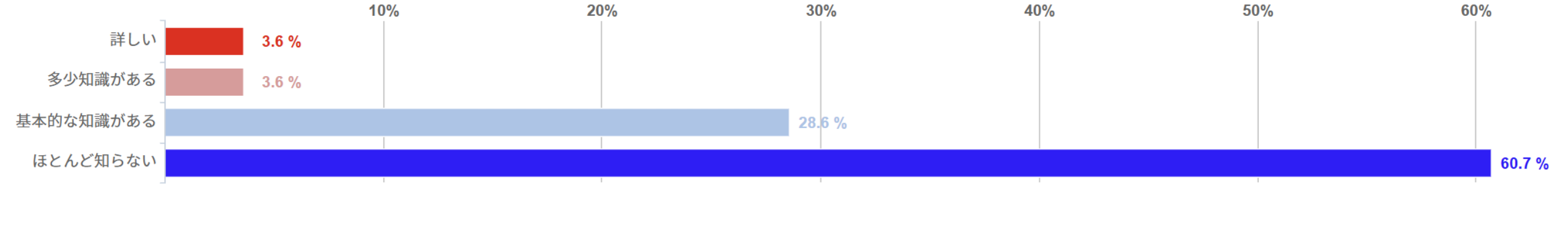
飲食業



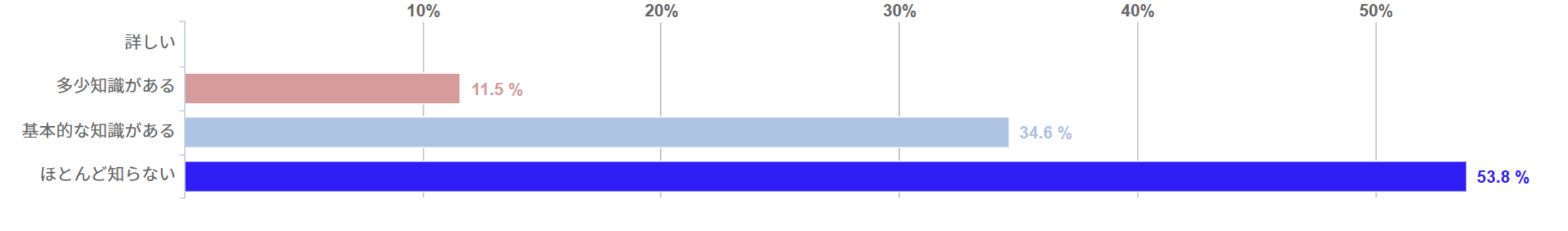
小売業



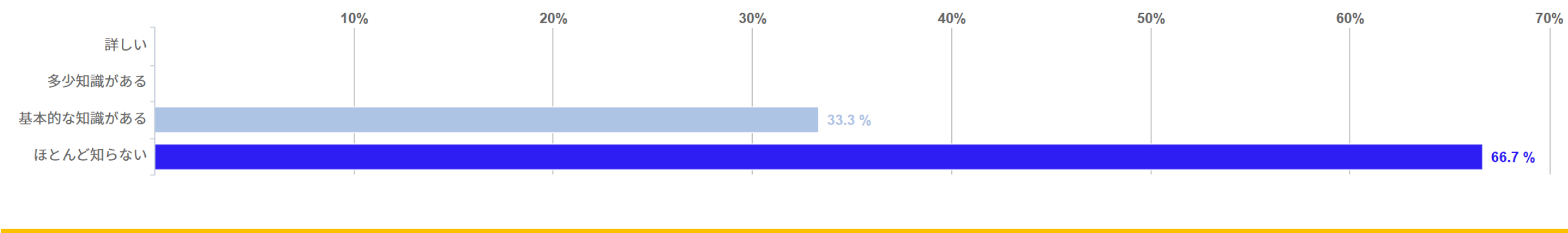
建設業



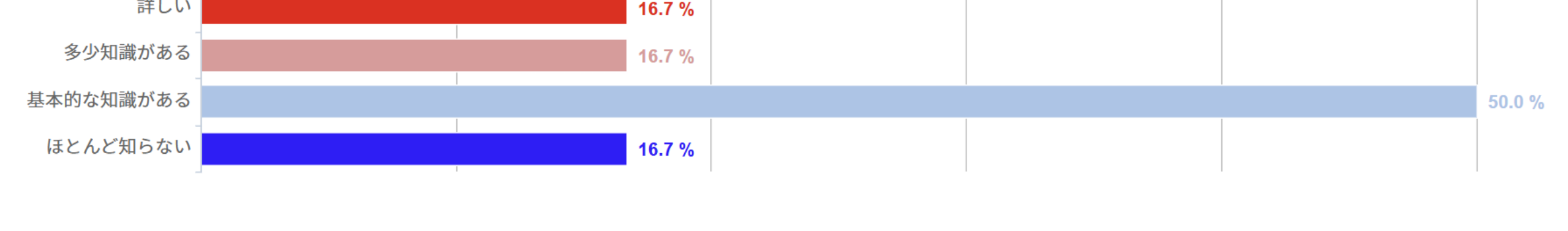
運送業



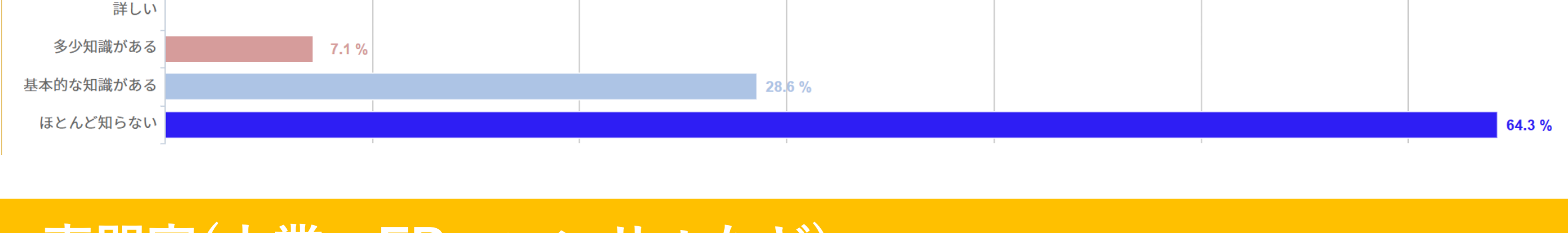
不動産業



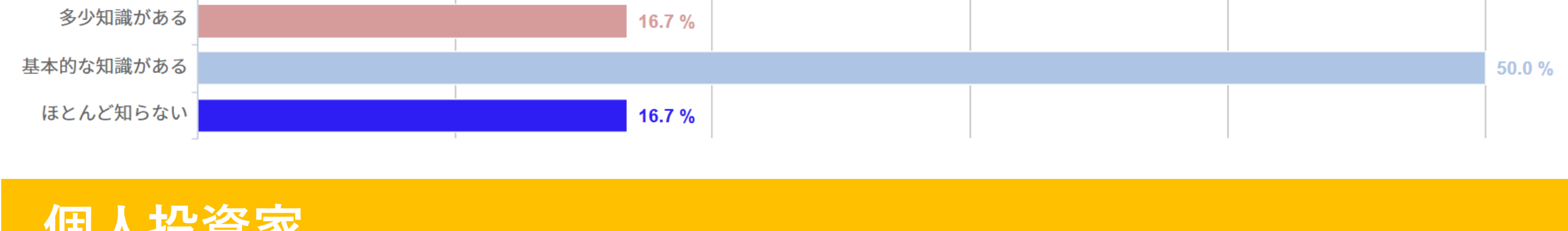
WEBサービス業



医療業・福祉業



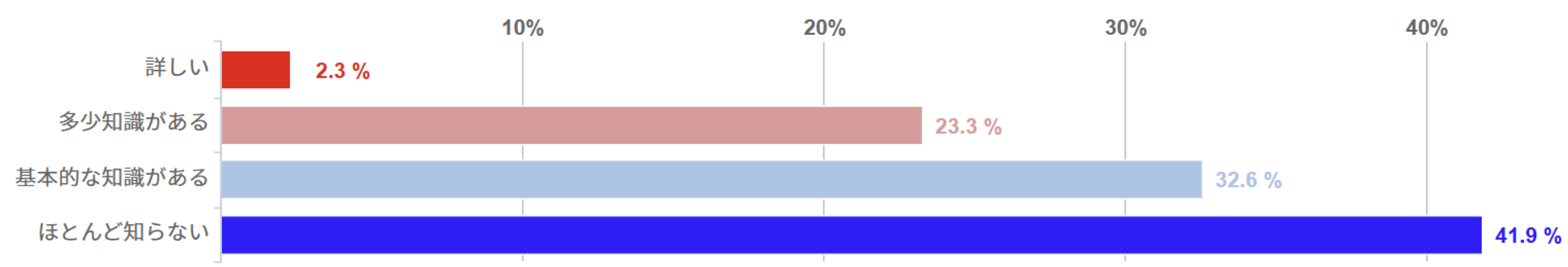
専門家(士業・FP・コンサルなど)



個人投資家



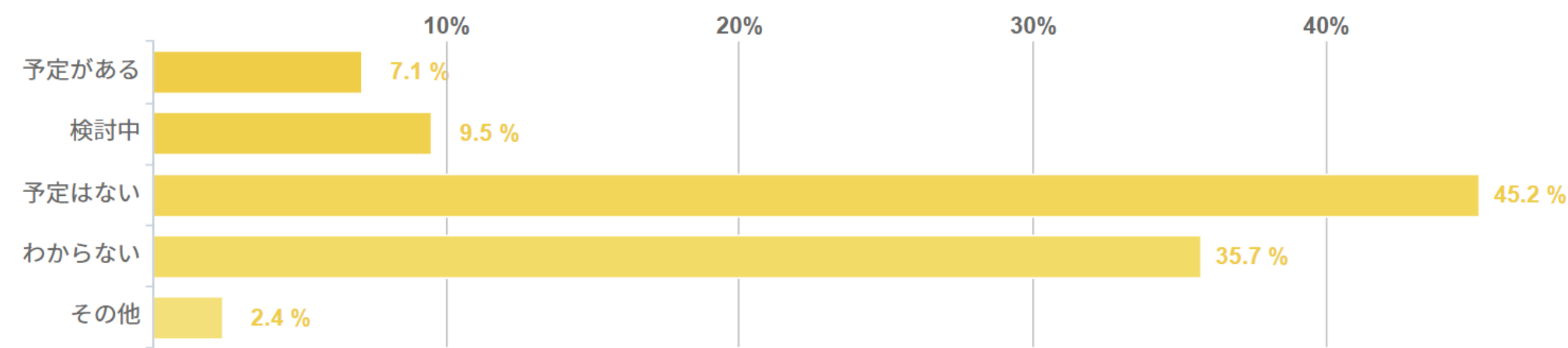
その他



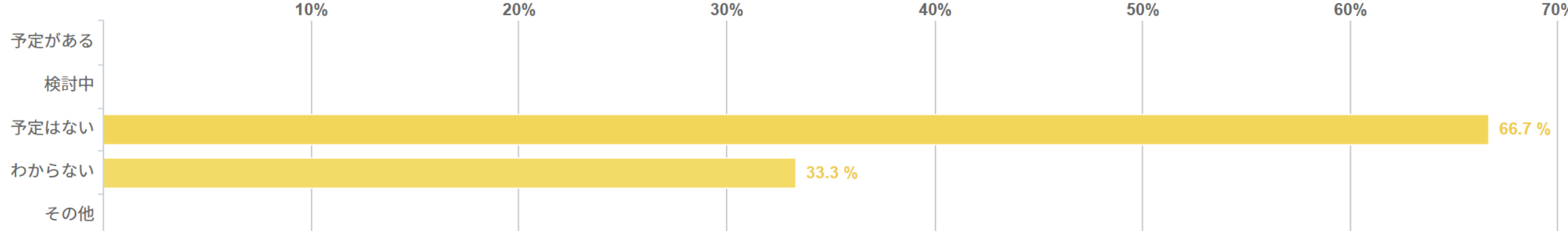
事業にAIを導入する予定

ー今後事業にAIを導入する予定はありますか？

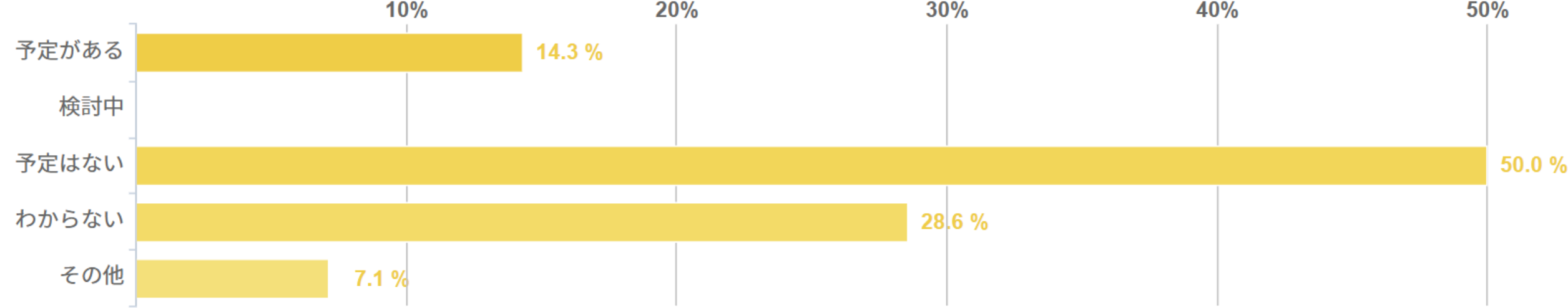
美容業



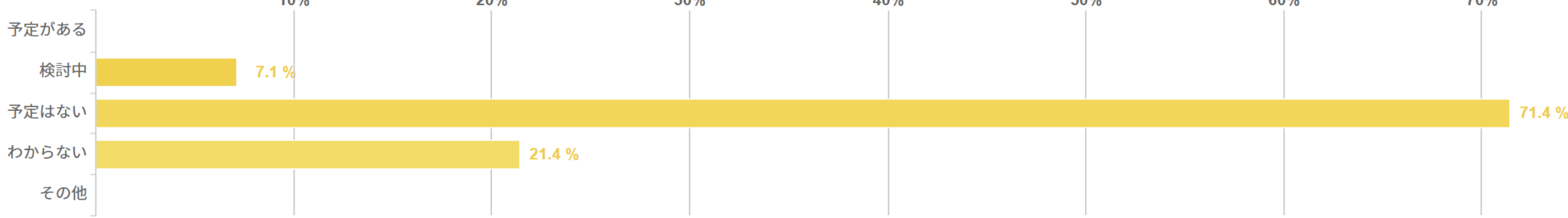
飲食業



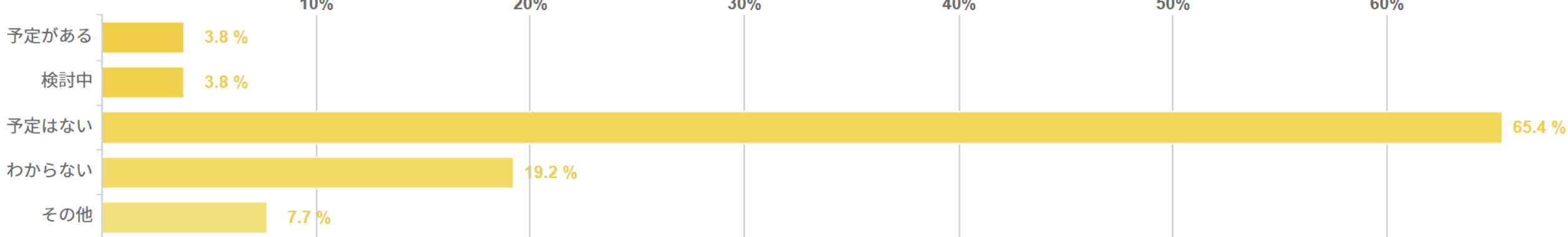
小売業



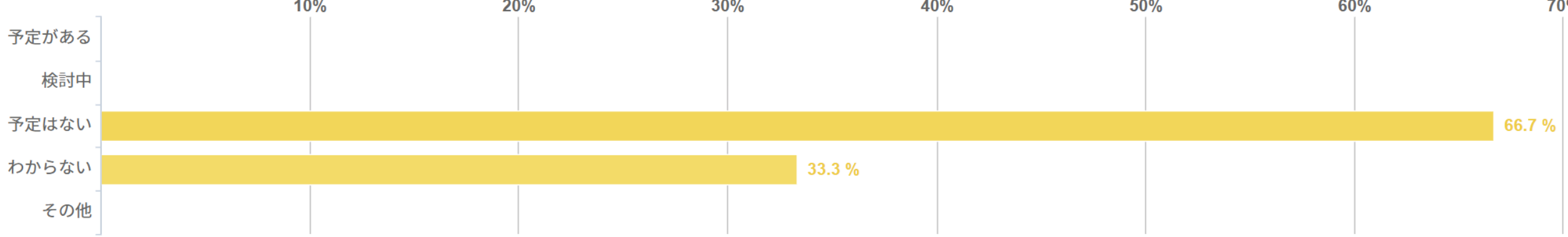
建設業



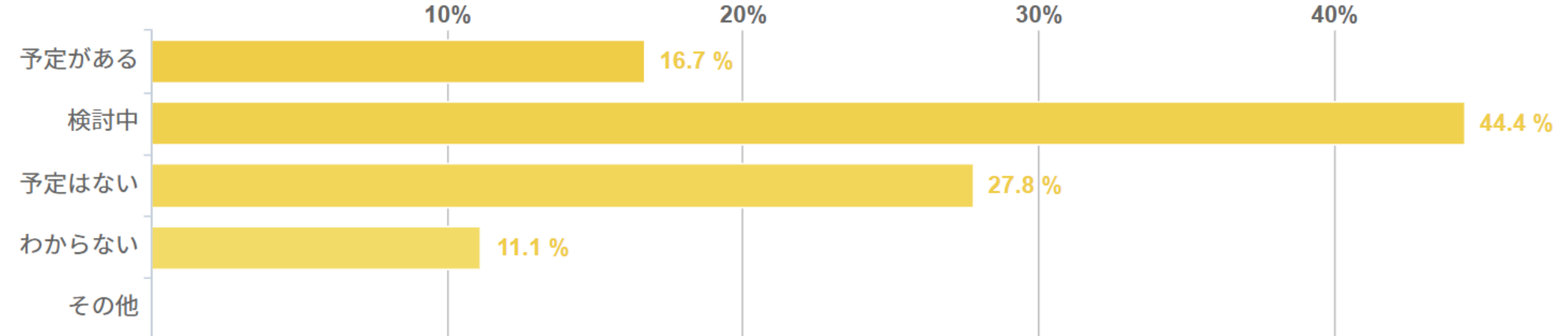
運送業



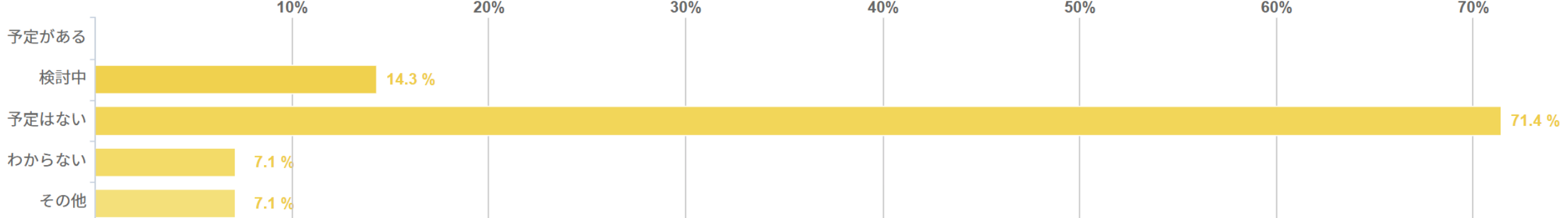
不動産業



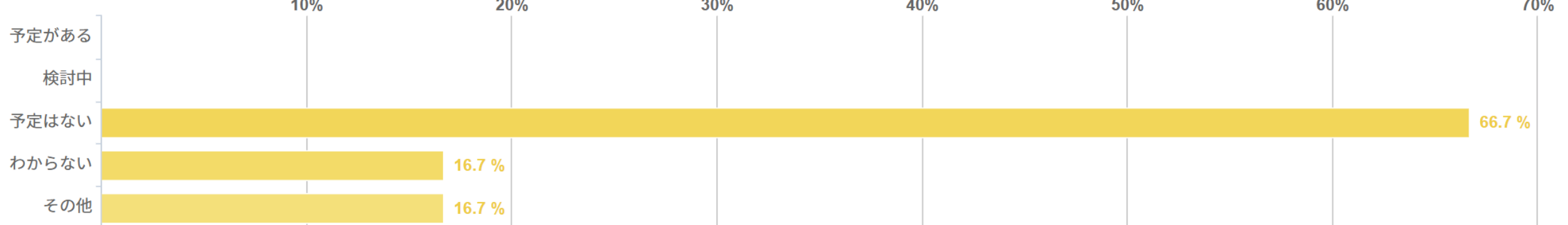
WEBサービス業



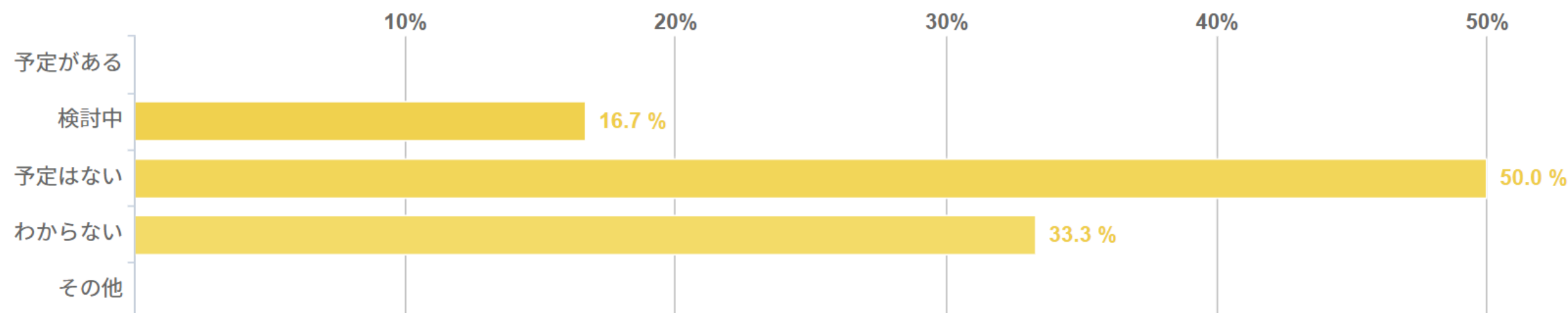
医療業・福祉業



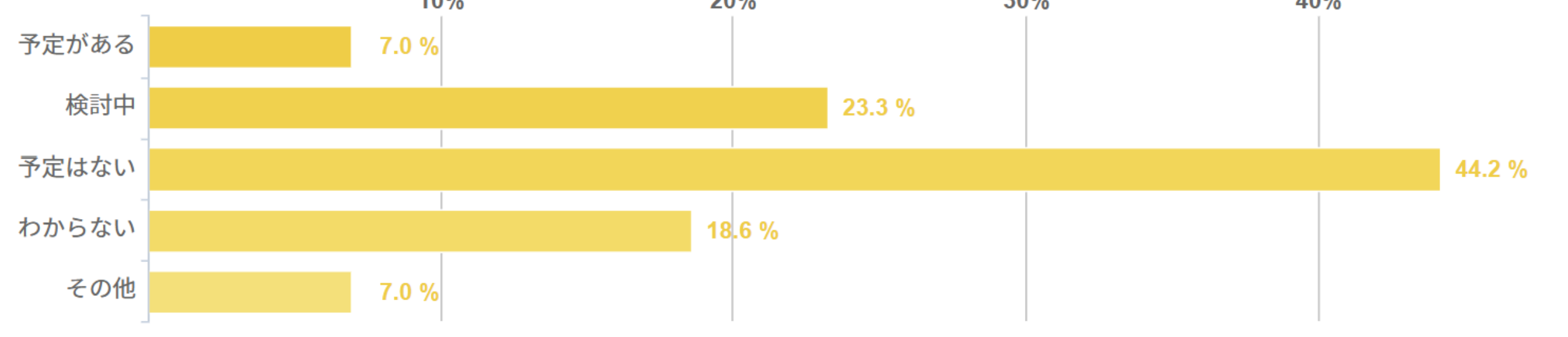
専門家(士業・FP・コンサルなど)



個人投資家



その他



AI導入に適している部分(業務)

ーあなたの事業や仕事で、AI導入に最も適していると思われる部分(業務など)はどこですか？

美容業

- ヘアモデル
- 技術仕事なのでいない
- 撮影
- 推察、管理、広告
- 電話の予約対応
- 会計
- クレーム処理、電話応対
- フロント業務
- 予約管理や来店を促すメールの配信
- 顧客管理でお客様の来店サイクルをAIが解析してくれるとアドバイス
- 販促物やDMなど
- 事務仕事
- レセプション業務の予約対応と入力
- 在庫管理
- ブログ
- 集客やスタイル写真などの整理
- マーケティング
- 広告作成
- カラー剤の調合

飲食業

- 配膳
- 予約管理や顧客対応の自動化
- 注文

小売業

- 出品する商品の内容を考える部分
- 新規事業を考える時のアドバイザー
- レジ
- 出品の際の入力業務
- 顧客からの問い合わせ対応
- マーケティング
- ネット上での販売商品のリサーチ
- 在庫管理
- 単純作業
- 発注業務で1日に売れる数を推測して基本的な数を推測して入力
- 商品ページの作成や広告運用
- 電話自動応答システム
- SNSの発信
- ネットでの買い付け

建設業

- 設計
- 調べもの
- 事務作業
- 資料作成
- 査定
- 図面の作成
- 人の手配
- 請求書作成
- パース作成
- 重機のオペレーター
- 顧客管理
- 顧客対応
- リフォームの提案書の作成

運送業

- 見積もり
- 配車
- 荷物の仕分け作業
- 積荷の管理や配達時の効率的なルート作成
- 運搬ルートを決めるとき
- 事務処理
- 経理作業
- 運行管理業務
- 地図
- 車の運転

不動産業

- お客様対応

WEBサービス業

- プログラムを書く部分
- 資料作成
- ライティングの基礎部分
- 事務や経理
- ソースコードレビュー
- コードテスト
- データ分析と顧客サポートの自動化
- コンテンツ作成
- Webサービスの実装方法の提案
- 英語の記事を翻訳
- マーケティング戦略立案

医療業・福祉業

- 予約などの電話業務
- レセプト代行業務
- 税金
- 単純作業
- 患者予約や患者のカルテ管理
- アポイント管理
- カウンセリングや診断

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 受電作業
- 企業の課題に対するアクションプランの策定や情報の収集・要約
- データ分析
- エクセルマクロの作成
- プレゼン資料やブログの作成
- チャットボット
- 顧客向け報告書作成
- 設計書の自動作成

個人投資家

- ポートフォリオ管理
- 市場予測
- リスク管理
- 投資の短期売買において、AIトレード
- 各個人の収入事情に合わせた銘柄選定
- 自動売買。
- 見積書や企画書の作成

その他

- 会計業務
- プログラムの不具合調査
- 事務作業
- チャットボット
- 品質評価や分析
- 経理
- 広告ホームページの作成
- 問い合わせメールの受け答え
- 翻訳の基礎部分
- 画像生成
- 資料作成
- 血液検査や食生活などに関するのアドバイス
- 筋トレなどのメニュー表示
- 顧客管理
- 顧客との打ち合わせ時間の調整。
- 電話対応
- 台本制作
- 企画の壁打ち
- 会話の練習用
- 単語の反復練習スケジュールの管理
- 生徒の学習診断
- 学習管理
- 成績データ分析
- バックオフィス業務(経理・労務)

AIの活用状況

ーあなたの業界で、AI技術を既に導入している個人事業主や会社があれば
どのようにAIを事業に活用しているのかを教えてください。

美容業

- ヘアカラーやパーマなどで、スタイルの変化を写真などで実感できる
- ウェブ広告
- ブログの記事を書く
- 音声予約
- 求人募集要項などの募集文などをChatGPTで作成
- ネット予約のシステムを導入
- 動画制作している
- ブログのタイトル決め
- マーケティング
- AI搭載のミラーの導入

飲食業

- 配膳業務
- 注文をとる

小売業

- 接客で活用
- 出品する際の販売サイトへの記入
- チャットボットの利用
- 在庫管理
- 自動翻訳
- 電話自動応答システム

建設業

- あいさつ文や案内文の作成
- 建設作業ロボット
- 設計・デザイン業務の効率化
- 工程管理の効率化
- 建物の品質の向上
- 顧客満足度の向上
- 安全対策の強化
- 社内知見の有効活用
- 経営における意思決定の精度向上
- ホームページを制作する際のキャッチコピーや画像作成
- 顧客対応

運送業

- 最短時間で接車可能なドライバーを配車
- 自動運転に利用している
- 配達ルート最適化
- 配車最適化
- 自動仕分けとピッキング

不動産業

- お客様対応

WEBサービス業

- 簡単なライティングやポートフォリオ作成
- 事務や経理
- 簡単なプログラムやスクリプト作成
- カスタマーサポートのチャットボットやデータ分析
- スケジュール管理やメール送信などのルーチン業務の自動化
- プログラミングの自動生成
- 記事作成やコンテンツ、スライド作成
- AIで生成した記事を公開している
- 在庫管理システム
- 記事の翻訳
- マーケティング戦略立案

医療業・福祉業

- チャット等での受け答え
- 面接
- 在庫管理
- AIを利用した患者の痛みの原因を特定するアプリケーションソフト
- 適切な送迎ルートと送迎計画の作成

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 調査結果の課題に対するアクションプランの策定
- データからのインサイトの発見
- 調査票の作成補助
- チャットボット
- 顧客向け報告書作成

個人投資家

- トレーディング
- 予測
- 分析
- セキュリティ検出
- ファンドラップによる銘柄のリバランス
- ブログ作成

その他

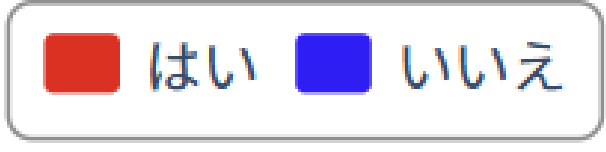
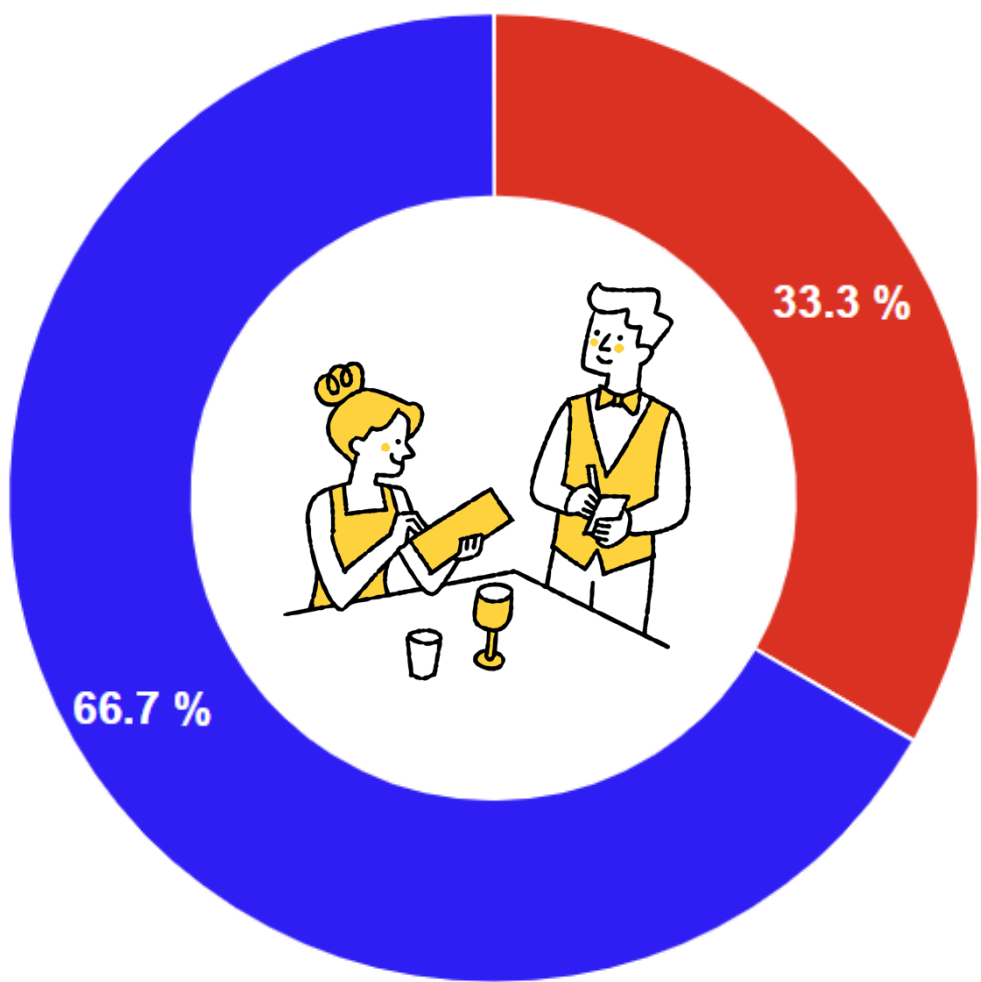
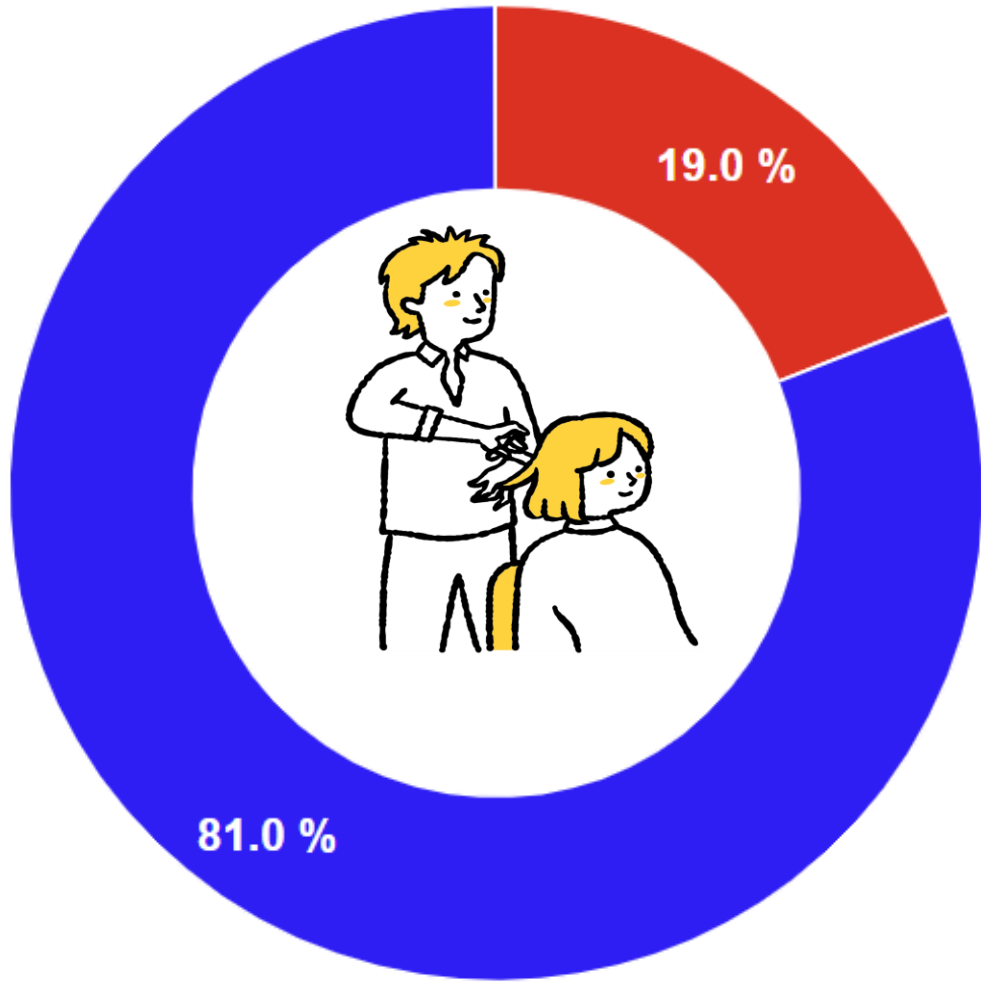
- 文章の草案
- 社内のオンラインドキュメントをAIに学習させて、利用者に知識を提供するチャットボット
- 小学生の学習アプリの開発
- チャットボットによる自動回答
- 自分選びができる賃貸情報
- 翻訳
- プロトタイプ作成
- 書類作成やポスターデザイン
- 英会話の練習相手
- 学習診断
- 学習進捗管理
- 成績分析
- ブログ作成

ChatGPTの活用

ー現在、ChatGPTを事業に活用していますか？

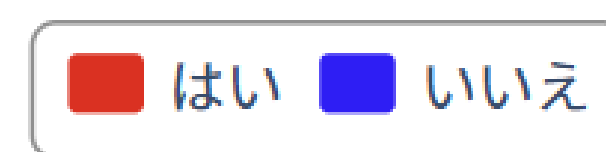
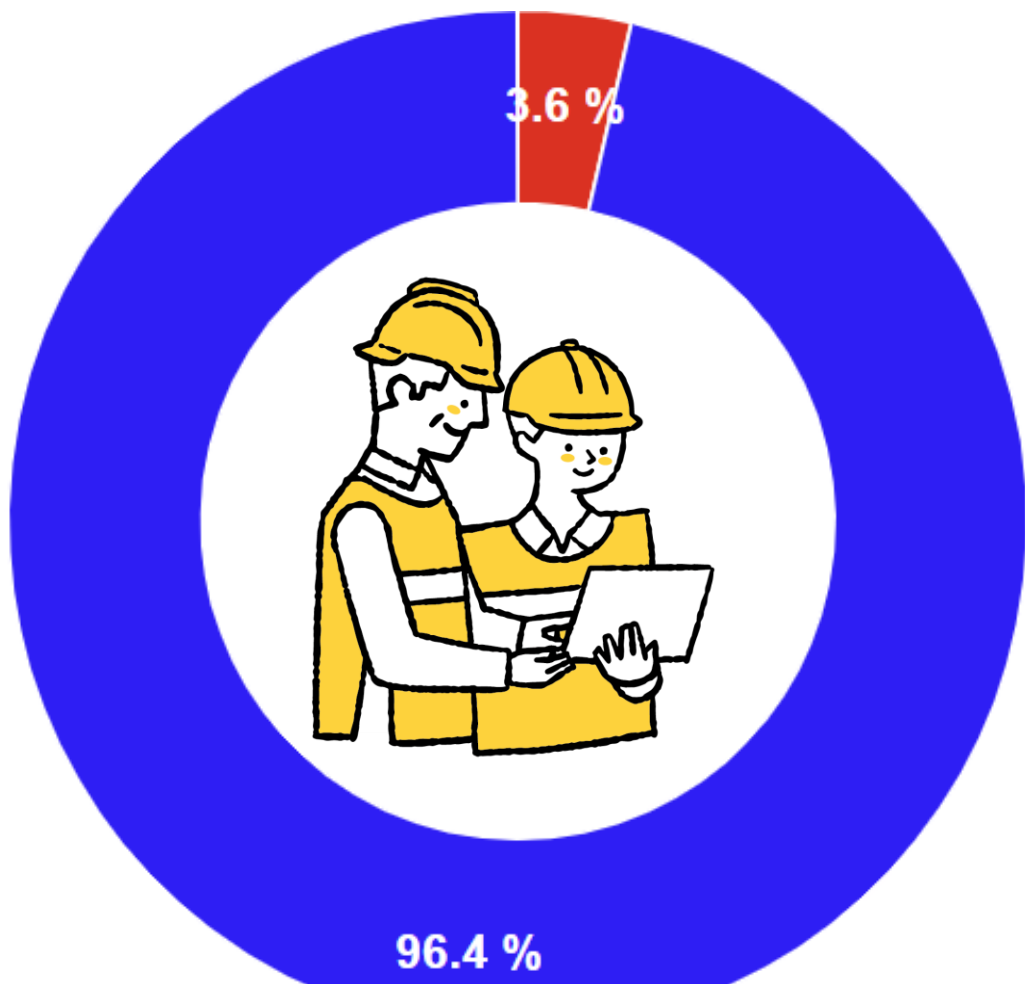
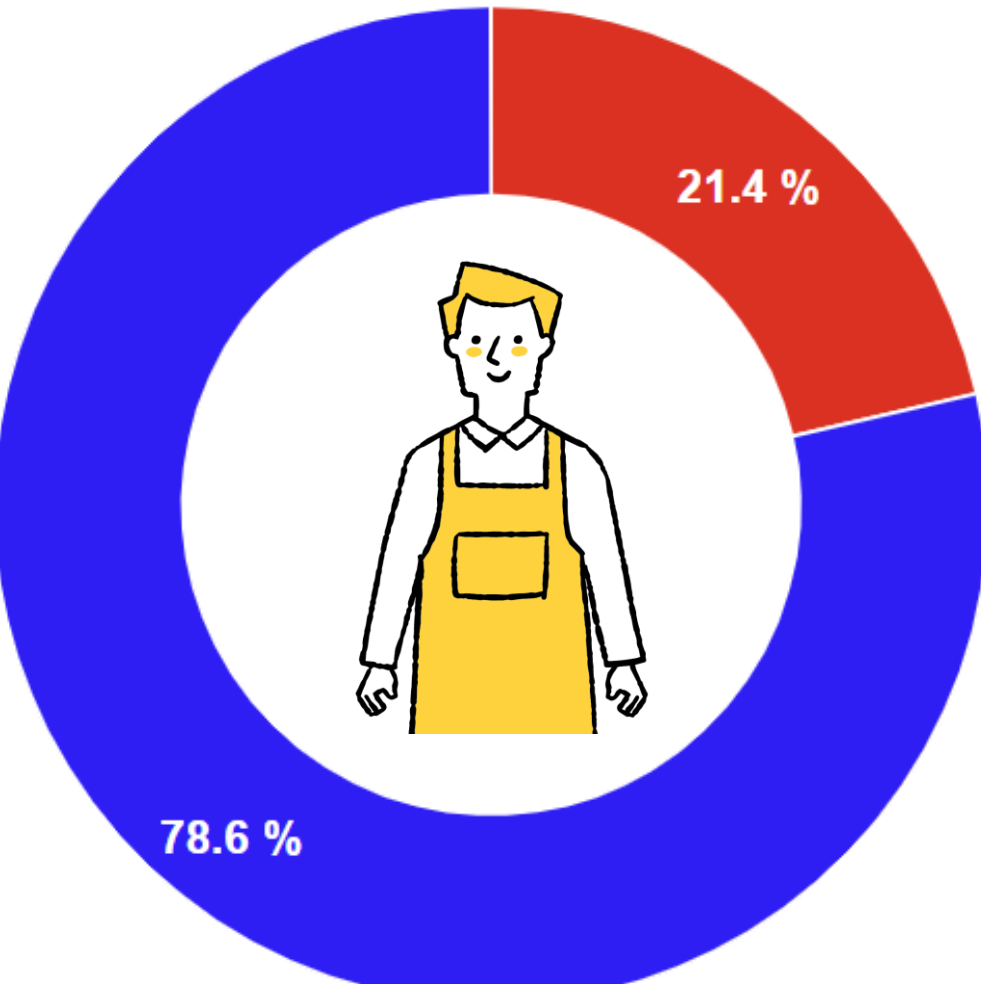
▼ 美容業

▼ 飲食業



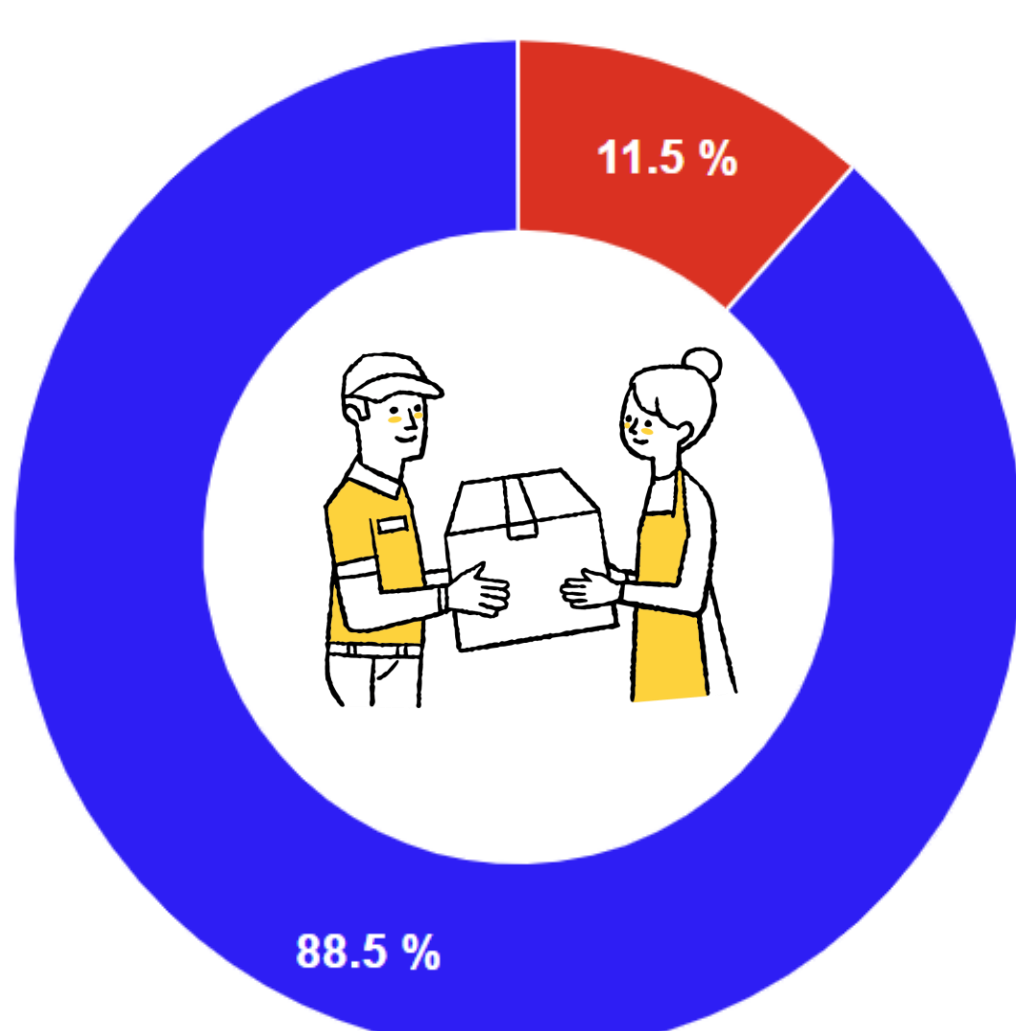
▼ 小売業

▼ 建設業

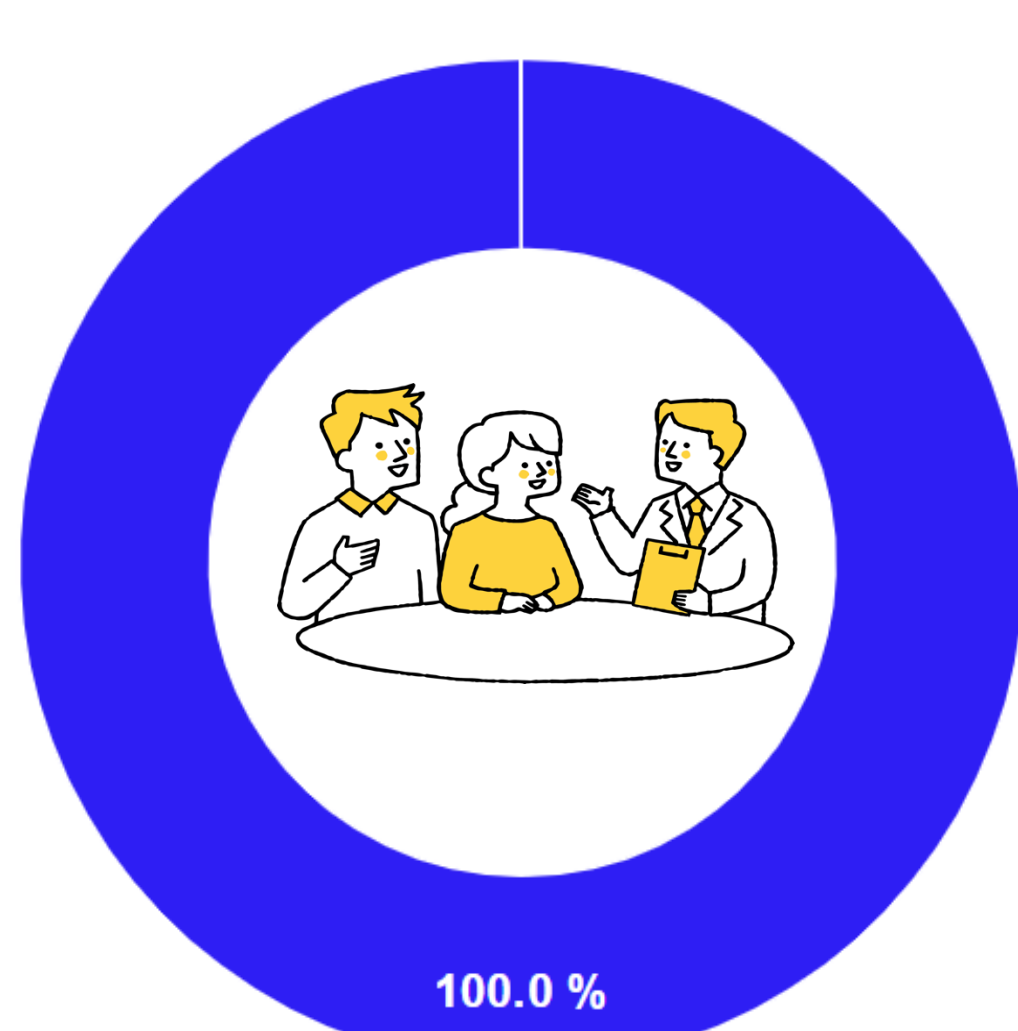


▼ 運送業

▼ 不動産業

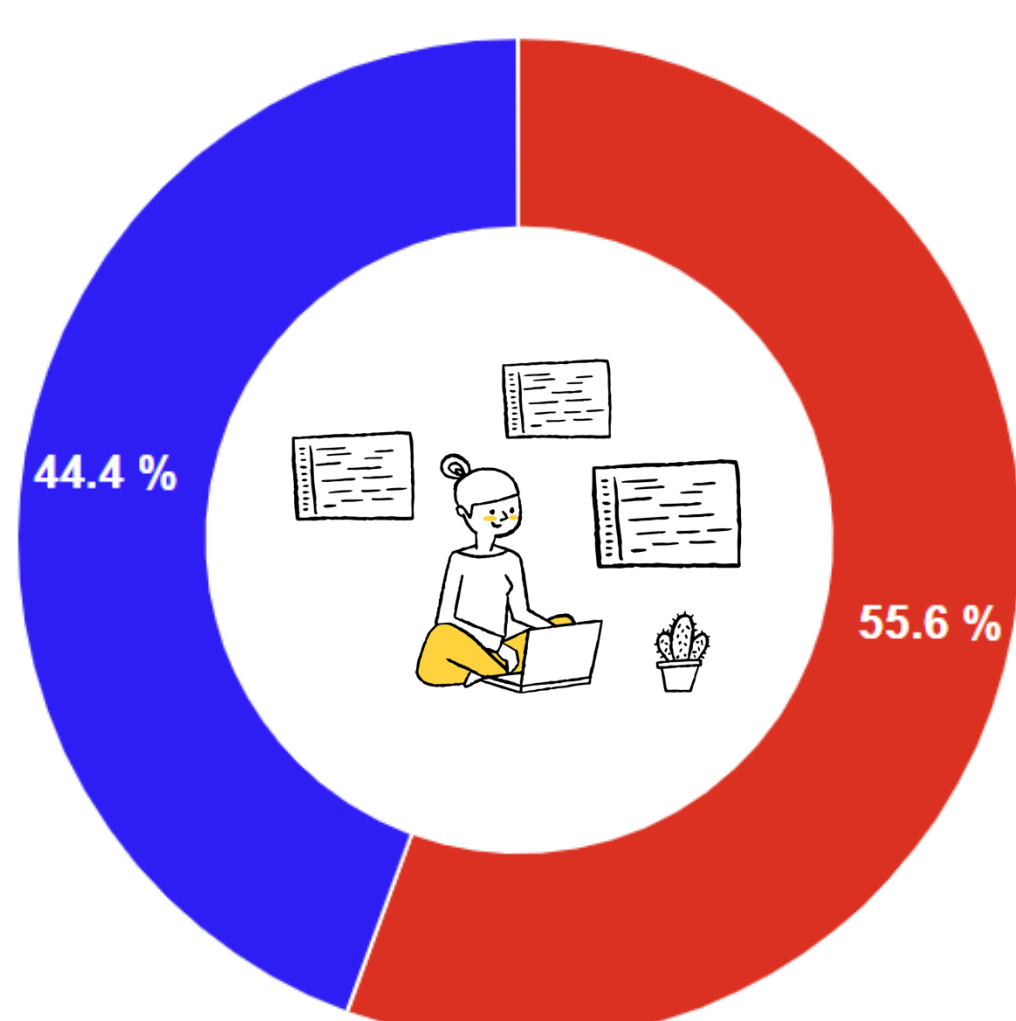


はい いいえ

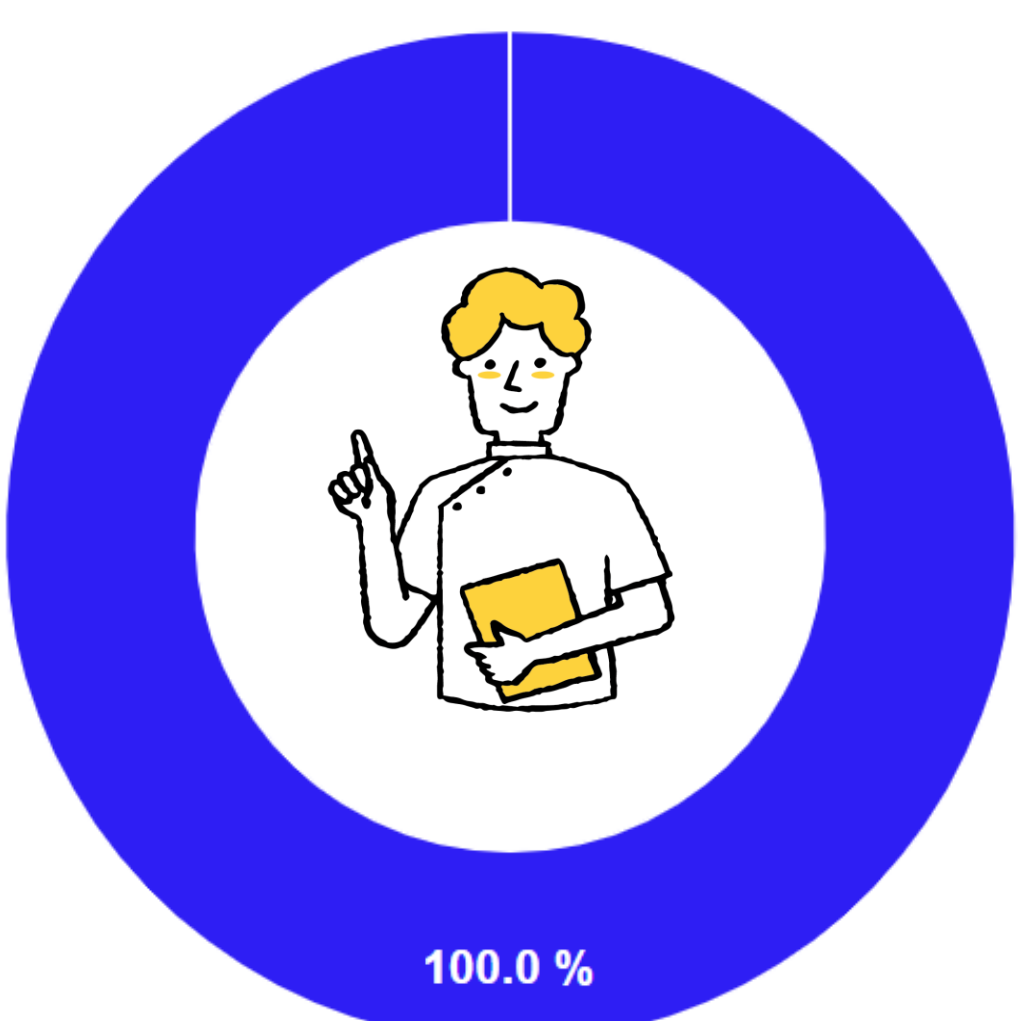


▼ WEBサービス業

▼ 医療業・福祉業

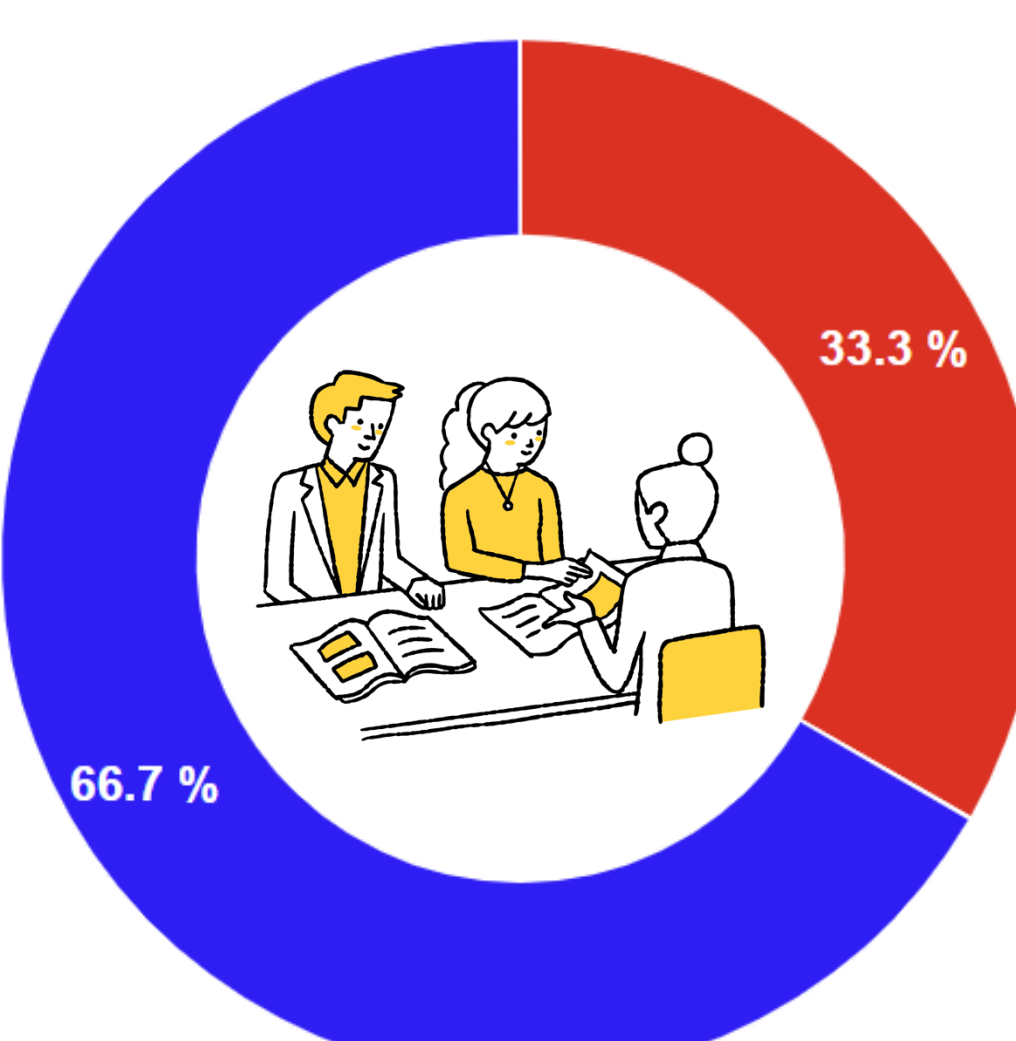


はい いいえ

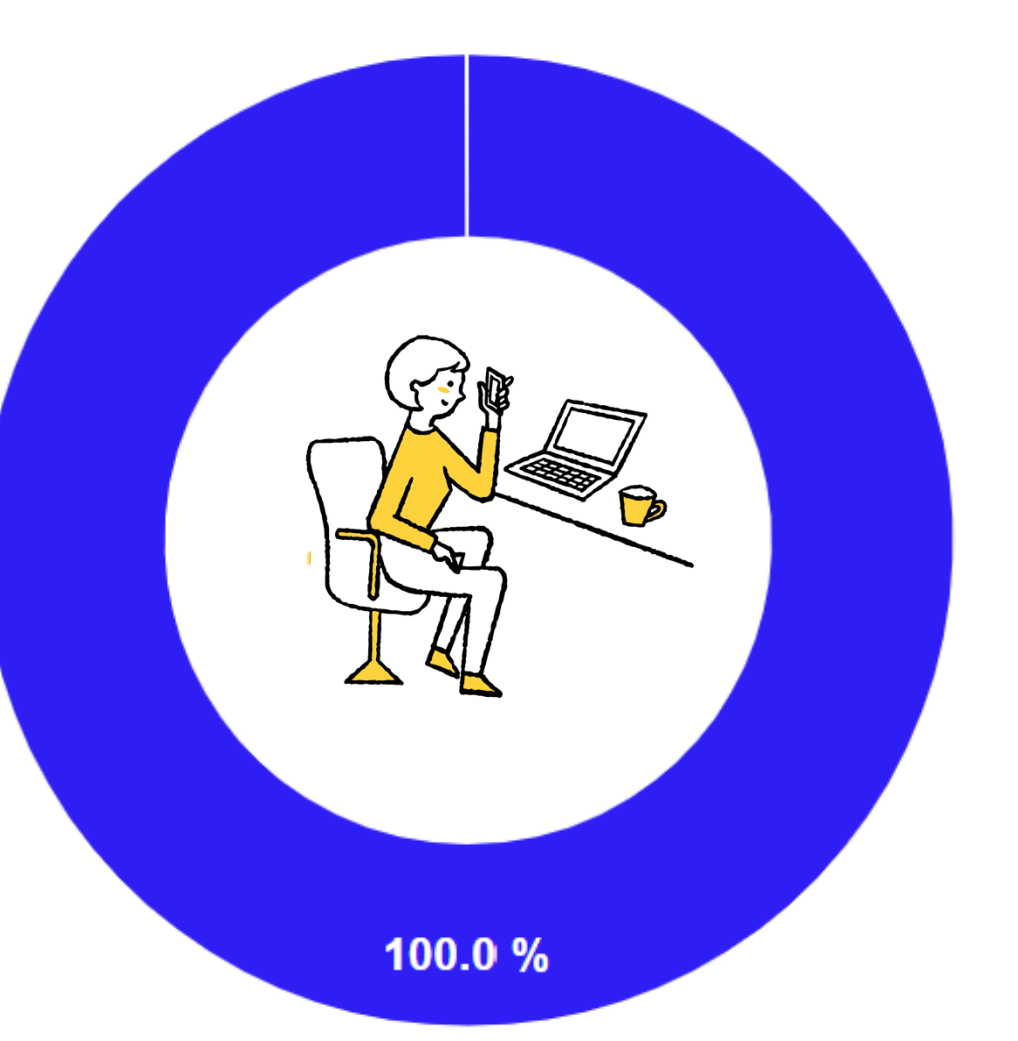


▼ 専門家(士業・FP・コンサルなど)

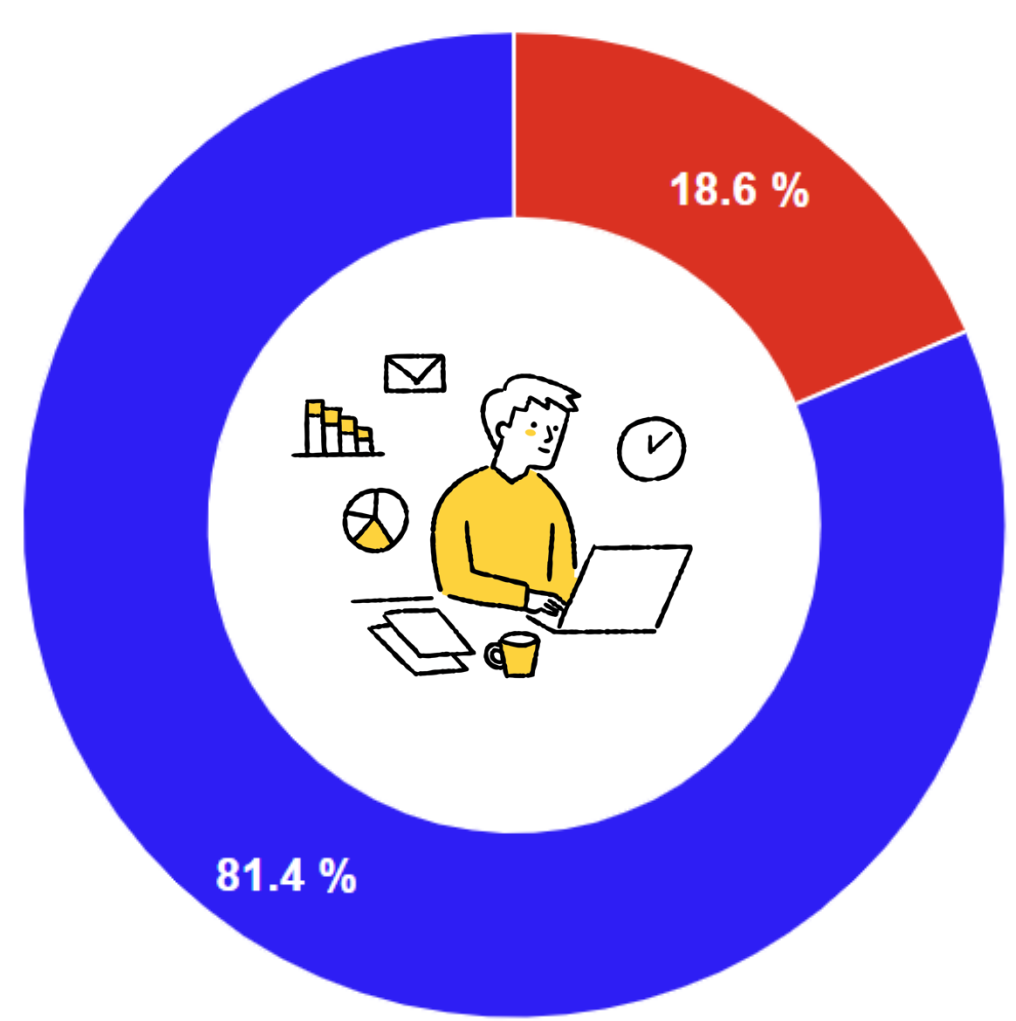
▼ 個人投資家



はい いいえ



▼ その他



はい いいえ

【はい】と答えた方

－ChatGPTをどのような場面で活用していますか？

美容業

- 広告の各項目の文章
- 返信
- メニューの開発
- わからないことを聞いたりしている
- 文章作成
- 集客のコピー作成
- お店のコンセプトやコピーの作成
- SNSの台本

飲食業

- お客様への提案などの文章の校正

小売業

- 顧客対応の文章の作成
- 取引先との交渉文作成
- 商品説明を考える際にキーワードなど意識しての説明文の作成

建設業

- 顧客相手の文章を作る時

運送業

- PCのサーバー設定
- ホームページの構築
- 動画編集の営業文
- 商品の配達

WEBサービス業

- 資料の型枠作成
- プログラミングの参考ソースコード生成
- 問題解決の参考アドバイス
- 顧客サポート
- データ分析
- コードレビュー
- アイデア生成
- ソースコードの開発
- 文章の添削や、調べもの
- 謝罪文などの定型文
- 英語記事の翻訳
- クライアントとやり取りするメールの文案つくりな
- 顧客対応の自動化
- マーケティング戦略立案

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- エクセルマクロの作成
- プレゼンスライドの構成作成
- 企業や商品サービスの情報収集
- 企業課題に対するアクションプランの策定
- ライティング

その他

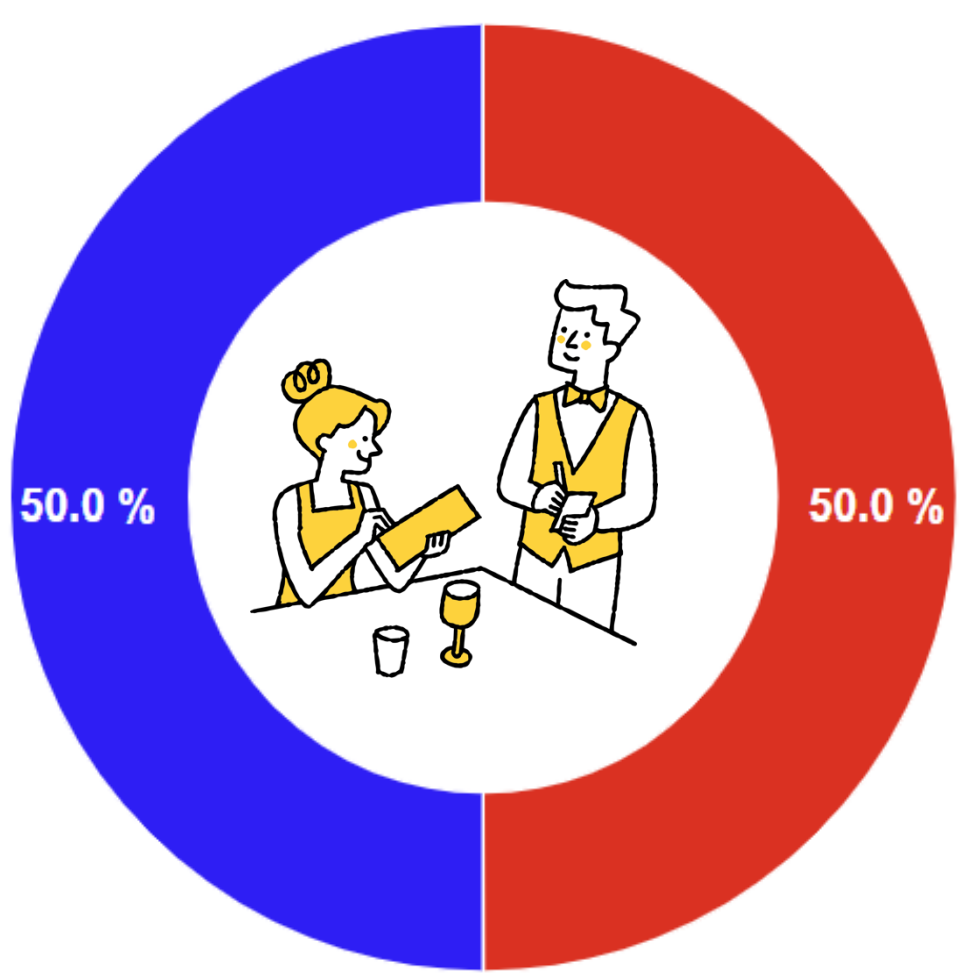
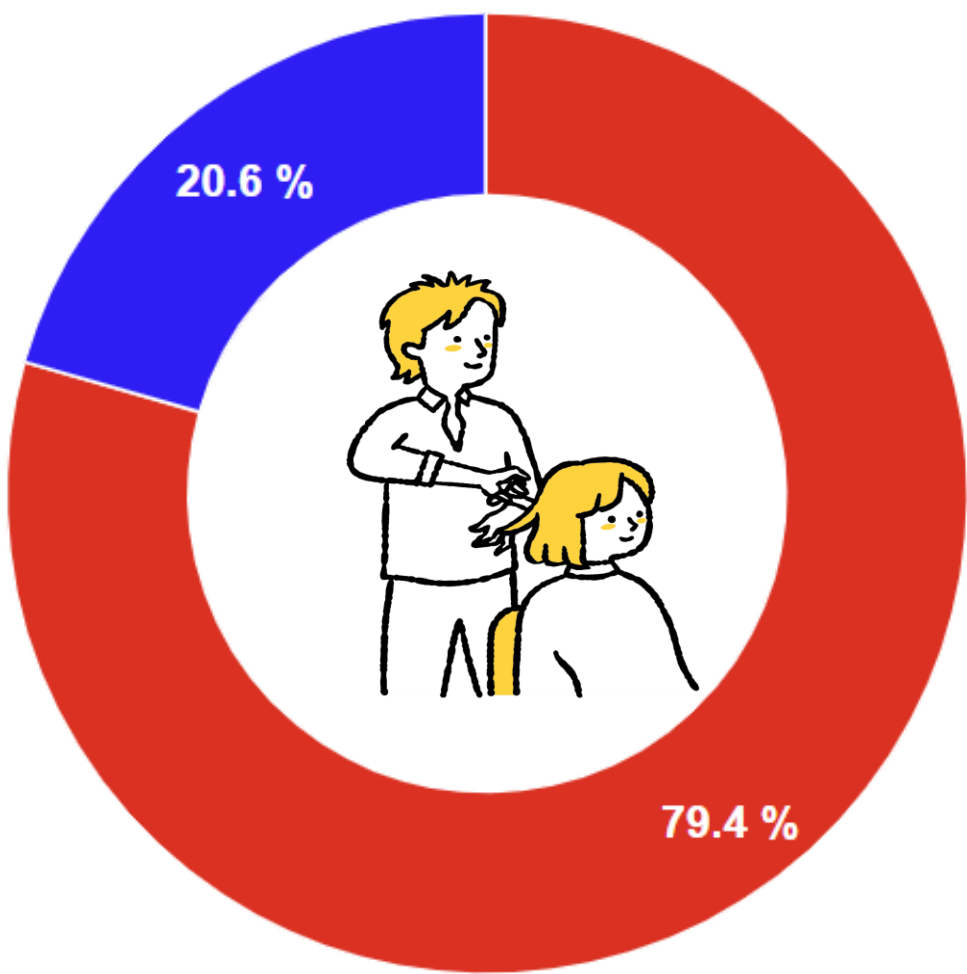
- スクリプトやプログラミング作成
- 書類作成時の文章考察
- 海外資料の翻訳など
- カスタマーサポートアプリの開発
- 資料作成のサポート
- コードレビューとデバッグ
- 技術のキャッチアップ/教育
- 議事録の作成
- 教材作成

【いいえ】と答えた方

－ChatGPTを知っていますか？

▼ 美容業

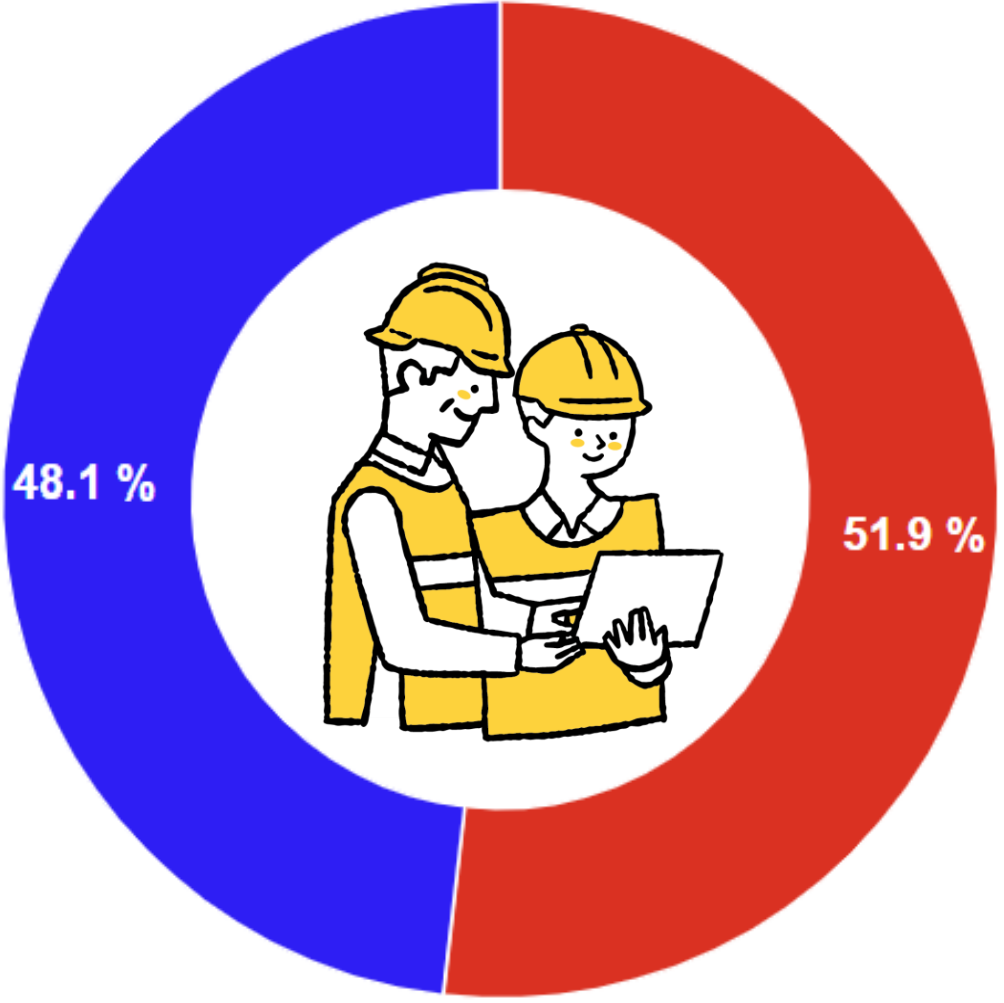
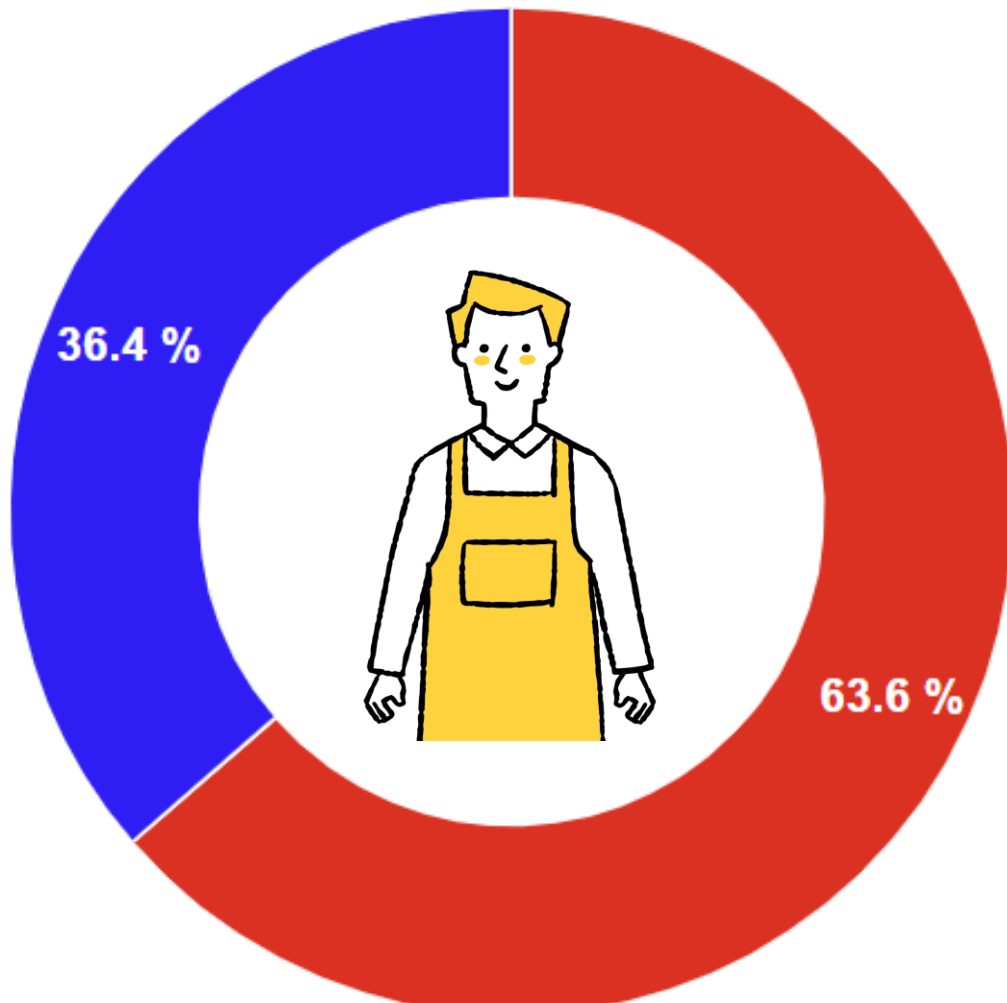
▼ 飲食業



■ はい ■ いいえ

▼ 小売業

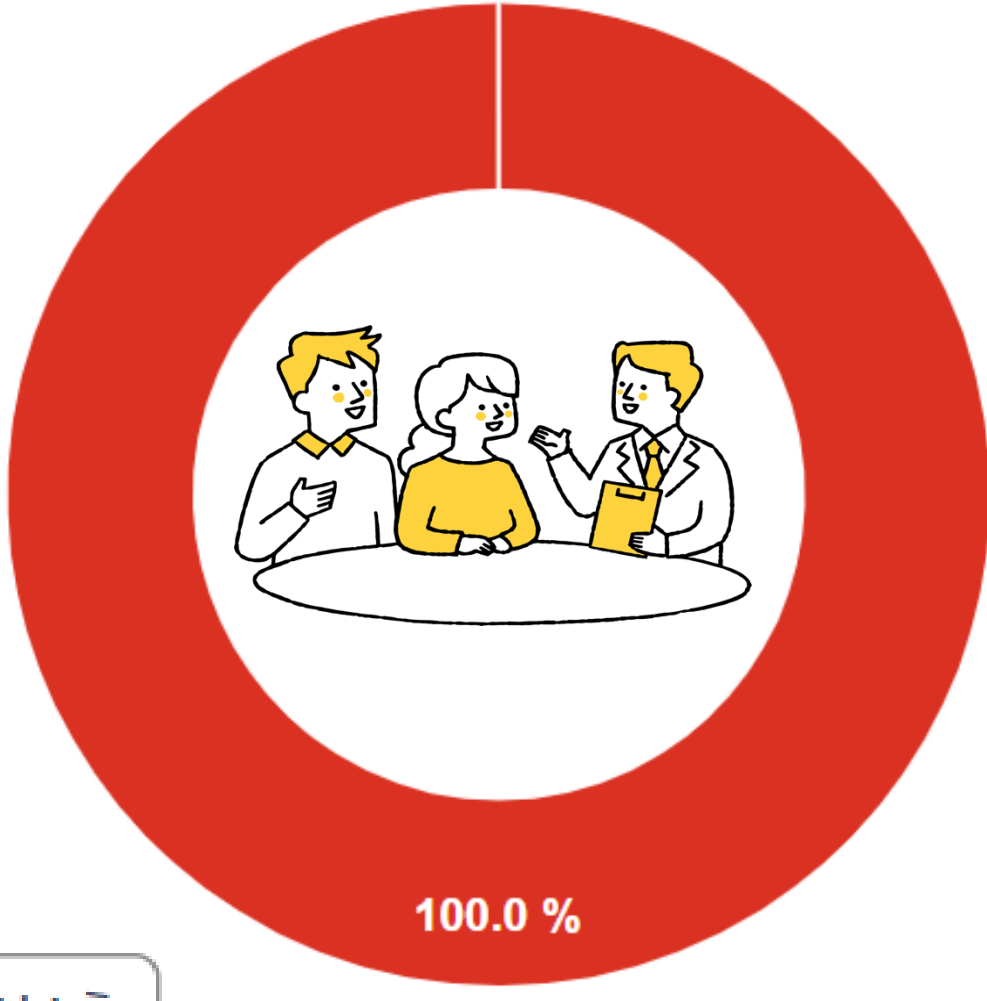
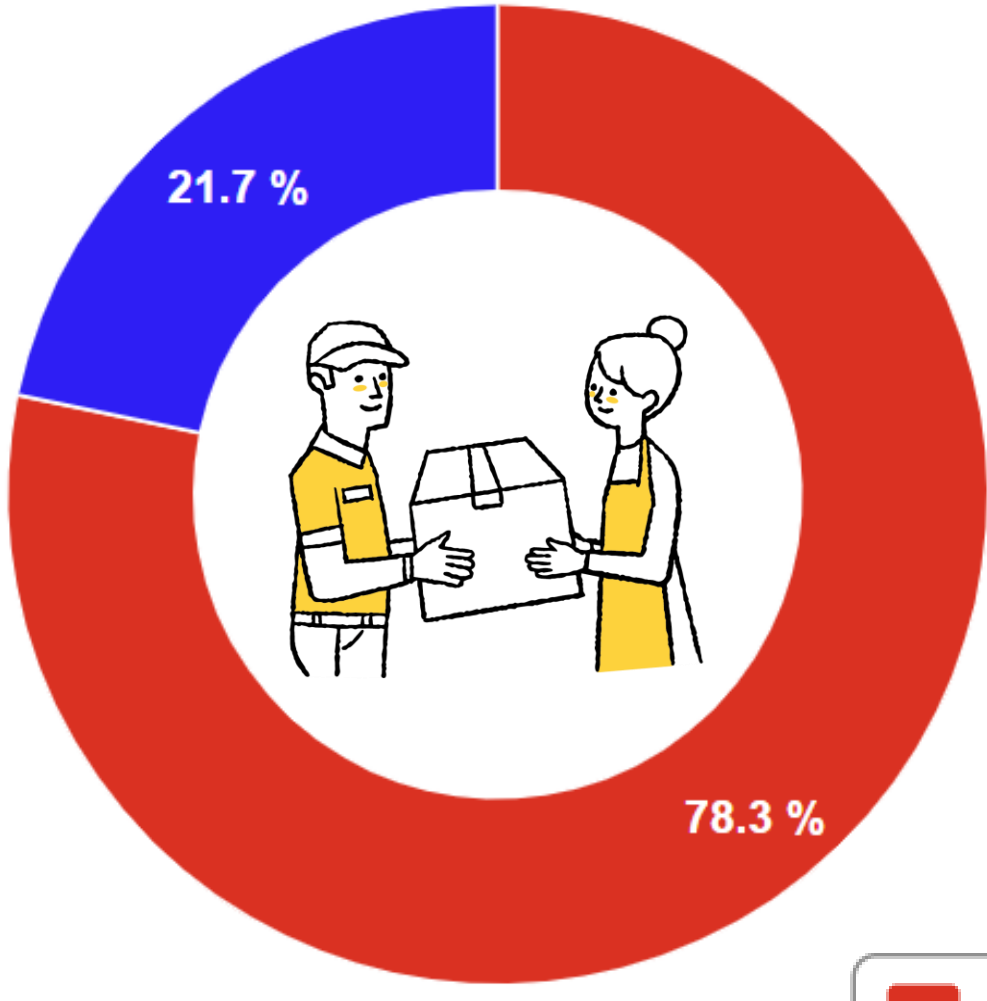
▼ 建設業



■ はい ■ いいえ

▼ 運送業

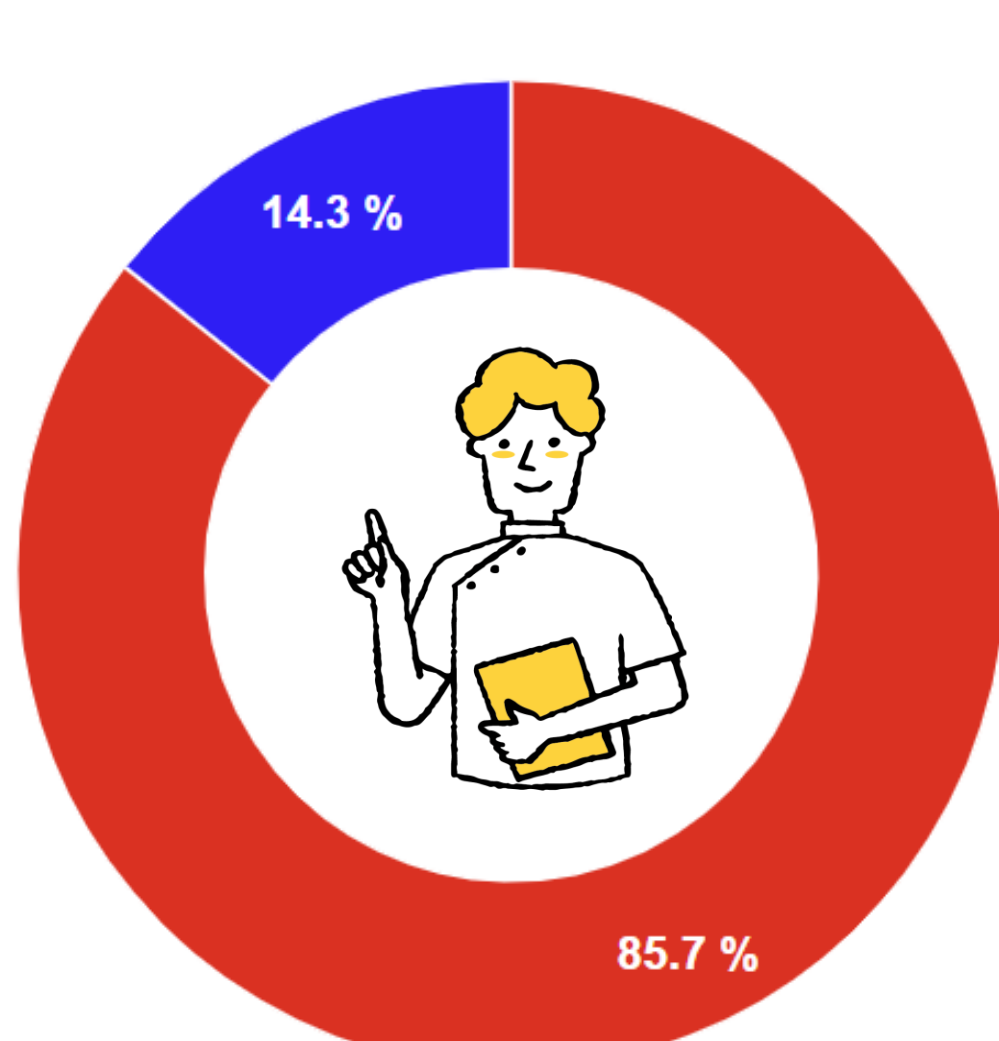
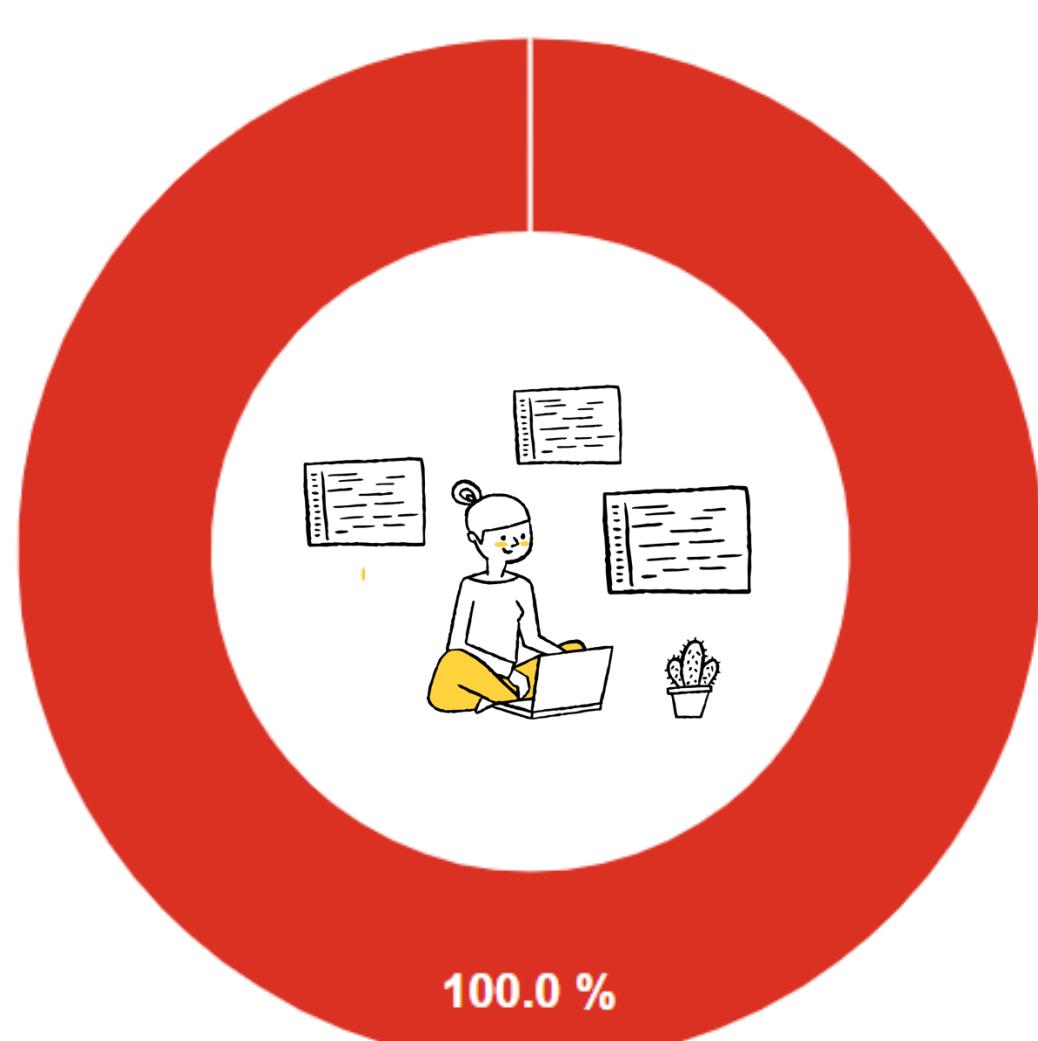
▼ 不動産業



■ はい ■ いいえ

▼ WEBサービス業

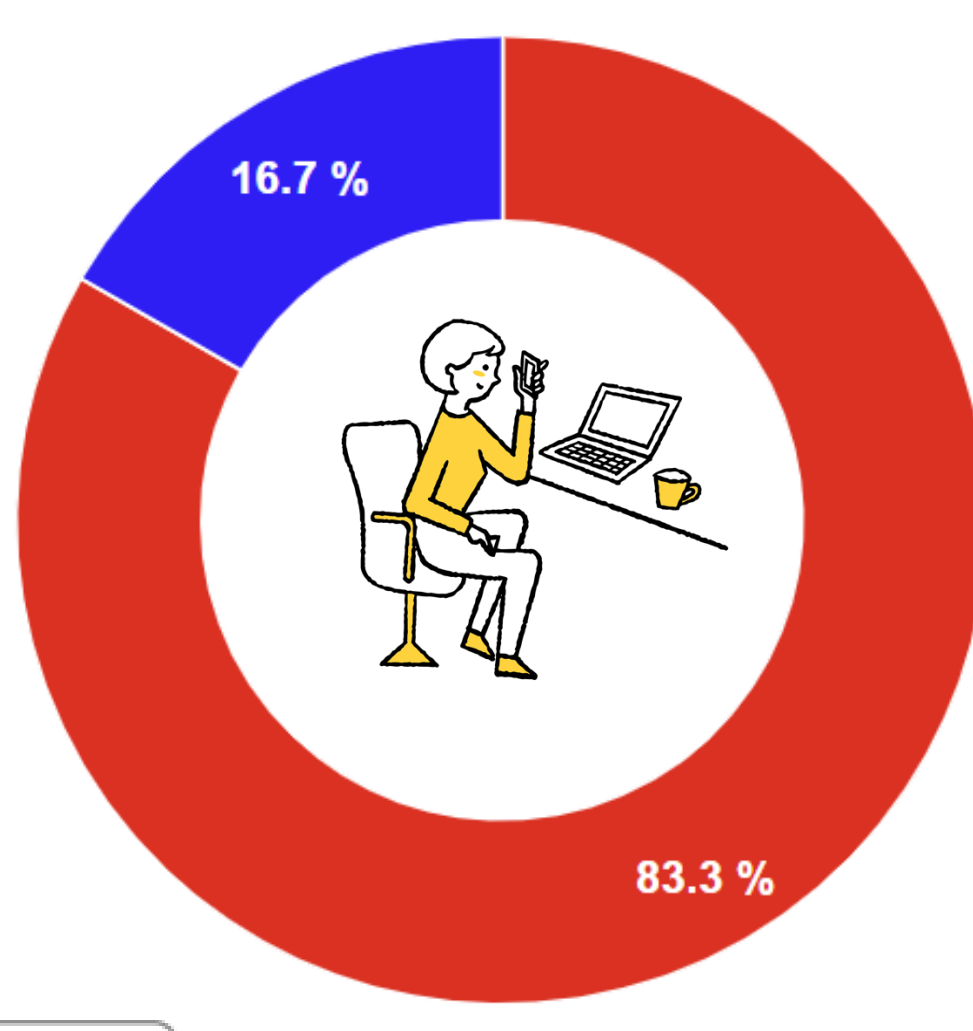
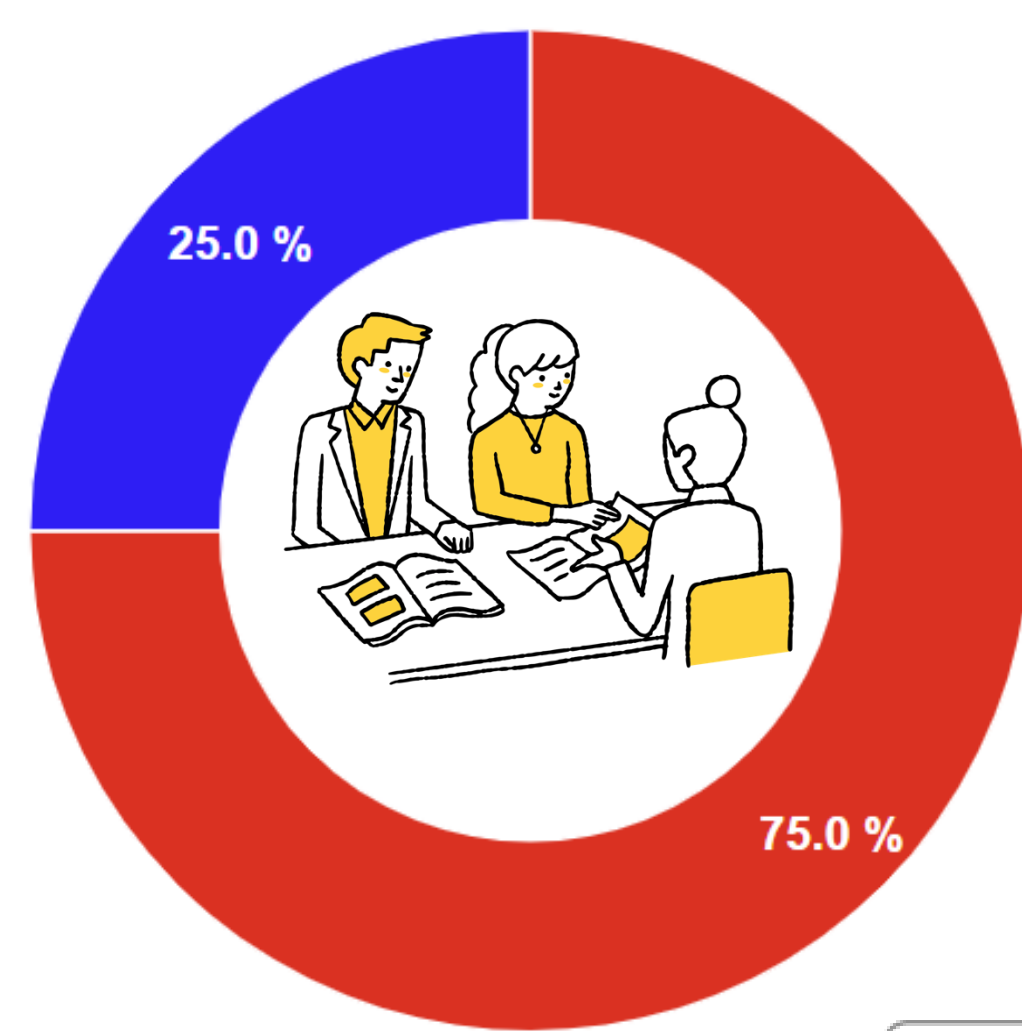
▼ 医療業・福祉業



はい いいえ

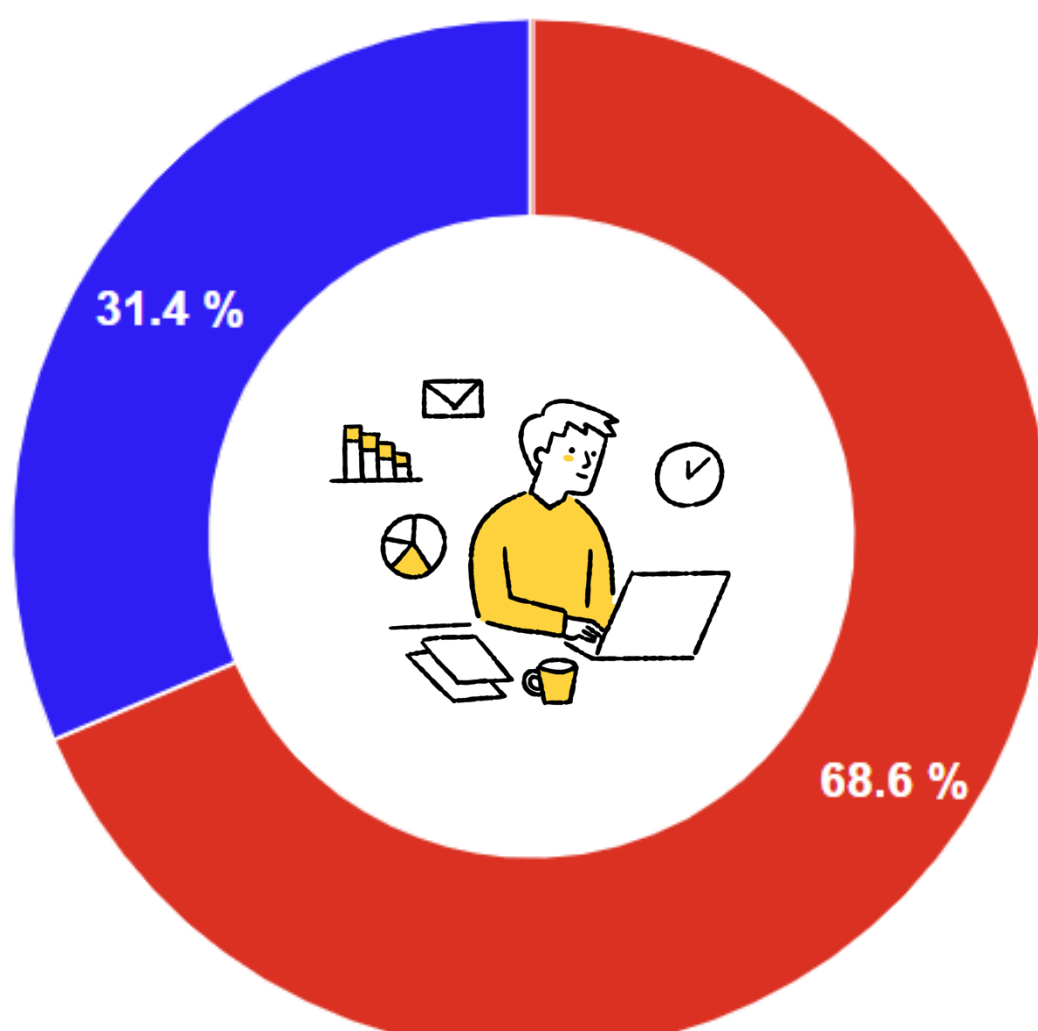
▼ 専門家(士業・FP・コンサルなど)

▼ 個人投資家



はい いいえ

▼ その他

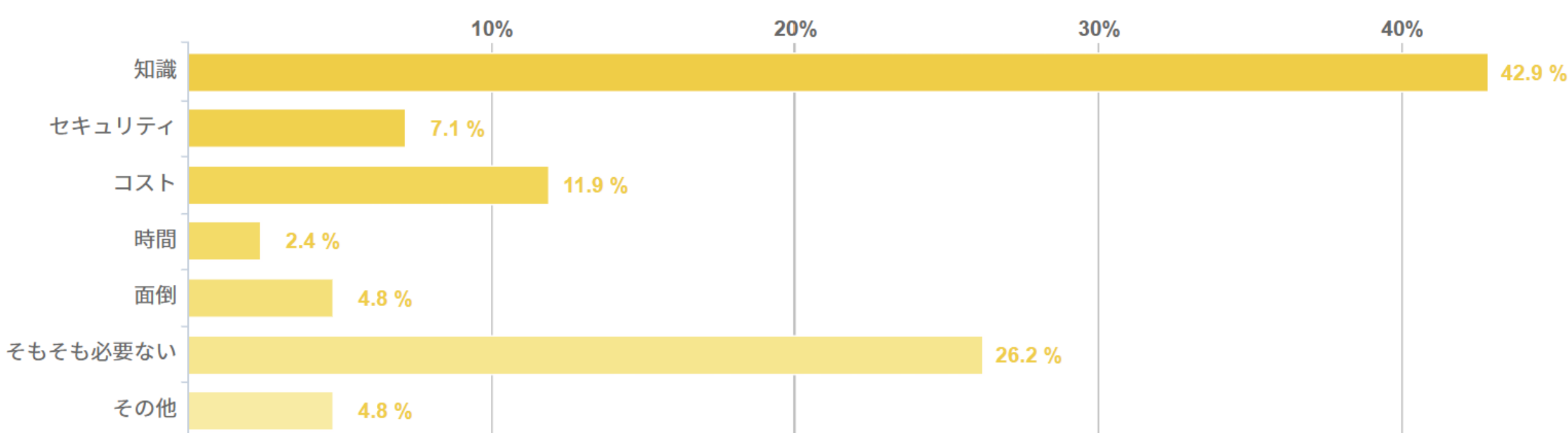


はい いいえ

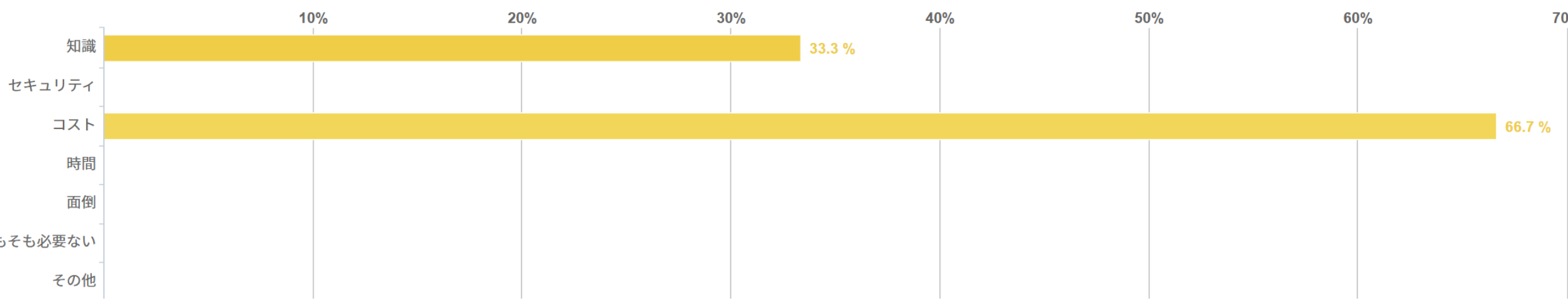
AI導入の最大の障壁

—あなたの思う、AI導入に対する最大の障壁は何ですか？

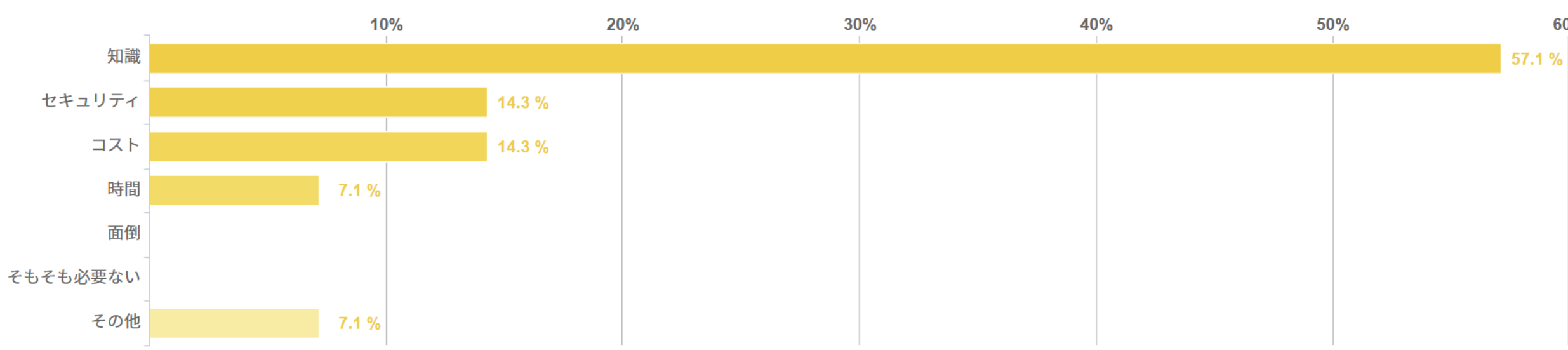
美容業



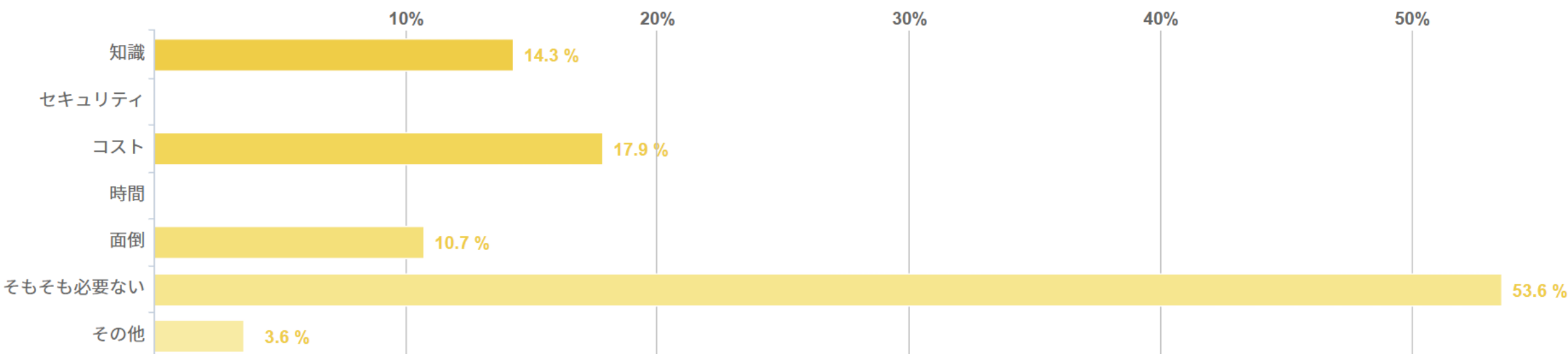
飲食業



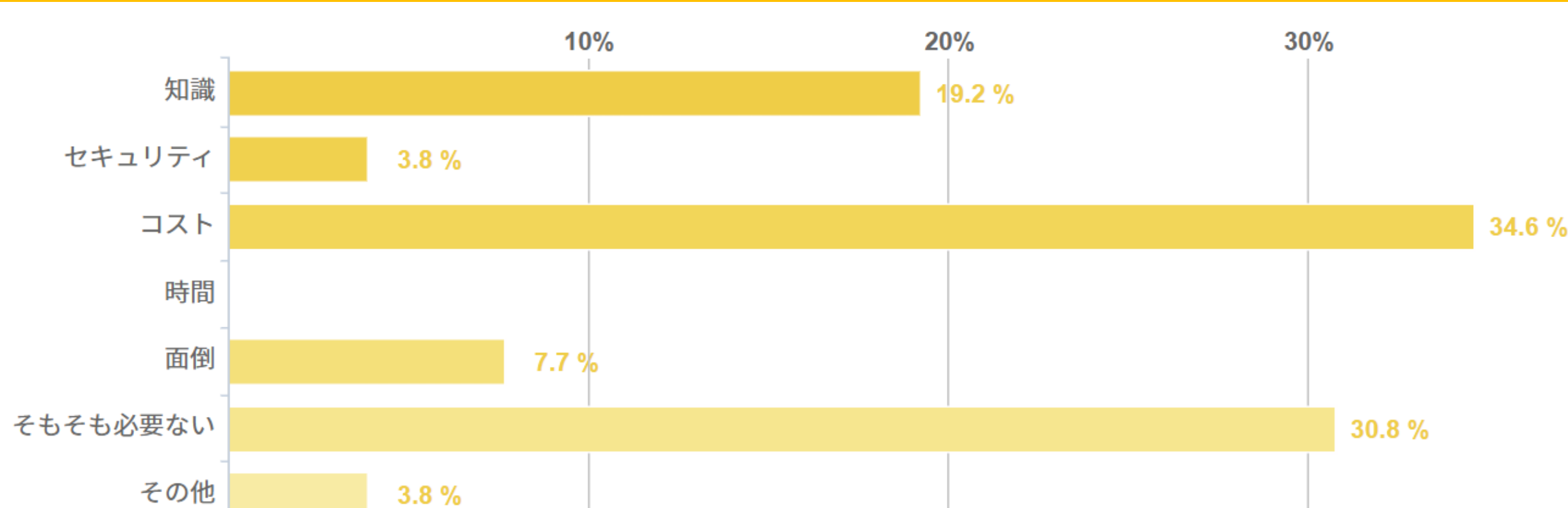
小売業



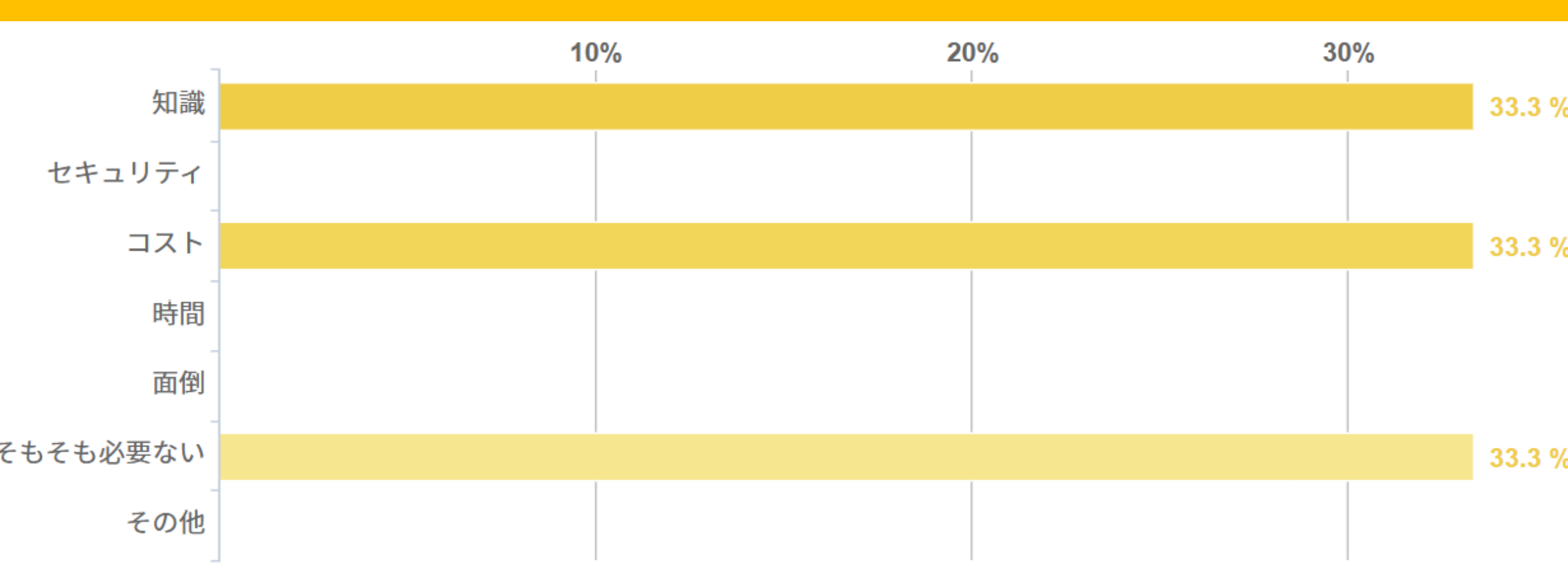
建設業



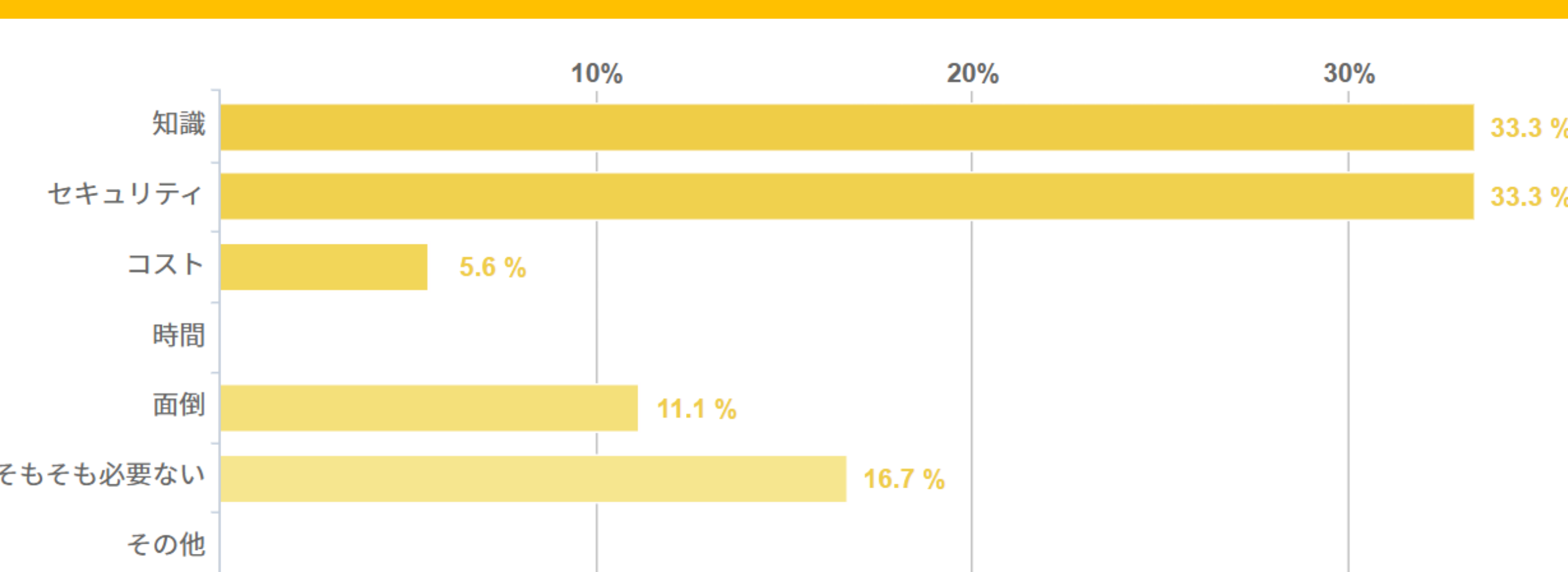
運送業



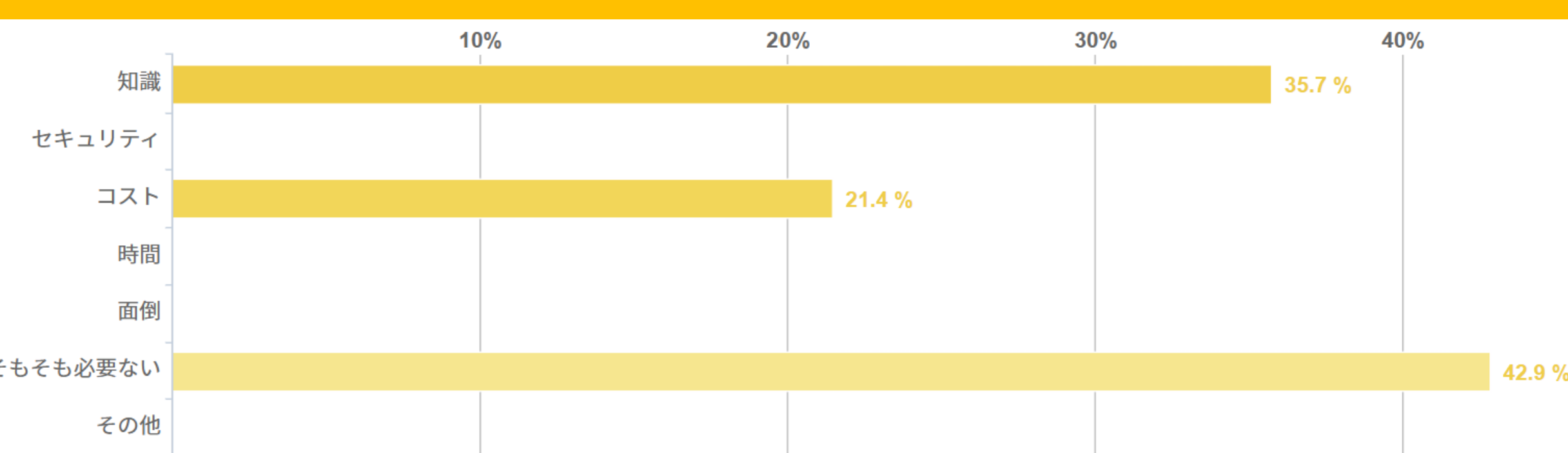
不動産業



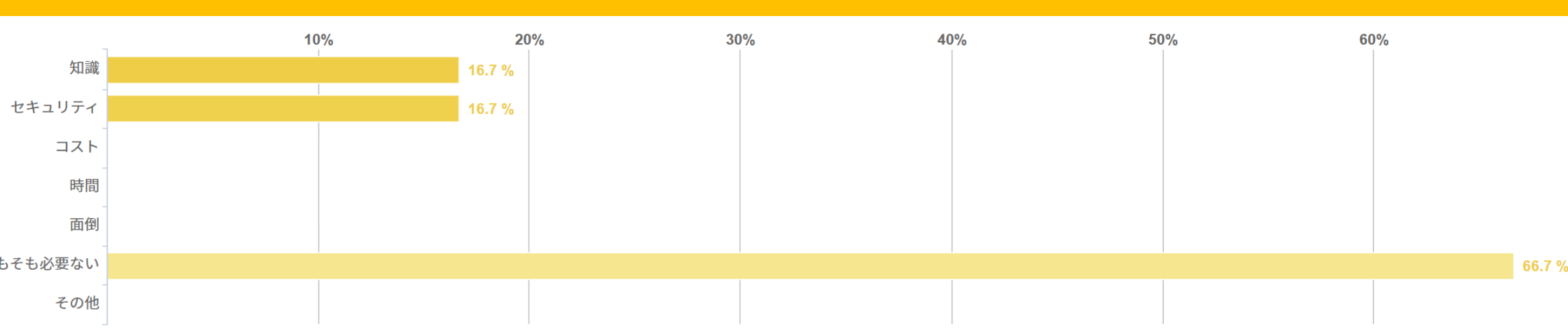
WEBサービス業



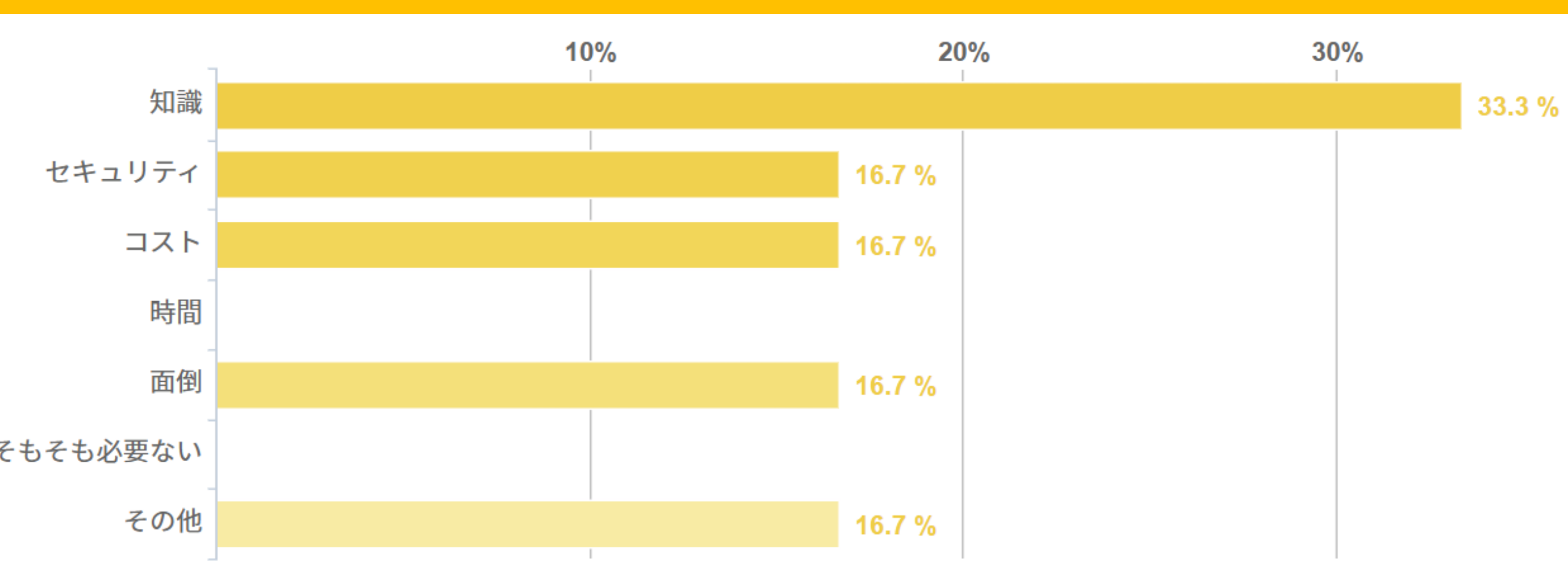
医療業・福祉業



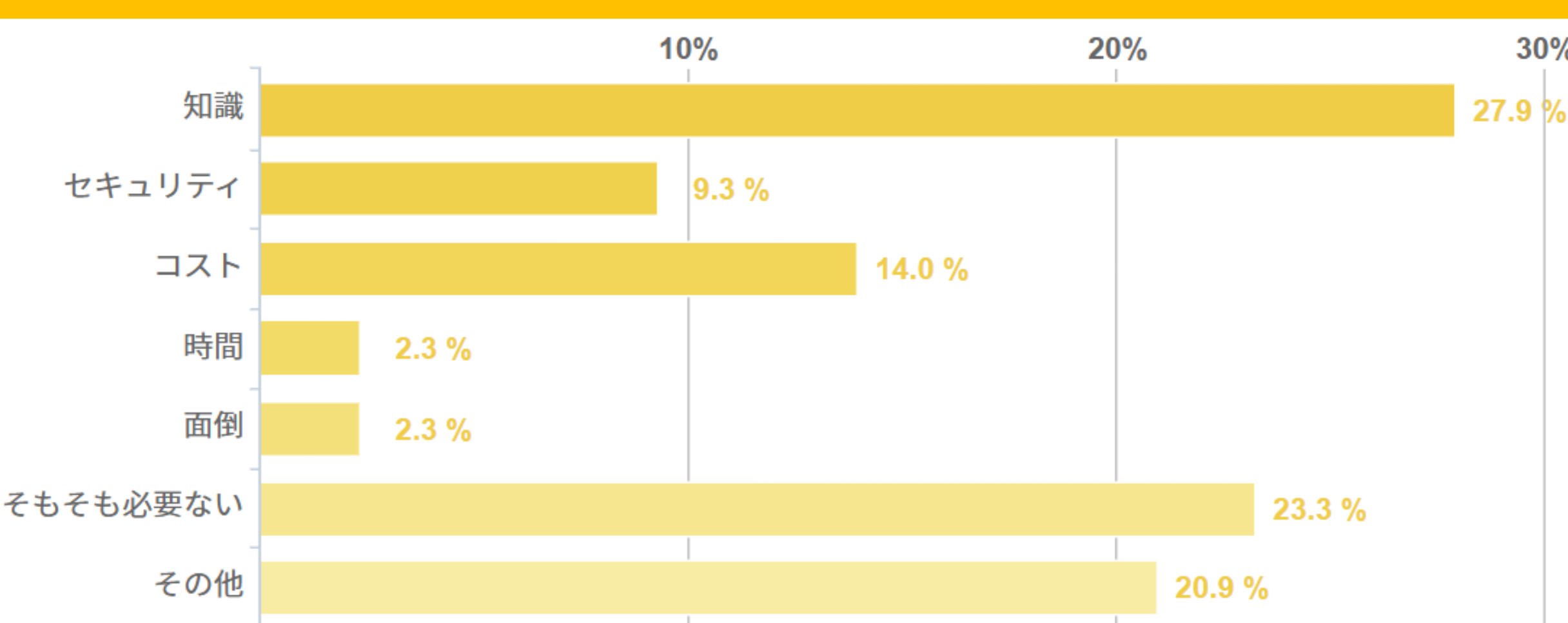
専門家(士業・FP・コンサルなど)



個人投資家



その他



AIの出現による仕事への危機感

－「AIの出現によって多くの仕事なくなる」とよく言われています。

①あなたの業種ではどうですか？ ②また、それに対するあなたの意見を教えてください。

美容業

- 今のところ特に脅威を感じない
→ やはり『人の手』を介しての業種なので、デジタル化で仕事を奪われるまでにはなっていない
- 関係はない
→ AIではリアルな物体精製は考慮されていない
- 実務部分は当分無くなることはない
→ 100年1000年単位で考えれば、いずれほとんどの仕事が無くなる
- 無くなることはない
→ 美容業のカットなどの技術の部分はAIでは難しい
- 特に危機は感じていない
→ 昔オートシャンプーが失敗したようにまだまだ顧客からは手仕事が求められている
- なくならない
→ 対人作業の中でもかなり臨機応変さが必要な仕事だと思うので機械にはむり
- ない
→ 効率性自動化された予約管理と在庫管理で業務効率が向上
- 今のところは美容師の仕事はAIが出来ると聞いたことがない
→ 多少AIのおかげで楽になるような事はあると思うので可能な限り活用してみたい
- それはない
→ 人の手による施術だからAIに頼ることはないが、必要な時に使う
- 美容室の場合はなくならない
→ 美容室は人が接することで価値が生まれるのでAIは必要がない
- 美容業界はなくならない
→ どこかで使えるところはあるかもしれませんが、人を相手にするのでAIに頼ることは出来ない
- 広告など
→ マーケティングなどに活用
- なくならない
→ 人をあいてにするのと、髪の毛はとても繊細な技術が必要
- 基本的には無くならない
→ 美容師業務の全般はなかなか出来ない

飲食業

- AIにできることが少ないためそれほど仕事が無くなることは無い
->AIを導入することは良い。ミスも減り人件費もかからない。
- 注文管理や在庫管理が自動化される可能性がある
->AIで効率化し、人間はサービスの質を向上します
- スタッフが注文をとる必要性がなくなる
->人件費が削減され、人手不足が解消される

小売業

- AIができる部分は少ない
→ 商売は対人関係が大切なのと、最終チェックは人間がしないといけない
- AIによってなくなることはない
→ AIによって仕事なくなることはないが、効率化ができることがあればむしろ歓迎する
- 人でないと出来ない
→ 人手不足でどの業種でも対応出来るAIが欲しい
- なくならない
→ 仕入れする際には人間の目ききが必要
- B to Bなどの交渉取引なども多くあるので、AIで全て代用はできない
→ 仕事なくなるというリスクより最大限にAIを活かして事業に取り入れて行くべき
- モノを売る仕事なのでなくならない
→ 有効に使えればかなりの業務が効率的に行う事が出来そう
- 単純作業であれば、AIの方が勝るが、それに頼ってばかりでも利益は上がらない
→ 今まで培ってきた知識や考え方を持っていれば仕事を奪われることはない
- 特に影響を受けている印象はない
→ AIによって仕事が奪われるというより、活用していける幅が広い業種である
- 人件費などコストの削減
→ AI人材の採用コストが発生する
- あくまでも手作りすることが付加価値になっているので無くなることはない
→ 売り手の場合にはセルフレジなどの活用により人が常駐する必要はなくなる

建設業

- 少し影響がありそう
→ 大半の人が仕事を失う状況になれば政府が生活支援等をしなければいけない
- いまは必要ない
→ AI に頼らずに電話や会話などでいまはまにあっている
- 肉体労働なので関係ない
→ ロボットが現場仕事出来るようになれば仕事が無くなる
- 管理、カスタマサポート
→ AI導入で細かい作業、負担軽減につながる

運送業

- 運送業においてもAIの出現は大きな影響を与える可能性
→ 新たな仕事や業務の創出も期待
- 将来的には無くなる
→ 自動車の自動運転が本格運用されれば人間のドライバーは必要なくなる
- 運転が全自動になれば仕事はなくなる
→ 完全自動運転になるにはインフラの整備、責任の所在などの法整備含めてまだまだ時間がかかる

不動産業

- 業務がスムーズになる
->お客様対応時に正確な案内をしてもらえるので助かる
- 不動産オーナーの立場では、すぐに影響の出ることはない
->集客のチャットシステム

WEBサービス業

- プログラムを書くなど一部が置き換えられる
→ AIを使いこなす人が必要になるのでそれにシフトしていければいい
- うまく使えばかなり有効に活用でき、生産性が向上する
→ やはり最終的には人の手のよる調整や修整、確認が必要
- AIにより業務の効率化と新しい職種の創出が進んでいる
→ AIは業務効率化を促進し、新たなスキルと職種の機会を生み出す

医療業・福祉業

- ある程度は該当する
→単純作業である処方箋記載の薬を選ぶことについてはAIを活用できる
- A Iで業務効率が上がることは大いにありますが、A Iに完全に移行することは難しい
→治療に関してはデータ化しにくい部分があるので難しい
- 有り得る
→AIを活用して歯列矯正など出来るようになれば歯科の分野においても仕事なくなる
- 仕事は無くならないが無人化が進む事は間違いない
→人手不足も相まって無人化、自動化出来る仕組みが導入出来るなら積極的に導入した方がいい

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 人が行ってきた仕事がAIに置き換わっていくと考えられている。
→相乗効果によって成果が最大化されていく
- 税理士や会計士がAIによって仕事が奪われる
→そのようなことは起きない

個人投資家

- AIがトレーディングや市場分析を自動化することで、個人投資家が自ら行っていた作業が不要になる
→ AIは個人投資家にとって脅威というよりも、むしろ進化を促すツール
- あり得る
→ AIにより銀行での窓口で手続きする人が減ることで、そこで働いていた人の仕事なくなってくる

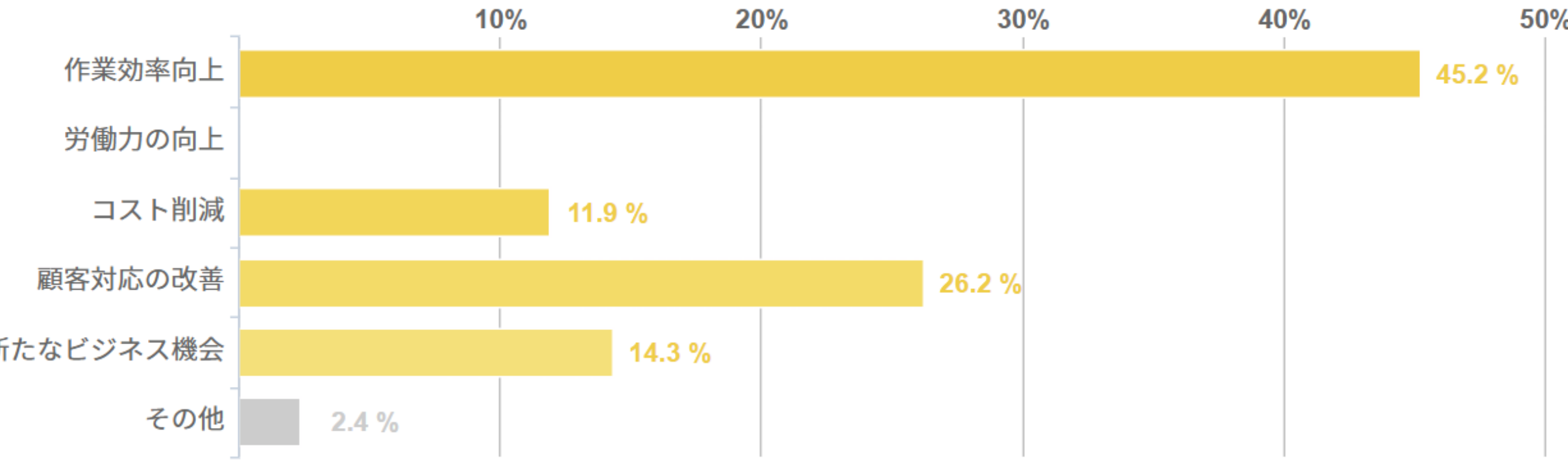
その他

- ネットで複数会社からコンサルできるようになると仕事なくなる
→ 人を信用しない方や簡易的に終わらせたい人はAIからの契約等増える
- プログラマーは不要になる
→ プログラマー自体の数は減る
- 無駄な作業がなくなるという点で、その無駄な作業を仕事とする人は不要となる
→ AIの代わりをするマンパワーに対する需要はますます高まる
- 部分的に仕事をAIに任せることになる
→ コーディングなどはそれなりの精度のものを生成できる
- 翻訳や通訳が必要なくなる
→ 5, 6年でガラッと需要が変わりそ
- 保険業
→ AIの出現によって多くの仕事なくなる
- 自分の事業でもありえる。
→ 役割が変わるだけ

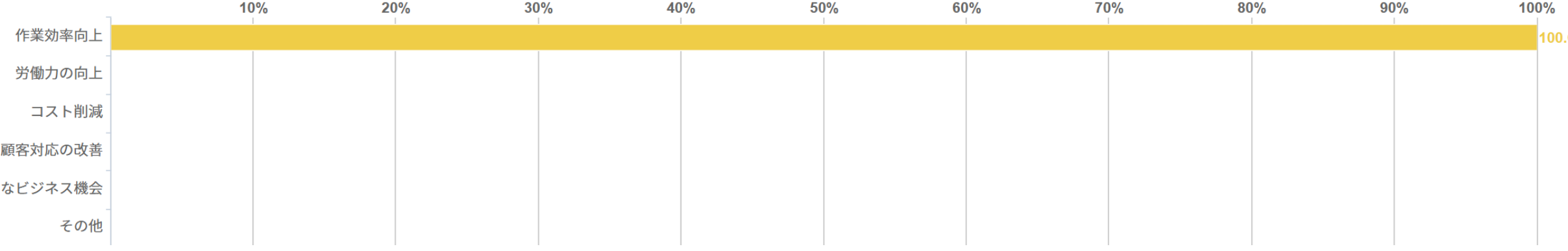
AI導入への期待

－あなたの業界において、今後AI導入に最も期待する効果は何ですか？

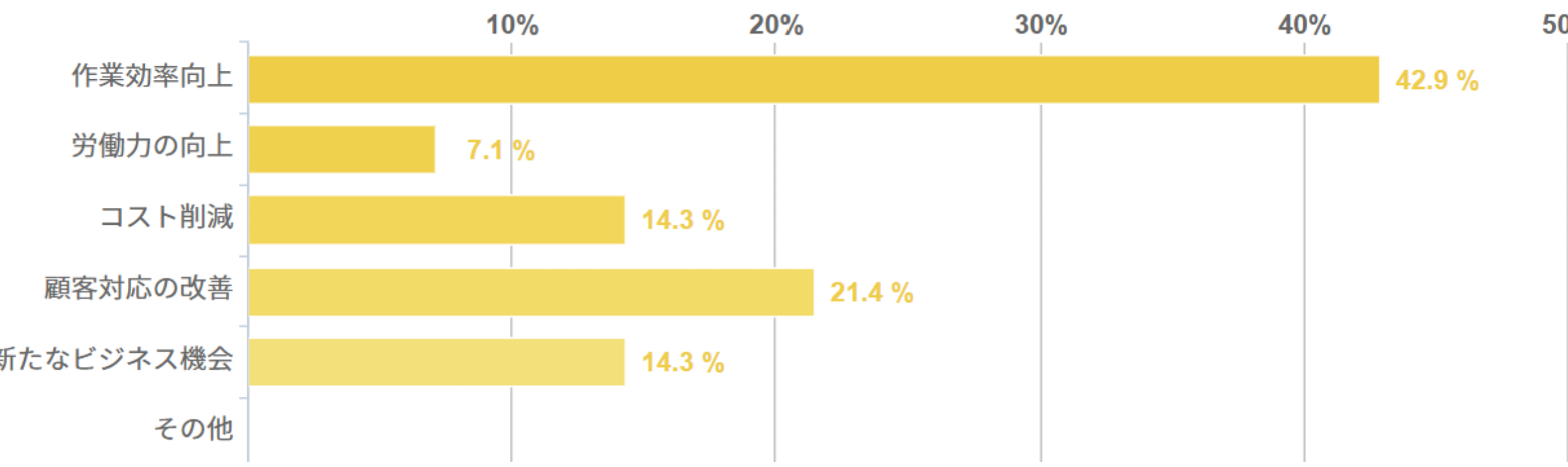
美容業



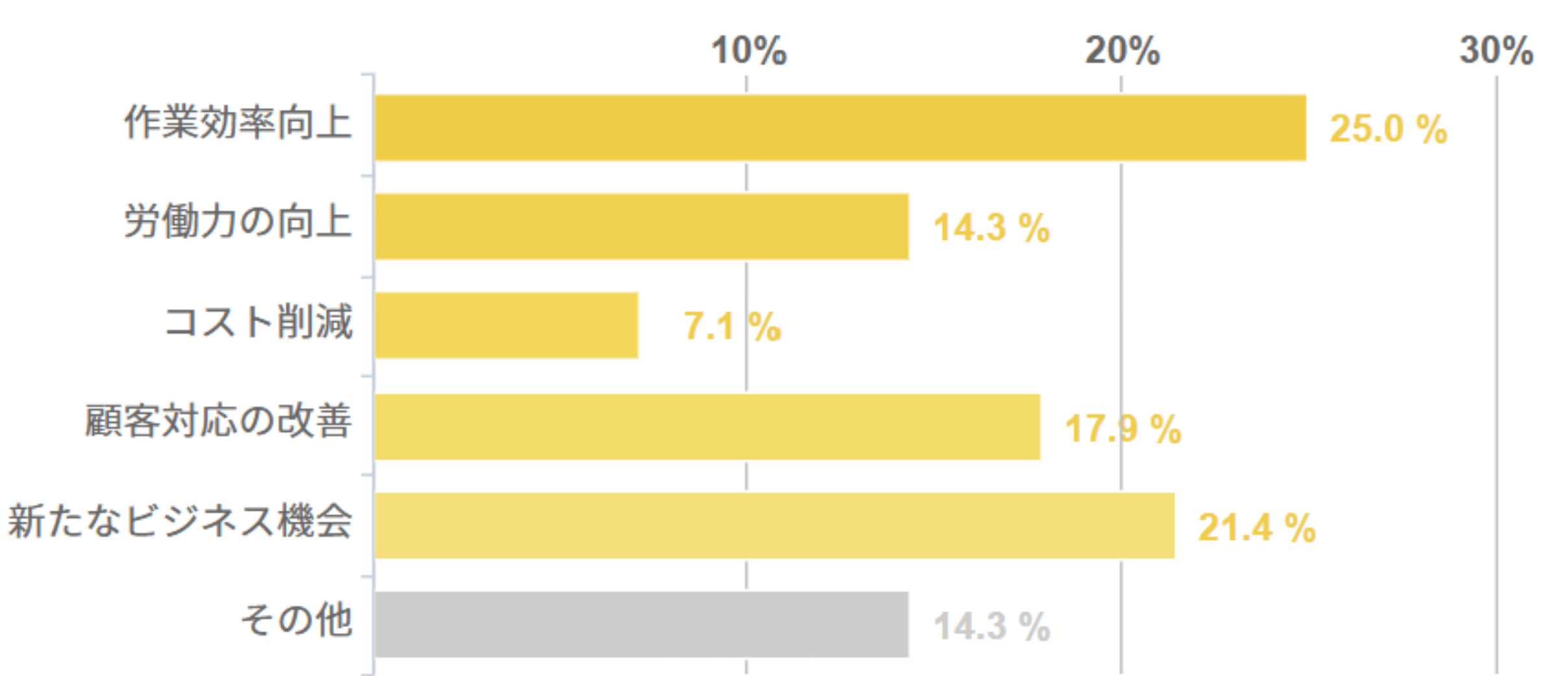
飲食業



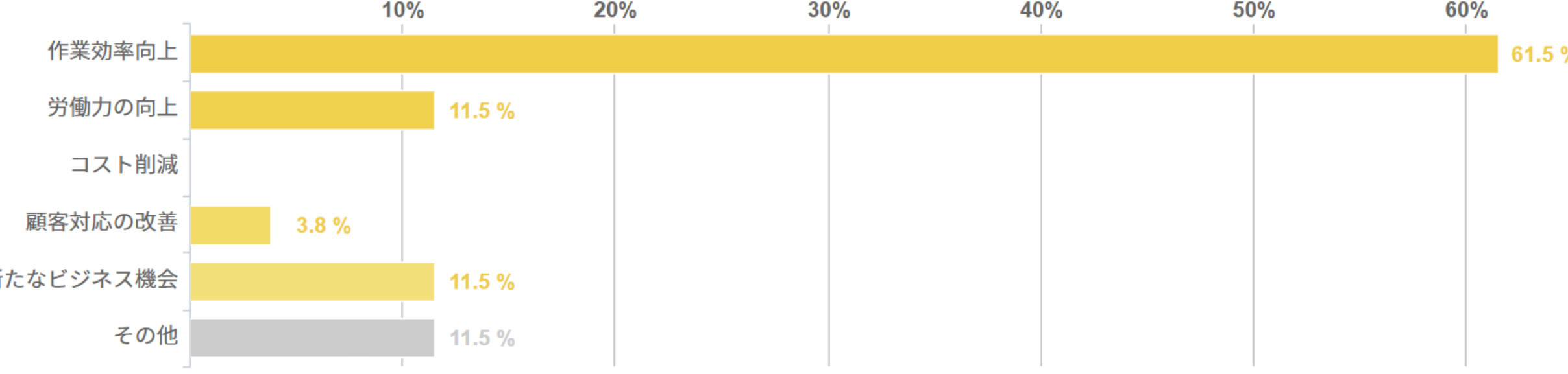
小売業



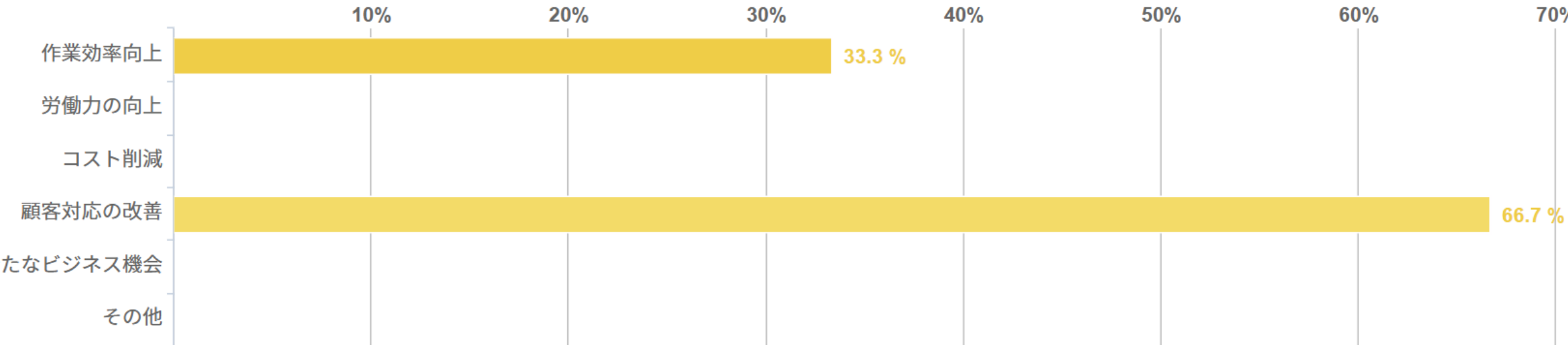
建設業



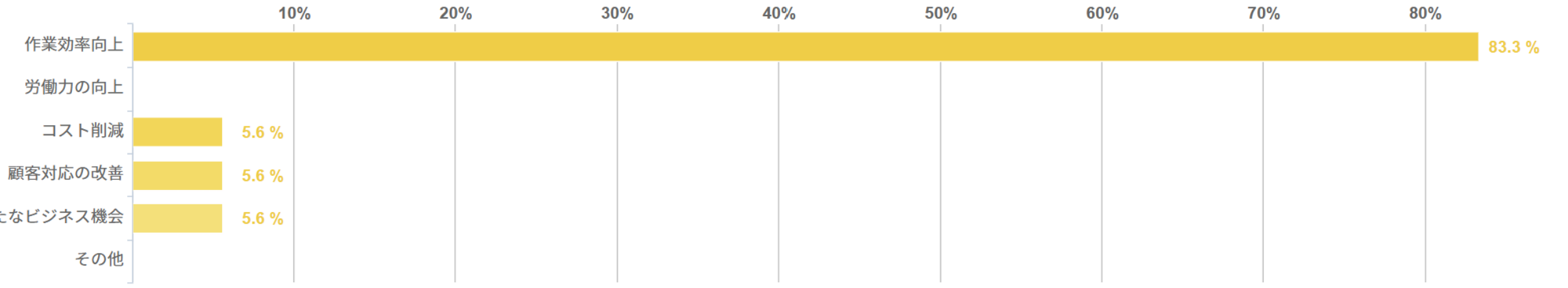
運送業



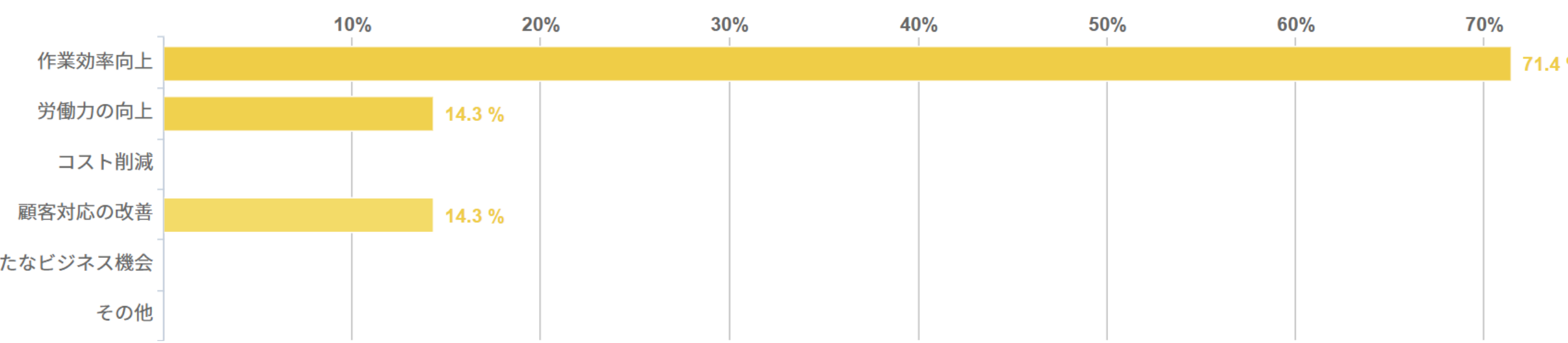
不動産業



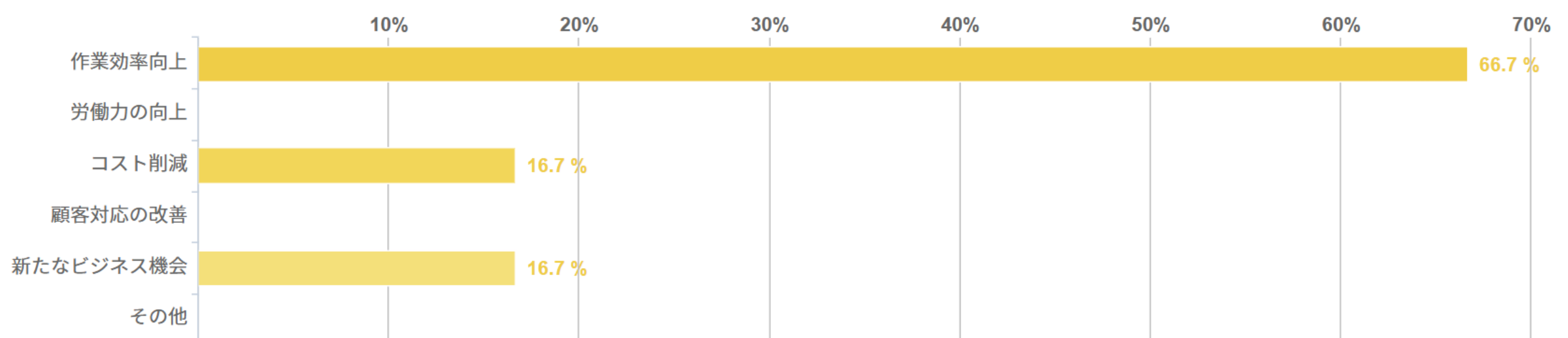
WEBサービス業



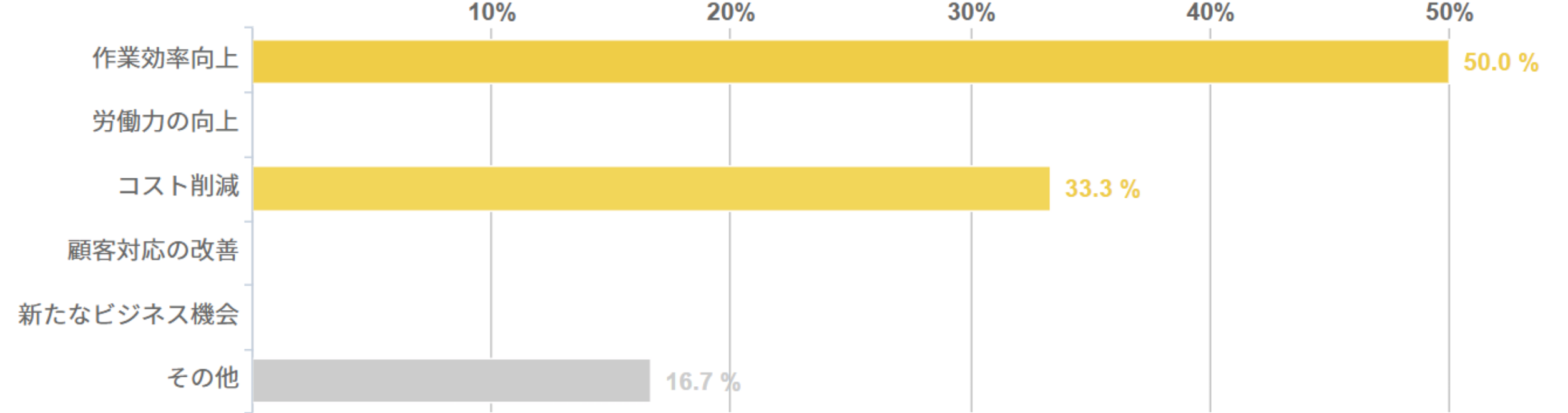
医療業・福祉業



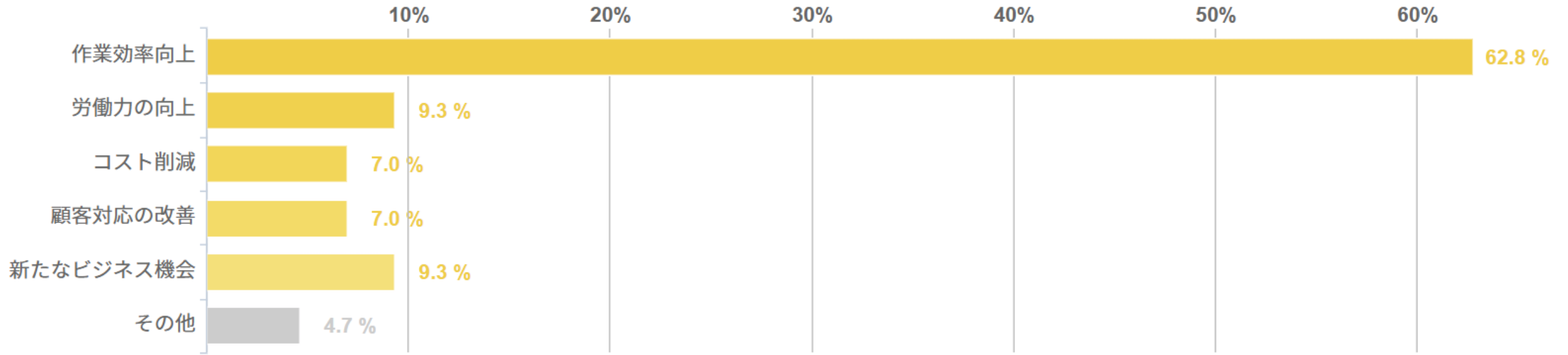
専門家(士業・FP・コンサルなど)



個人投資家



その他



AI活用による変化への期待

－あなたの業界において、AIを活用することでどのような変化が期待できますか？

美容業

- システム面での作業効率が、より改善されていく事
- 受付や質問や疑問などに答えてくれたら助かる
- 電話対応
- 営業中にかかってくる、セールスの電話の対応
- 事務作業などはAI化が進めば、事務員や税理士等の人件費・外注費が節約できる
- 音声通話でコミュニケーションして、好みを把握、解決策、商品を提案
- dmやメッセージなどの文章作成などをさせる事で、顧客との接触頻度を高める事ができる
- フロント業務、ご案内、整理整頓などの業務の変化
- 人間がしていたお客様への提案がAI目線での提案で新しい発見がありそう
- 集客がより簡単になる
- 販促活動費の削減
- カウンセリングなどがAIで事前に出来たら良い
- パフォーマンスの向上
- 予約管理
- 会計処理
- マーケティングとして活用
- お客様を分析し、似合う色や髪型を正確につたえる
- お客様の入り具合の予想
- 顧客の管理
- ブログの更新やチラシの作成
- お客様のなりたい髪色などの擬似体験
- 予約管理などで活用することがあればどんな感じか
- 髪質や髪の状態を瞬時に判断してデータ化
- お客様へのヘアスタイルの提案、カラーなどの提案

飲食業

- シフトの人数を減らし人件費を減らせば給料をあげることが出来る
- 予約管理、顧客嗜好分析、在庫最適化、業務効率化が期待
- 少人数での業務が可能になり、さまざまなリスクが減らせる

小売業

- 商品の特長を売りたい人にわかりやすいように説明
- 新規顧客の開拓
- 接客からレジまで一貫して出来ること
- 売れる商品かどうかを見極める仕入れの自動化
- 商材リサーチで契約先などの候補などを選択できる
- マーケティングの効率化と適正化
- 商品の自動発注
- お客様のニーズに合わせた物の用意
- 商品の画像から説明文、広告運用
- 自分の仕事の補助的な役割
- 天気や気温などから当日売れる商品の種類と個数を予想する仕組み

建設業

- 危険な場所での作業など
- 労働者の意見など直接に言えない言いにくい事を答えられたらよい
- 作業効率がよくなれば良い
- 材料等の在庫管理を自動化し、必要な材料の予測と注文
- お客様による仕様決定や、デザイン選択の自由化
- 単純作業の自動化による人員不足の解消
- 安全性を向上させるための手段
- 自動で部材の積み込み
- 建設現場での作業
- ロボットたちが物を運んでくれたりすること
- 自分が思い付かなかったこと等も顧客に提案できるようになる
- 請求書作成や補助金などの申請書などの作成
- プレゼン作成のイメージパース作成
- 顧客対応の向上

運送業

- 最適なルート提案
- 燃料の節約や配送時間の短縮
- 車の自動運転による安全性の向上
- 荷物の仕訳作業
- 再配達削減効果のための顧客の在宅予想
- 配車のルート組み
- 渋滞回避など経路検索の最適化
- 荷物を配達エリアごとに仕分けし積込む
- ピン立ての自動化により配達がしやすくなる
- 報酬や代引きの精算
- 顧客ニーズの集約分析
- 配達配車の効率化
- 事故の減少
- 夜間作業の減少

不動産業

- お客様対応時間の短縮
- メールやラインの問合せへの対応
- 集金管理、事務方の仕事の簡略化

WEBサービス業

- プログラミング効率の向上
- コーディングに要する時間の削減
- テストの効率化とコスト減
- 新規事業開発
- パワーポイントなどの資料作成
- 活用できる人ほど、発信力が明確に上がってくる
- AIによる記事生成

医療業・福祉業

- 顧客対応の電話
- ネット予約
- 自動で問い合わせに対して受付出来たら1人で開業する人が増える
- 事務的な作業が緩和されて人と向き合う時間を増やす
- ホームページ、SNSなどのキャッチコピー作成
- 長時間労働と言われている職種なので時短に繋がる
- フラットに整理された顧客情報から導き出される最適なサービス提供
- お会計まで人が対応して、アPOINTはAIが対応するとミスも減らせる
- 説明や提案、診断においてAIが行ってくれるのであれば大幅な作業効率が改善される
- 口腔内写真の画像から、検診、状態等を読み取って診断出来るようになれば良い
- 患者さんが来た日に自動的にレセプトやってくれた嬉しい

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- マーケットの拡大があれば良い
- 人が創造性をより発揮できるようになっていく
- 複数の計画をAIが比較検討してくれるようになり、最もよい意思決定ができるようになっていく
- 自身及び相手が本人自身理解できていないことを顕在化
- 定型的な内容の報告書の作成効率化
- 事務仕事が減少し営業そのものに時間を使う事が出来る

個人投資家

- 価格予測
- 自動トレーディング
- リスク分析
- 不正検出
- 期待投資の今後の展望や予測
- 税金の計算
- 申請の補助
- 余計な人件費がかからなくなることで金融商品の手数料が安くなること
- AIを駆使した投資家が増え、能力の低い個人は排除される可能性が出てくる
- 会議において議事録を作成してくれる
- 勝手に投資で売り買いする事ができるなら素晴らしい

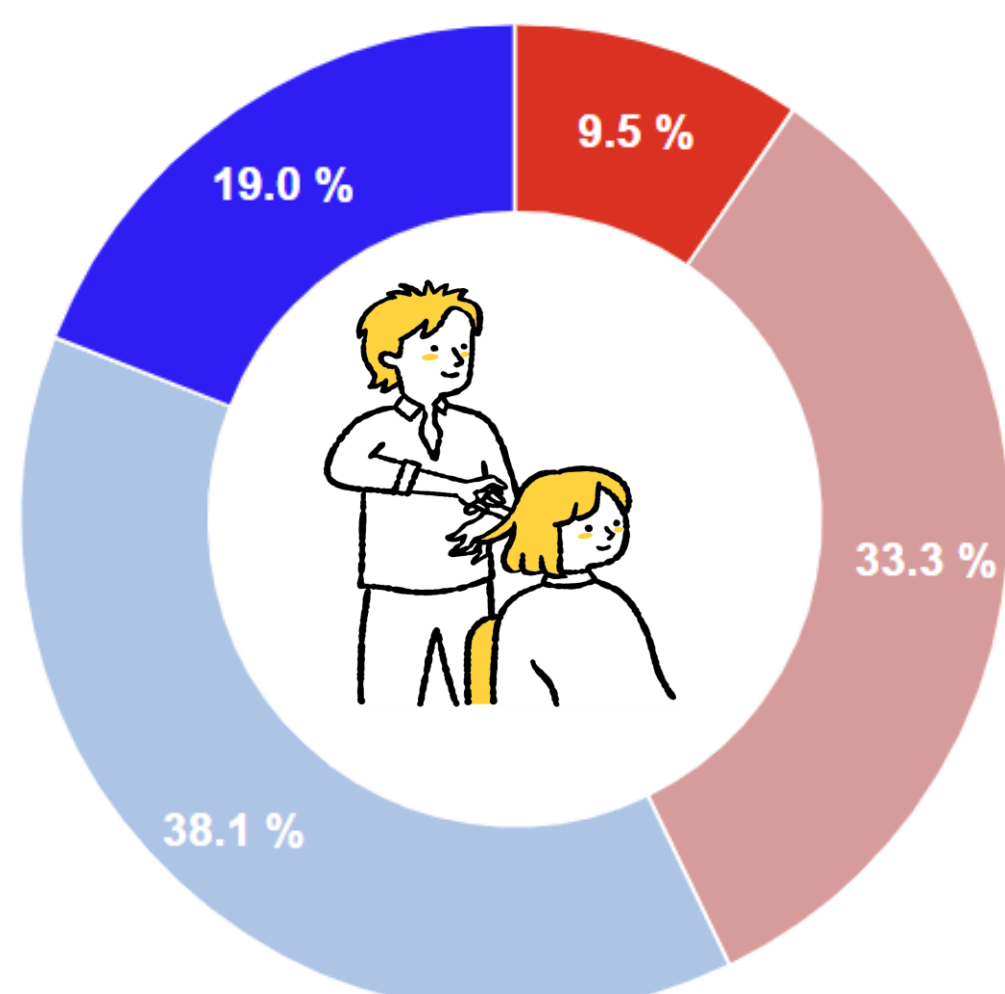
その他

- 客の体況によってどの商品が選択できてどの商品が良いかを選択できる
- 作業効率が改善し、より仕事をこなすことができる
- 社内での問い合わせなどに一次対応するチャットボットがあれば、休日や早朝深夜の対応が減らせる
- 開発のスピード向上、自動化などで業務の効率化
- 新たなサービスの展開により様々なシステム開発・改修の仕事が増えそう
- 領収証の整理などの事務作業
- 楽譜の簡略化
- 時間の削減ができることによって、仕事がスムーズに進む
- 顧客管理や設計などを顧客の意向にあわせていろいろなプランニング
- 顧客との時間調整
- 要求を書いたら、設計、実装などを行ってくれる
- 新契約の事務作業
- ネットでの新たな顧客の開拓
- 頼んだことを全部してくれるAI
- 送迎のさいの自動運転機能
- アイディア出しや、台本制作の壁打ち、制作の効率化
- スピードが早くなり事務の効率化が図れる

AI導入に対する心理的抵抗感

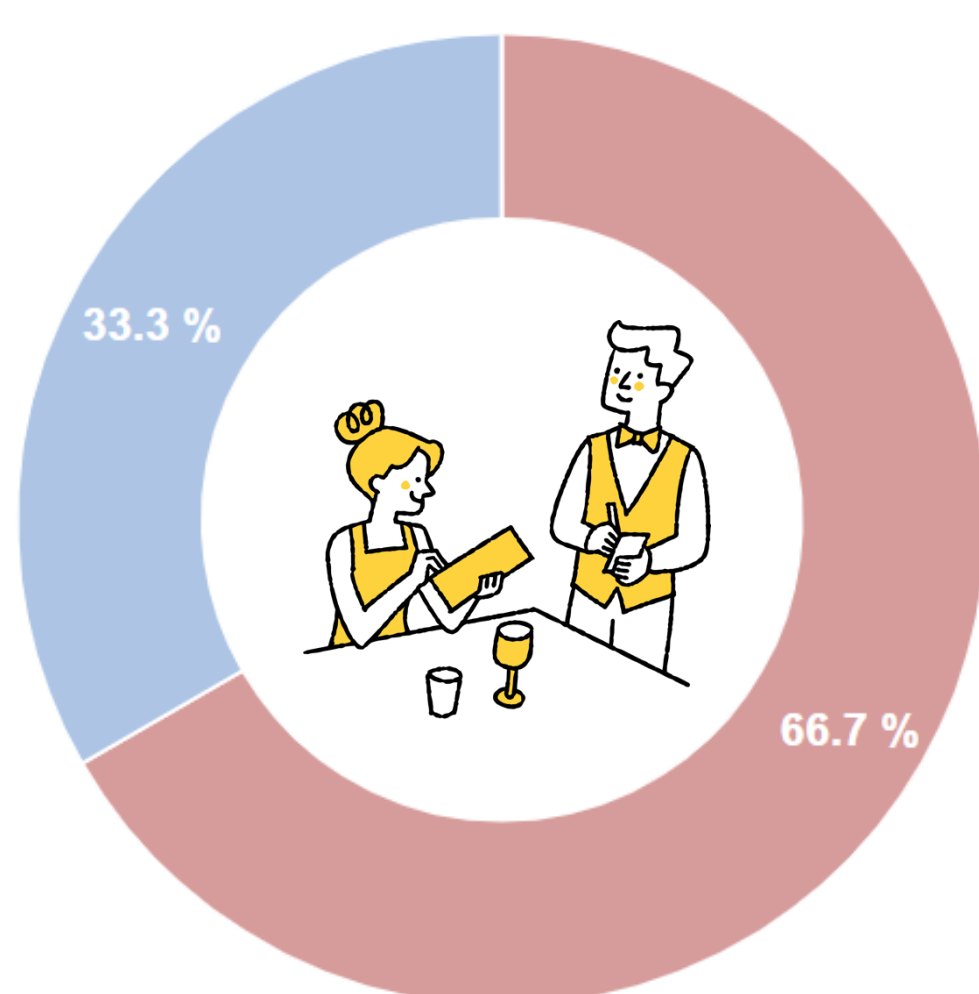
－AI導入に対する心理的な抵抗感はありますか？

▼ 美容業

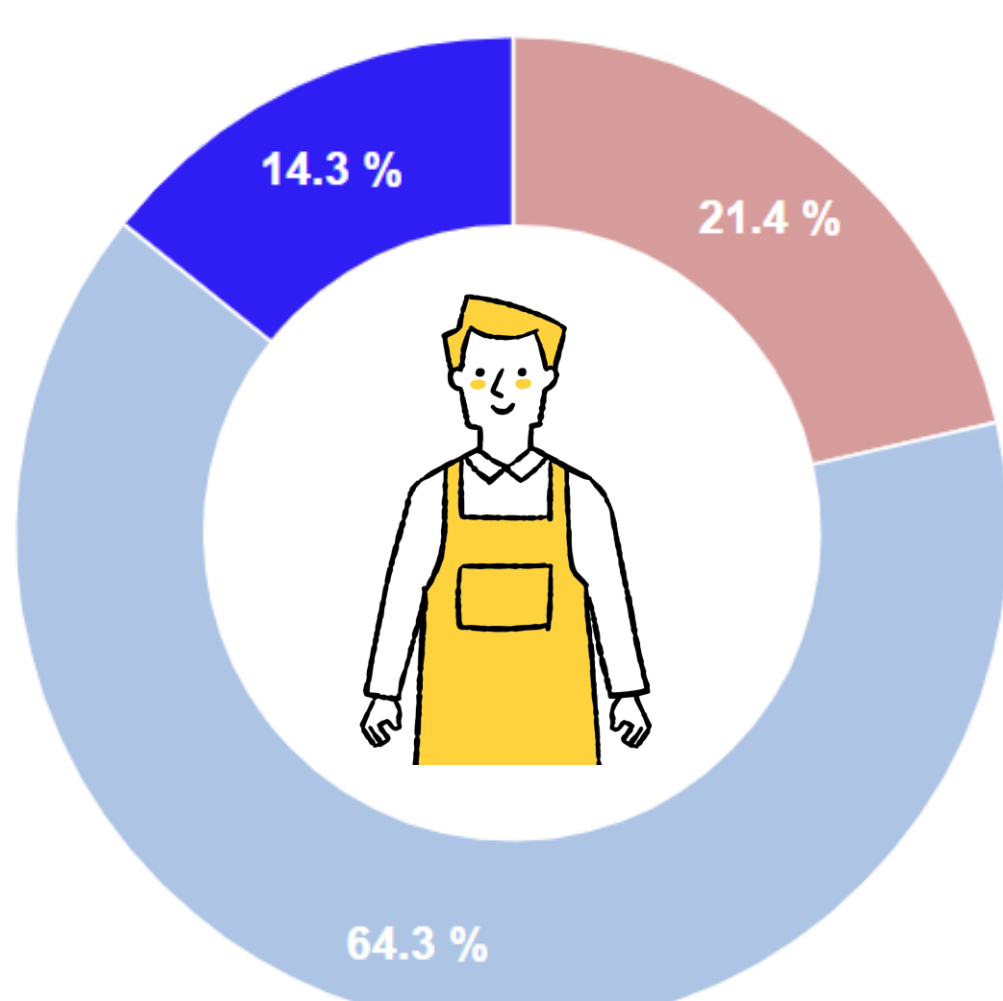


非常に抵抗感がある 多少抵抗感がある あまり抵抗感がない 全く抵抗感がない

▼ 飲食業

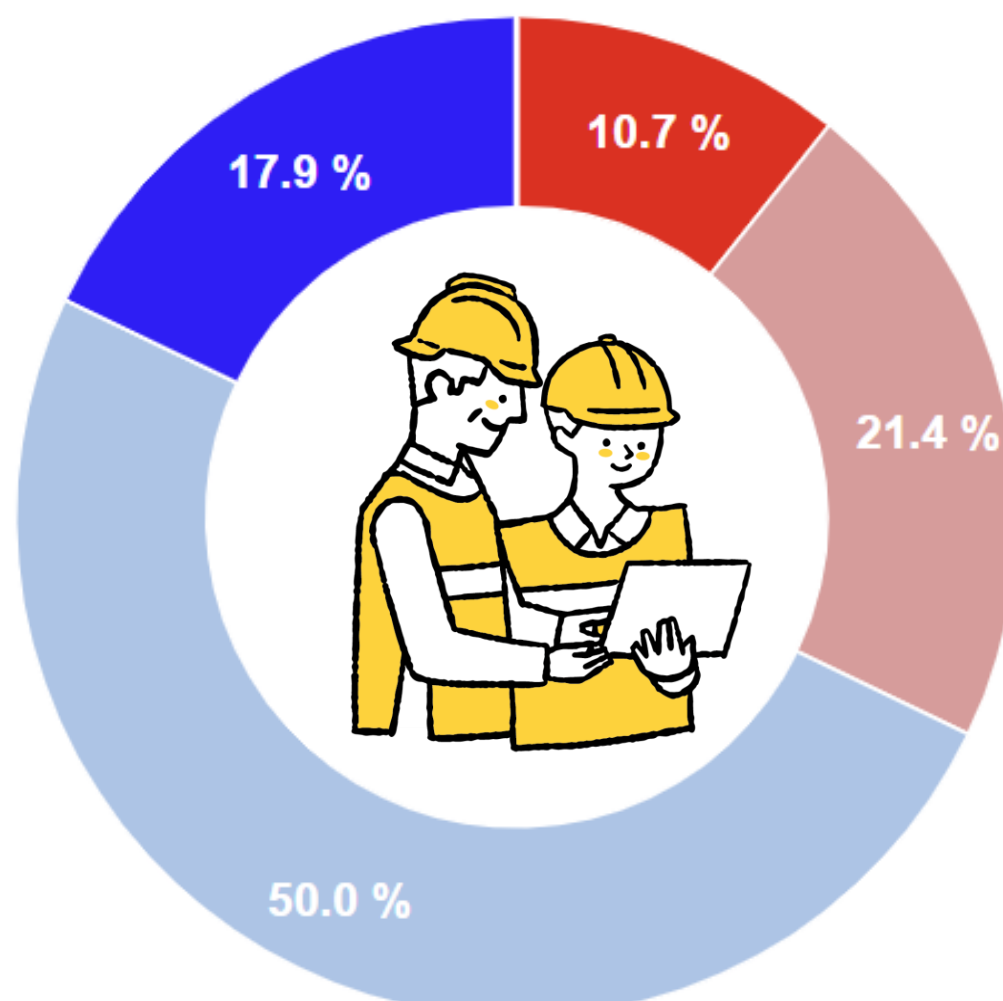


▼ 小売業

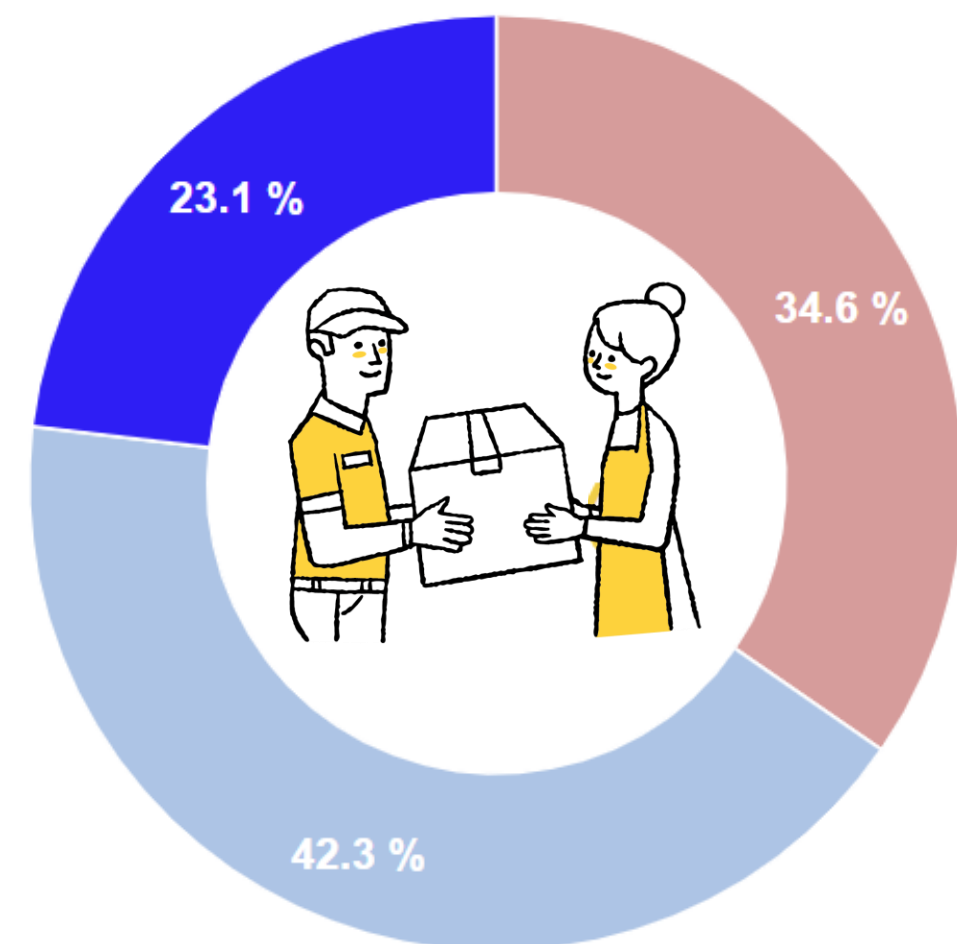


非常に抵抗感がある 多少抵抗感がある あまり抵抗感がない 全く抵抗感がない

▼ 建設業

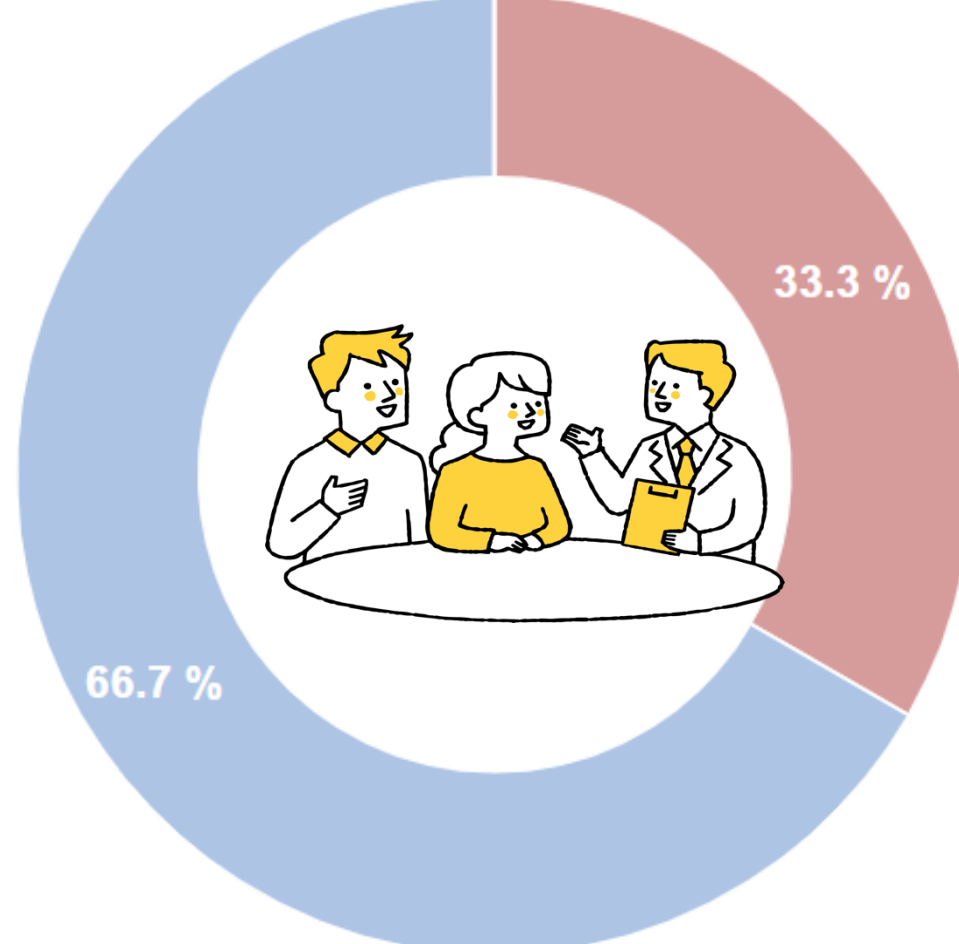


▼ 運送業

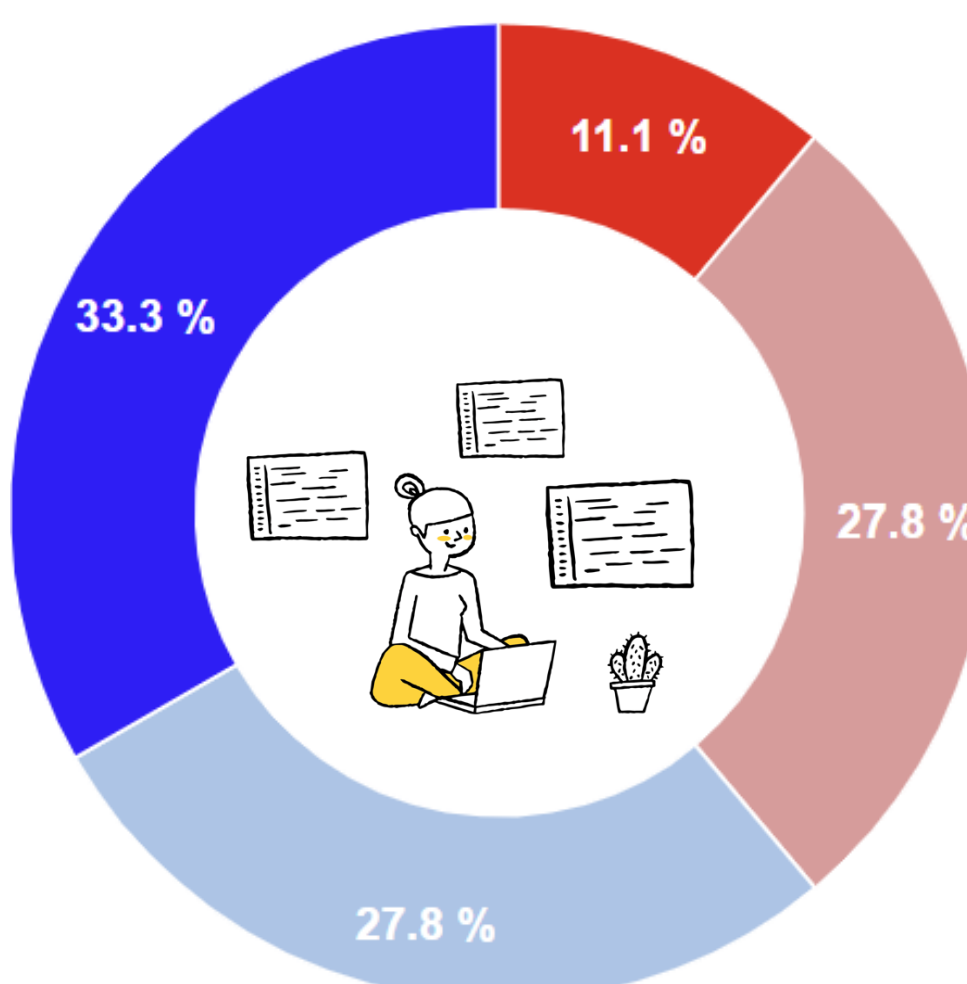


非常に抵抗感がある 多少抵抗感がある あまり抵抗感がない 全く抵抗感がない

▼ 不動産業

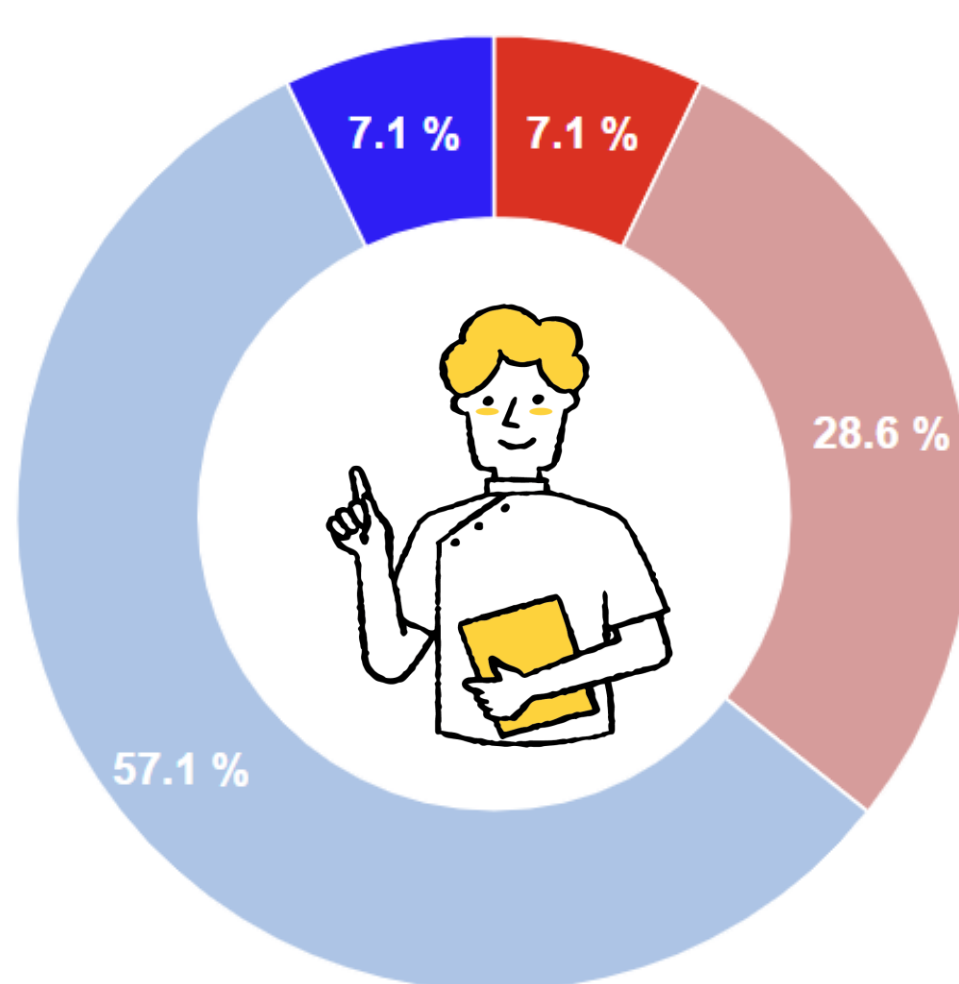


▼ WEBサービス業

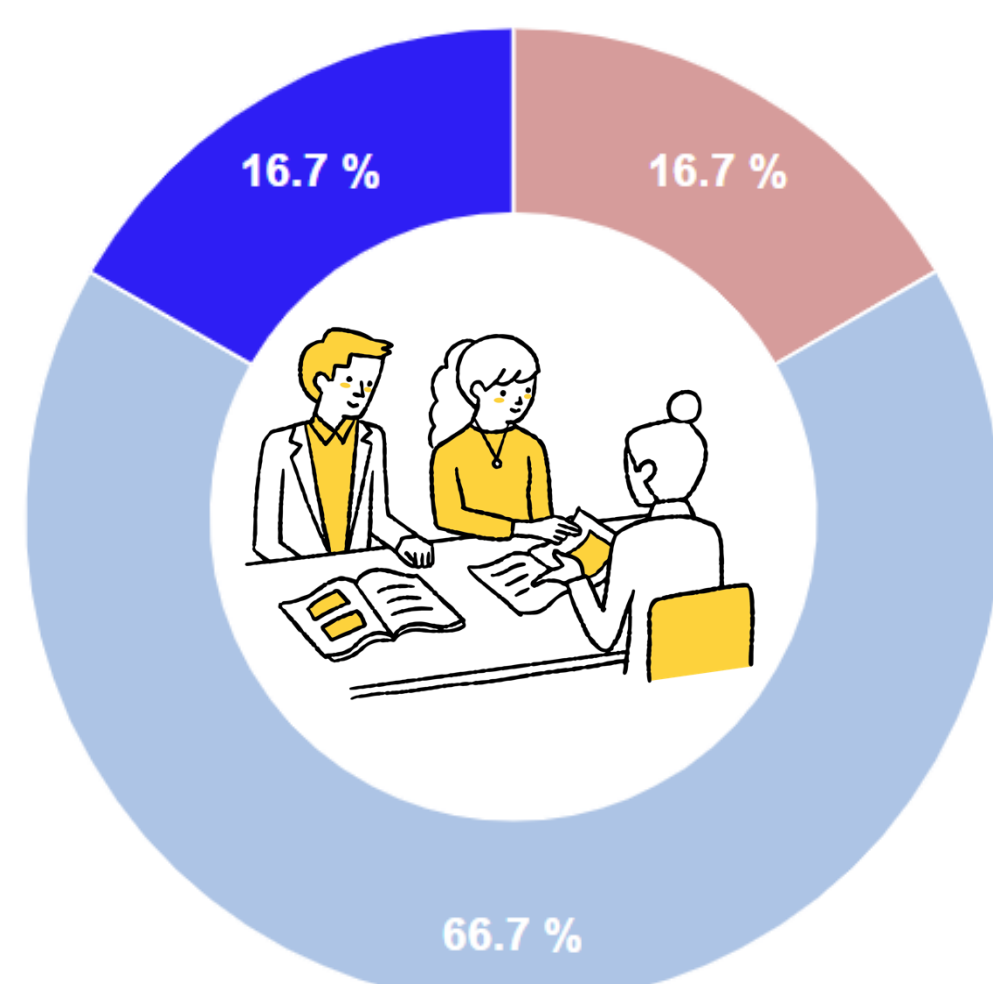


非常に抵抗感がある 多少抵抗感がある あまり抵抗感がない 全く抵抗感がない

▼ 医療業・福祉業

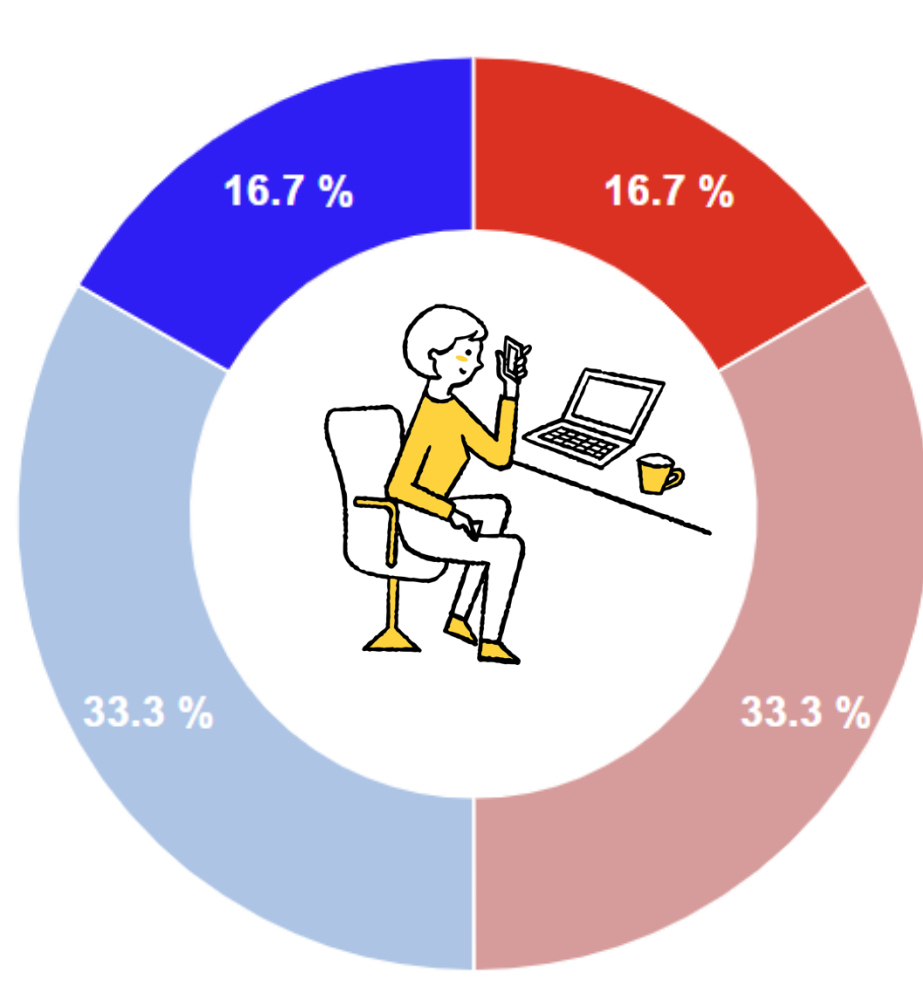


▼ 専門家(士業・FP・コンサルなど)

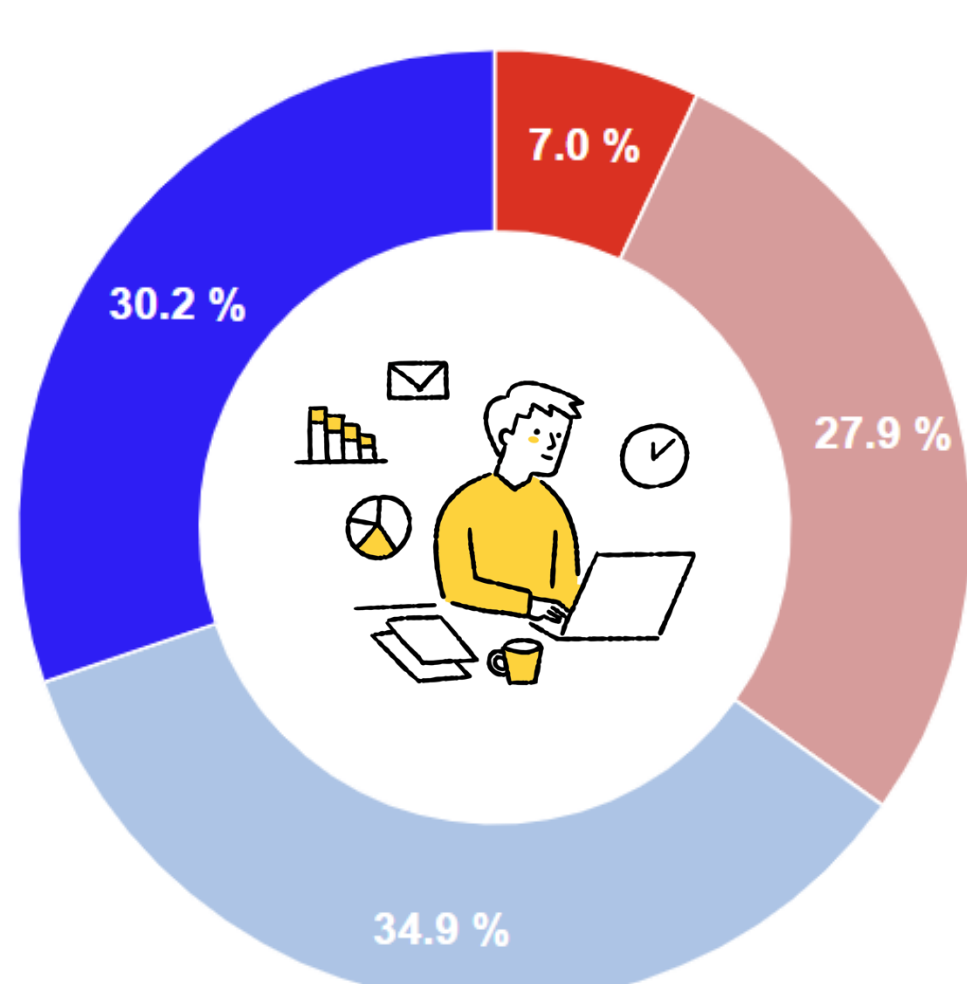


非常に抵抗感がある 多少抵抗感がある あまり抵抗感がない 全く抵抗感がない

▼ 個人投資家



▼ その他



非常に抵抗感がある 多少抵抗感がある あまり抵抗感がない 全く抵抗感がない

AI活用による不安や心配事

－あなたの業界において、AIを活用することで起こる変化に対しての不安や心配事は何ですか？

美容業

- 使うことになって失客することが一番の心配
- 人間としての行動や思考が落ちて自分では何もできなくなる
- 少なからず仕事を奪われる人がでてくるので、むしろやる事が増える
- 顧客対応なら間違った案内やお客さんが不快に感じたりしないか？などが心配
- 詐欺など、悪い方向に使われる可能性がある
- 業界に普及していくとブログや広報などが同じものばかりになってしまうのが心配
- AIを活用することで起こる変化に対しての不安や心配事はない
- 使いすぎると自然さがなく人の温かみや優しさが欠けるのではないか
- 機械なので感情をこもった会話が出来ない
- 職人的な細かい作業がなくなっていくことの心配
- お客様の機嫌を損ねてしまったり、故障や誤作動
- 個人情報の流出
- 業界の地位が上がるが格差も生まれる
- 高齢の事業主が時代の変化に追いつかず廃業を選ぶこともありえる
- AIにばかり頼って、人と人との信頼関係がなくなること
- AIが暴走しだして人間社会が乗っ取られてしまわないかが不安
- 活用できないことに対する不安が大きい
- コスト的にどのくらいかかるのかが解らないできないので不安
- リアルなデザインとAIのデザインの分別が無くなる
- 知識が多い人がAIを使って集客などを独占してしまわないか
- マーケティング知識がなくてもAIでマーケティング的な集客ができるようになった場合の差別化

飲食業

- 段差のある店舗などでは使えないので改装などをする事になってしまうと困る
- AIの誤作動やデータ漏洩、顧客対応の質低下が心配
- お客様とのコミュニケーションが減り業務的になってしまうこと

小売業

- 今のAIはまだまだ正確さに欠けるので二度手間になる
- AIを使うことがあたりまえなり、現在の経営スタイルが古くなること
- 誰でも簡単に利益が得られることになれば参入障壁は低くなる
- 情報の正確さが求められる時も多いので、誤情報などに気をつけなければならない
- ないと何も出来なくなる環境になってしまう事が不安
- 皆が皆同じようなクオリティになるため差別化がしにくくなる
- 接続機器が増える分、情報漏えいの可能性も高まる
- AIの指示が極端に間違えており、大量のロスがでてしまうこと

建設業

- 仕事がなくなり生活ができなくなったりすると困る
- 適切な回答ができるのか？ 心情が伝わるのか？ 意思疎通ができるか不安
- 任せきりにしてうまくいくか不安
- 一部の仕事が自動化されることで、人間の労働者が職を失う可能性
- お客様や取引先とのコミュニケーション不足による誤解やミスからくるクレーム
- 本当に腕のいい職人が減少する
- 責任の所在が不明瞭になる
- 客対応とかは不向き
- システムメンテナンスやフリーズなどシステムが止まったりしたら困る
- 図面には無いニュアンス的な部分を網羅出来る様になったら困る
- 導入にあたって詳しい人材を確保できるか心配

運送業

- 自動運転車の導入により、運転手の需要が減少する可能性がある
- 多くの運転手が仕事を失う可能性
- AIに頼り過ぎる事でブラックアウトした際に仕事が出来なくなってしまうのではないか
- AIを導入するにあたってのコスト
- ドローンなどで全ての運送業が人の手が必要無くなること
- 物流が減る事
- AIがルートを考えてからと責任逃れするのが困る
- 人間がAIに使われるようになるのが怖い
- AI由来の事故が発生した場合、どこがその責任を負うのか明確でない
- 仕分け、運転、配達をAIが出来るとなると配送業がなくなる
- システムに頼りすぎがよくない
- 管理や運用するための高い専門的な知識が必要になってくる
- AIがバグによって、意図しない出来事が起きそう
- 住所などのミスにより再配達等が増えては困る
- 注文が殺到した時に、配車がパニック状態に陥り、効率を悪くさせること

不動産業

- 頼り切りになってしまう危険性がある
- セキュリティーに対する不安
- ハッキングされると顧客と自分自身の個人情報が全て盗まれてしまう
- 高齢者などは対応できるかどうか
- 最後は人と人で処理しないとダメな事も多い

WEBサービス業

- 自分の仕事や需要が無くなること
- うその情報が出回ってしまい、それが書いた側の問題になること
- セキュリティとメンテナンスをよく考慮する必要がある
- スキルの陳腐化
- データプライバシーの懸念
- 雇用の不確実性
- SEOとの兼ね合いはやや心配なのと、活用できないこと自体が不安
- 信憑性に乏しい記事が量産されること
- オリジナルで書いたものを学習されてしまい、他者に半ばコピーされてしまうこと
- AIは自分で価値観を生み出せないからデマが出回ること
- AIを使うことが当たり前となり、納期や単価に影響が出てくること

医療業・福祉業

- 事務的な作業で間違いが起こって記録ミスが起こること
- 広告でクライアントが迷いやすくなる
- 情報管理方法の仕方について、しっかりした対応が必要になる
- AIによる診断や治療が発達し、本当に治せる治療が陰に追いやられなければいい
- 人が介入しなくてもよくなる状態になること
- システムの導入にコストがかかる
- 導入したシステムを維持するコスト

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- AIによる機密情報の流出
- AIに学習されることで、だれもしらない機密情報をAIが提供してしまうリスク
- 人間のする事を減らすようになっては困る
- AIを悪用した粉飾や脱税は起こりうるだろう
- AIが情報などのみを記憶して、勝手に保険設計をしてしまう事

個人投資家

- 個人情報の漏洩
- AIシステムのハッキング
- AI詐欺
- 誤作動
- AIの処理技術が高まることにより暗号資産のハッキング被害が増える可能性
- AIを利用できない個人投資家が、利益を継続できなくなる

その他

- 営業はAIで良いとなると仕事がなくなること
- 技術領域によってはAIにとって代わられる（需要が減る）可能性がある
- 市場の需要に合わせ自身の身の振り方を考えていく必要があること
- セキュリティが課題
- IT業界となるため、むしろ仕事は増えていて歓迎している
- 変化による効率化は賛成だけど、ついて行けなくなることが不安
- 間違ったエクササイズの普及や怪我などでの健康被害
- AIを活用することでのコミュニケーション不足
- AIの言う通りにやったらめちゃくちゃになってしまうこと
- AIが暴走して人間を超えてしまうことが非常に怖い
- AIに頼りすぎて自分で何も考えない人が出る可能性
- AIが間違った情報を伝えて問題が起きた時の責任のとりかた
- セキュリティ面、コスト面、故障時などが不安
- 倫理的な問題
- 人対人のコミュニケーションが苦手になる人が増える
- パラダイムシフトが起こり仕事自体がなくなってしまうこと
- 人間性がないので、数字だけの考えや計画になるのが心配
- 予期せぬ事態に応用的な対応が出来るかが問題
- 根本的に人じゃないので信用できない
- 権利のはっきりしないものから作られることによる著作権リスク

AIによる影響

一個人事業主やあなたの業界において、AI技術が進化することで仕事に与える影響について、これからどうなっていくと思いますか？どのように変化していくと思いますか？未来をどのように予想していますか？事業に絡めて具体的に書いてください。

美容業

- ニンゲンのように柔軟性がなく、固いイメージなので、少し生活がしにくい場面も想像できる
- 便利になって楽になるけど人間としての仕事がなくなって無気力になりやる気がなくなったりする
- 色々な事を1人でする必要がなくなる反面、AIの活用技術の習得が必須になる
- AI技術がすすんでいくことで、逆に人間の五感によるものが見直される
- フロント業務など、清掃などの業務が楽になるが、全部の仕事が変わるとは思えない
- 世間との理解度、浸透度でのギャップがでる
- 何の業界でも取り入れるのは間違いはないと思うので 使えることは使い人とのバランスを考えること
- AI技術が進化していくと人の手が必要なくなりスタッフの人数が減る。
- 仕事に与える影響はカウンセリングなどで活用は可能
- 無駄な作業がへって行くと助かる
- ネットに詳しい人と知らない人の格差が広がる
- より人の重要性が増す所とAIに流れる人の二極化が進んで行く
- 大手がAIに参入し既にスタイル画像や動画を作り始めていて見分けがつかない
- 写真を取るだけでAIによる姿勢診断ができ、改善方法まで教えてくれる
- お客さんの待ち時間も退屈に思う時間が少なくなり顧客満足度も上がる

飲食業

- これからどんどん人の労働が少なくなり良い方向へ変化していく
- AIで効率化が進み、接客の質向上や業務の自動化が進む
- 人と接する業務が減り、必要最低限の人数で仕事ができるがより業務的でお店の色や個性が出ずらい

小売業

- PCにかんする業務はAIに任せる時代になってくると思うのでその面での仕事量は減る
- AIの導入により、視覚的聴覚的にハイクオリティな広告をすることが簡単になる
- できる企業とできない企業の差が大きくなる
- 今まで人間がやっていた売れる商品の仕入れが自動化すれば大きな利益となる
- AIを活用したデータ分析により、顧客の購買行動や市場動向を詳細に把握することが可能になる
- AIの進化によって商品自体が必要でなくなる懸念はある
- 仕事をする時間がどんどん減っていく
- AI同士の競争が激しくなる
- 単純作業やルーチンワークを担う職種がAIに代替される傾向で一部の職業は消失する可能性

建設業

- 巨大な3Dプリンターなどで建設や建築が可能になれば職人がいらなくなり路頭に迷う
- 便利にはなっていくが、変化が多くなりすぎてついていけないような感じがする
- AIが最適な作業スケジュールを組むことで、無駄な時間を排除し、効率的な作業が可能になる
- お客様主導で物件確認や査定等が出来るようになり、業者の専門価値が希薄になる
- 作業員の一人となって作業を一緒に行ってくれたら人件費の削減にも繋がる
- イレギュラーな事が起きたときに正しい対処が出来るかどうか疑問
- 業務全体が機能しなくなる可能性がある
- 情報漏洩のリスクがある
- 導入コスト・教育コストがかかる
- 自動で重機が動く現場が増えていき、AIをサポートする部署が増えていく
- 顧客対応
- 宣伝などもAIを活用していく事が出来る

運送業

- 効率的な配送やコスト削減が実現される
- 車の自動運転導入による安全性の向上
- 荷積み荷降ろし時の面倒な検品作業等の簡略化による作業効率アップ
- AI技術の発達によりドローンを利用した配達が行われる
- システムエラー等で一斉に車両が動かなくなると結局は人による運転が必要になる
- 荷物の仕分けやピン立てを自動化して配達員の効率を少しでもあげる
- AIに頼りすぎると不具合や違う回答で仕事に損害がでる
- 仕分けやピッキング、積込などの人ではなくていい部分が全部AIになっていく

不動産業

- お客様対応時に細かな説明をしてくれるので、役割分担が進むので効率的
- 事務作業が大幅に早くなる
- 不動産賃貸業だと様々な部分で交渉しないといけないので、かえって面倒な部分が発生しそう
- 物件紹介には活躍しそう

WEBサービス業

- 人間はファクトチェックなどに関わるだけになっていく
- 簡単な業務が楽に自動化させるので、作業効率が上がる
- AIのスクリプト調整やメンテナンスを行う業務の需要が増える
- 業務自動化が進み、効率化と新しいサービスの提供が増加する
- AI技術の進化により、Web業界の個人事業主は業務の効率化と精度向上が期待される
- ルーチン作業の自動化により、時間を節約し、マネジメント業務に専念できるようになる
- AIを活用するしないで著しい差が発生する
- AIを使える人、使えない人で大きな差が生じることになる
- AIに頼らない顧客との生のやり取りなどが上手な個人事業主が生き残っていく

医療業・福祉業

- 顧客対応やコスト削減は期待出来る
- 受け付けや問い合わせに対する受け答え、スケジュールの管理などが自動化される
- ケアマネージャーの必要性がなくなり、記録やビックデータ分析で効率的に仕事が行われる
- 同じようなセールスコピーが大量にあふれかえり、生の顧客の声もつくられてしまう
- 必要作業の再確認をする機会が多くなる
- 人を雇ってやらせていたことをAIにやらせることができるようになるのを期待している
- 導入している事業者と未導入の事業者との格差が生じてしまう
- 電話対応で予約まで取って貰えるとミスが減る
- 大幅な作業効率に繋がり、人手不足の時代においても対応できるようになる
- 集客や広告を勝手に作ってくれて、人を集める仕組み作ってくれたうれしい

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- AIの導入が増え、作業的なことは、すべてAIに置き換わっていく
- 人は考えることに集中でき、創造性を発揮することができる
- 単なるデータ分析の解釈はAIの方が早く、インサイトの発見にかかる時間が大幅に短縮される
- AIを使う企業と使わない企業によって差が開き、使わない企業は時代に取り残される危険性が増す
- 人に対する評価基準は時間ではなく、成果、パフォーマンスに向かう
- 週休3日制がデファクトになっていく
- AIのセキュリティについて世界的な標準規格が策定されていき、より安全に使えるようになっていく
- AIは業務上の有効なツールとしてパッケージ化されていく

個人投資家

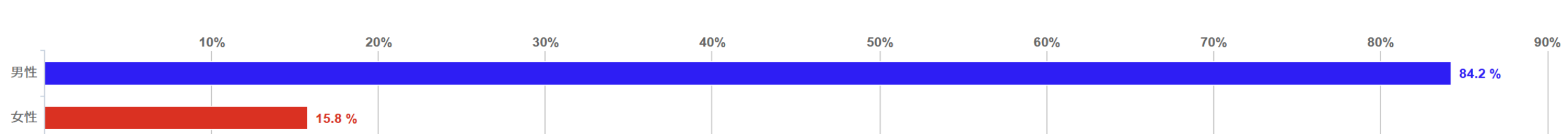
- 高度なトレーディングツールが増加
- AIを活用した不正行為の検出やサイバーセキュリティの強化
- 金融商品はネットで購入する時代に変化する
- 銀行の窓口が減っていくと思うのでネットでいろいろ手続きできるようになる必要がある
- AIが市場に入り込むことで、個人の能力では歯が立たなくなる時代が来る
- AIが投資を売り買い出来るようになれば素晴らしい

その他

- 客の体況によって商品をリストアップしてくれるようになる
- エージェントはAIに入れ替わる
- これからもどんどん新たなサービスが生まれて仕事が増えていく
- AIが出てくると、実力ない人材は淘汰されていく
- 仕様書、コーディングなどの手がかかる作業が減る
- 繁忙期以外の時に、新しい顧客を探してくれると助かる
- 部材の管理や発注もしてくれたら助かる
- 言語の壁がなくなることで、世界的にも技術力の向上が計れる
- 使いこなせるかどうかで生き残れるかどうかを左右するような影響がある
- システムの運用系の作業はAI技術の進歩によりインシデントの原因切り分けに人手がかからなくなる
- 要件をまとめてAIに食わせることでシステムを自動生成する等ができる

本調査の回答者属性

▼ 性別



▼ 年齢

